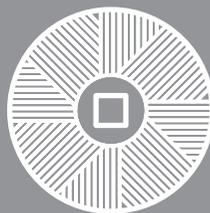


ISSN0913-8838

製粉 振興

2021
No.613
7



一般財団法人

製粉振興会

★目次

製粉産業における食料安定供給について…………… 3

みどりの食料システム戦略
～食料・農林水産業の生産力向上と
持続性の両立をイノベーションで実現～…………… 5

農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課
地球環境対策室 室長 久保牧衣子

食品ロス削減の取組
～商慣習の見直しやフードバンクの活用など～…………… 14

農林水産省大臣官房新事業・食品産業部外食・食文化課
食品ロス・リサイクル対策室 室長 森 幸子

我が国のパン産業の現状と主な課題…………… 26

(一社)日本パン工業会 専務理事
阿部 勲

日本、フランス、ベトナムの食生活における
パン食 その2 アンケートの結果から…………… 34

お茶の水女子大学名誉教授 畑江敬子

小麦粉のある風景
小麦粉で簡単ランチ…………… 36

食文家 ひらのあさか

世界の粉界展望…………… 44

業務日誌…………… 38
業界ニュース…………… 41
国内資料…………… 63
編集後記…………… 75

製粉産業における食料安定供給について

新型コロナウイルス感染症については、わが国では令和3年春からワクチン接種が進んでおり、これまでの日常に戻るべく一刻も早い終息を願うところである。この深刻なパンデミックは昨年2月以降、現在まですでに1年半が経とうとしているが、この間、幸いにも製粉原料である小麦については、わが国への供給が滞ることなく、各国からの輸入は継続的に行われている。しかし店頭においては、一部の食品の買いだめなど家庭用への需要の急激な変化等により食料品のサプライチェーンに混乱が生じた時期があった。このことは本年5月25日に公表された令和2年度の食料・農業・農村白書の特集の中で取り上げられ、食料消費、農産物需要をめぐる新たな動きと政府としての対応が紹介されている。また農林水産省では、近年の国内外の食料需給の変化に加えて、今般の新型コロナウイルスによる影響など新たなリスクへの対応のため「食料安全保障アドバイザリーボード」を設置し、令和3年2月から5月にかけて全3回の会合を開催して食料安全保障対策の強化について議論を行い、それを踏まえてこの7月1日に緊急事態食料安全保障指針の改正を行った。この改正で、平素からの情報収集・分析の強化と適切な情報発信、事業継続計画等の策定・見直しの促進等が新たに盛り込まれたところである。かかる非常事態における環境変化に対しては、製粉産業のみならず食品産業としても、より一層迅速かつ柔軟に対応し、安定供給に努める必要がある。これらを機に、我々製粉産業にとっての使命でもある小麦粉安定供給および食料安全保障について改めて考えてみたい。

まず小麦の安定的な供給に関しては、“主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律”の目的として「主要食糧の需給及び価格の安定を図り、もって国民生活と国民経済の安定に資すること」と冒頭の第一章第一条に規定されている。このことにより、小麦の需給は、国内産小麦では量的または質的に満たせない需要分について、国家貿易により計画的に輸入することとなっている。日本のニーズに合う高品質の小麦のほとんどはアメリカ、カナダ、豪州の主要3か国から輸入されているが、もし3か国において日本のニーズに合った小麦の需給がタイトになった場合、他の国からすぐに代替輸入することは難しい。また毎年カナダ等では寒波の影響による鉄道輸送の停滞や、輸出設備の能力不足などロジスティクス面での問題から、日本への小麦本船の到着が遅れるケースもみられるところである。そのため生産国での小麦買付け及び輸送、我が国への輸入、保管、販売を含めて大量の小麦を確実に流通させていくには、備蓄制度も含め、平素より不測の事態を想定した施策が重要であると考え。そしてこの安定供給の流れを一層強固にしていくためにも、関係当局においては輸出国の政府及び関係

機関との間で従来以上に緊密な信頼関係を構築し、各国の需給に関する情報の共有も引き続きお願いしたい。また製粉産業においては、品質的に代替できない特定の輸入小麦が、万が一調達できない事態となった時の準備のために、輸出国及び銘柄の多元化についても検討を進めなければならない。

一方、当面の世界の小麦需給を見てみると、2021/22年度の小麦の消費量は前年を上回るものの生産量も794百万トンと過去最大の数量が見込まれることから、小麦の期末在庫率は37.5%と、FAOの在庫の安全水準と言われている25~26%は十分上回っている状況である。しかしながら、期末在庫の半分は中国にあるもので、輸入国としては気掛かりである。加えて小麦価格の国際指標となるシカゴの小麦相場を見てみると、去年の同時期は1ブッシェル当たり5ドル台であったものが、とうもろこし価格上昇への追随、中国などでの需要の増加や米国における小麦産地の乾燥、凍害による作柄悪化懸念等から、本年5月上旬には1ブッシェル当たり7ドル台半ばを記録し、その後も6ドル台と高値で推移している。今後も中国、インド等の新興国における穀物需要の増大や、新型コロナウイルス終息に伴う経済回復、地球温暖化による気候変動の影響などから、不安定な需給状況となり、価格の変動幅も大きくなる可能性が高いと想定される。一定期間の調達価格平均から算定する現在の麦の政府売渡価格改定ルールは、課題はあるものの、昨今のような相場変動の波に対して安定を図るという意味で、国家貿易の仕組みとしても一定の役割が期待される場所である。

次に、自給率向上につながる品目である国内産小麦の重要性についても考えてみたい。昨年策定された「食料・農業・農村基本計画」では、小麦の生産を令和12年度には108万トンまで引き上げるという数値目標が掲げられ、「生産性向上」、「品質向上」、「優れた新品種の開発」等の課題を解決しつつ、関係者一同が生産努力目標達成のために連携することが求められている。食料安全保障上も国内産小麦の位置づけは重要なものであると再認識する必要がある。しかしながら近年、単年度で見ると国内主産地においても気候変動の影響からか豊凶の差が大きくなっているように見受けられる。小麦の生産は自然が相手であり、容易なものではないが、実需者が、計画的かつ安定的に国内産小麦を確保し、2次加工メーカー、さらには消費者へ提案、供給を続けることができるよう、生産者には一層の栽培管理の徹底等を引き続きお願いしたい。そして品質に関しては、着実に向上しているといえるものの、消費者及び実需者が求める2次加工性の観点からは、輸入小麦と互換性があるレベルとは言い難い品種もあるのが実情である。それらの点も生産者と実需者が密接に連携しながら、着実な品質向上、品種開発により品質面における安定的確保に取り組まねばならない。

以上のことから、国民の主要食糧である小麦、小麦粉の安定的確保と供給に向け、政府当局、製粉産業をはじめ関係者は、一丸となって、長期的な視点で努力すべきである。製粉産業における食料安定供給の意義を改めて認識する必要がある。

みどりの食料システム戦略

～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～

久保牧衣子

我が国の食料・農林水産業は、温暖化・自然災害の増加、生産者の減少・高齢化など様々な課題に直面している。その一方で、食料・農林水産業は、さらなる輸出増加のポテンシャルが高いこと、二酸化炭素の吸収源をはぐくむ重要な産業であると同時に、地域資源を活用した再生可能エネルギー等により、温室効果ガスの排出削減にも貢献できること、AIやゲノム編集技術など最新の科学技術により、品種開発に要する時間と費用を大幅に節約しながら、食料不足や気候変動などのSDGsのゴール達成に適切に対応できることなど、将来に向けて大きな可能性があると考えられる。国内外において、SDGsや環境への対応が重要となっている中、我が国食料・農林水産業においても的確に対応する必要がある。このため農林水産省では、昨年12月21日に、野上農林水産大臣を本部長とするみどりの食料システム戦略本部を設置し、本年5月12日に、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する新たな政策方針として、「みどりの食料システム戦略」を決定した。

本稿では、我が国の農林水産業が置かれている現在の状況及びみどりの食料システム戦略の概要について紹介する。

1. 我が国の食料・農林水産業が直面する課題

(1) 気候変動・大規模自然災害の増加

日本の年平均気温は、100年あたり1.26℃の割合で上昇しており、世界平均の2倍近い上昇率で温暖化が進んでいる。農林水産業は気候変動の影響を受けやすい産業であり、高温による品質低下や、降雨量の増加や災害の激甚化により、様々な被害が発生している。昨年12月に公表された「気候変動影響評価報告書」(環境省)においても、農林水産分野における気候変動の影響として、大豆、麦の減収、品質低下、病害虫の発生地域の拡大等が記載されている。

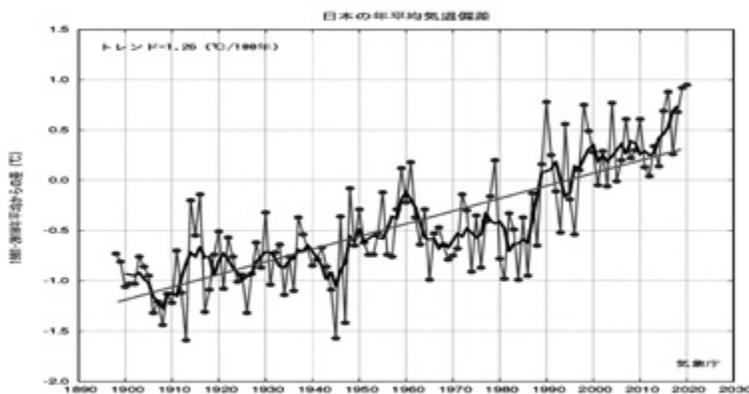


図1 日本の年平均気温偏差 (気候変動監視レポート2020)

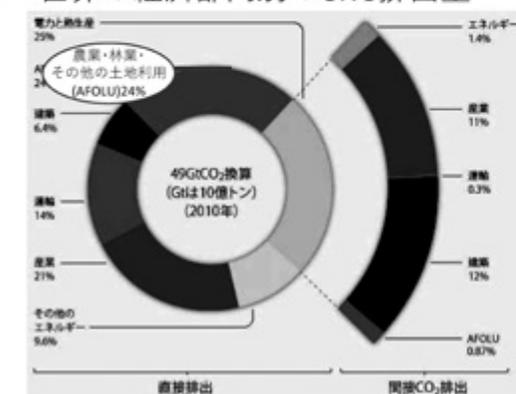
(2) 世界全体と日本の農林水産分野の温室効果ガス (GHG) の排出

世界の温室効果ガス排出量は、490億トン(2010年、CO₂換算(以下同じ。))となっており、このうち、農業・林業・その他土地利用からの排出は世界の排出全体の約4分の1を占めている。我が国は多くの食料や原材料を海外から輸入しており、輸入品を通じて原産国の環境に悪影響を与えないことも重要になりつつある。一方、日本の温室効果ガス排出量は12.12億トン(2019年度)で、このうち農林水産分野は約4,747万ト

ン(約3.9%)となっている。農林水産分野の排出の内訳を見ると、施設園芸や農業機械、漁船における化石燃料由来のCO₂のほか、水田、家畜の消化管内発酵(げっぷ)、家畜排せつ物管理、施肥に伴う農用地の土壌から、メタンや一酸化二窒素(N₂O)が排出されている。

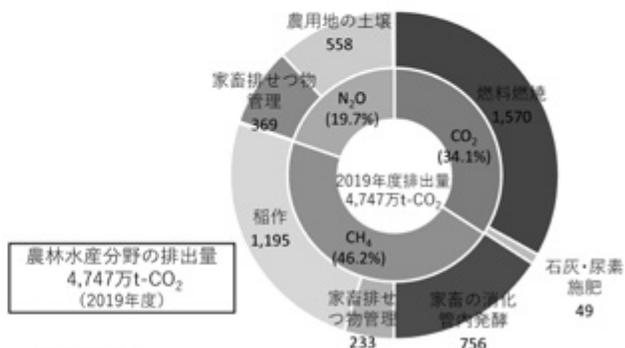
一方で、日本のCO₂吸収量約4,590万トンのうち、森林が4,290万トン、農地・牧草地は180万トン(2019年度)となっており、農林水産業は、吸収源として温室効果ガスの削減に大きく貢献している。

■ 世界の経済部門別のGHG排出量



出典：IPCC AR5 第3作業部会報告書 図SPM.2

■ 日本の農林水産分野のGHG排出量



単位：万t-CO₂

* 温室効果は、CO₂に比べメタンで25倍、N₂Oでは298倍。

出典：温室効果ガスインベントリオフィス (GIO)

図2 世界の経済部門別のGHG排出量、日本の農林水産分野のGHG排出量

(3) 生産基盤の脆弱化、地域コミュニティの衰退

2015年の国連総会で採択された持続可能な開発目標（SDGs）に多大な影響を与えた考え方に、地球の限界（プラネタリー・バウンダリー）というものがある。プラネタリー・バウンダリーは、気候変動、窒素とリンの循環、グローバルな淡水利用、土地利用変化、生物多様性の損

失、化学物質による汚染など、人類が今後何世代にもわたって発展・繁栄を続けるための定量的な地球の環境許容量のことであり、この境界を越えると、大規模で急激な、あるいは不可逆的な環境変化が発生するリスクが高まるという考え方を示したものである。既に、種の絶滅の速度と窒素・リンの循環については、高リスクの領域にある。

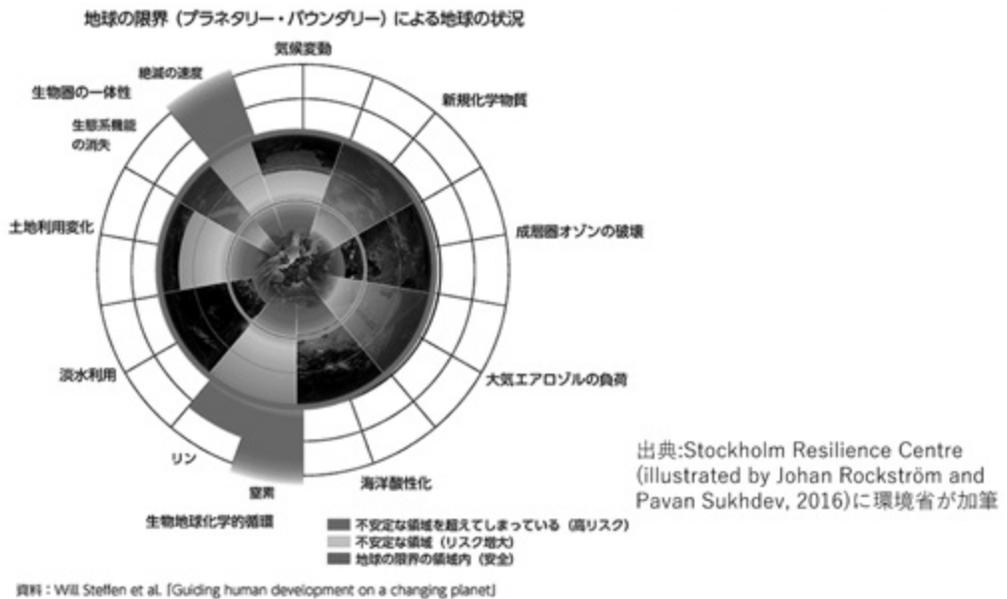


図3 プラネタリー・バウンダリー (Stockholm Resilience Centre (illustrated by Johan Rockstrom and Pavan Sukhdev, 2016) に環境省が加筆)

SDGsの17のゴールを階層化したとき、森林、土壌、水、大気、生物資源など自然によって形成される資本（自然資本^{※1}）は他のゴールを達成するための土台となり、そこから生み出される生態系サービス^{※2}により食料産業をはじめとして私たちの社会は様々な便益を受けている。農林水産業は、適切に行われなければ生物多様性を含めた自然資本の劣化を引き起こす原因にもなるが、やり方次第でその維持・増大に貢献することも可能である。生物多様性を含む自然資本に配慮した農林水産業は、その維持・増大

を通じて、社会・経済・環境の持続可能性の向上に貢献することができる。

一方、食料・農林水産業の存立基盤ともいえる生態系サービスは世界的に劣化しており、人類史上類をみないスピードで生物多様性が減少している。このため、「今までどおり」から脱却し、社会変革が必要とされている。

※1 自然資本（ナチュラルキャピタル）：自然環境を国民の生活や企業の経営基盤を支える重要な資本の一つとして捉える考え方

※2 人々の暮らしを支える食料や水、気候の安定など、「自然」がもたらすさまざまな恵みのこと。

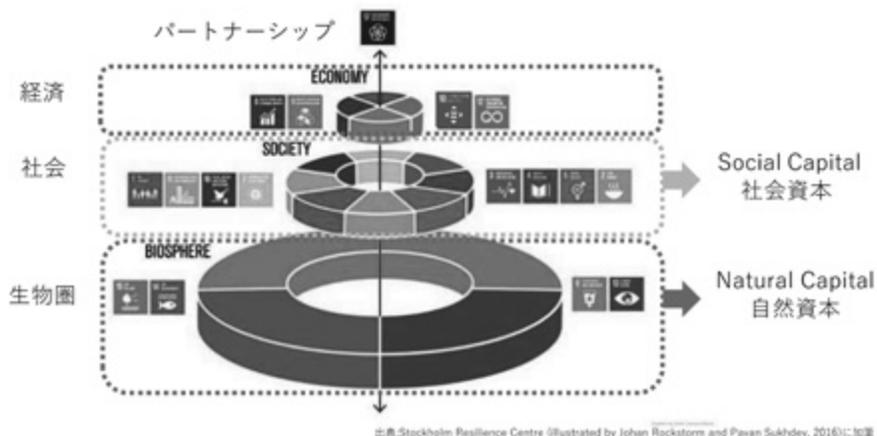


図4：自然資本とSDGs (Stockholm Resilience Centre (illustrated by Johan Rockström and Pavan Sukhdev, 2016) に加筆)

(4) 新型コロナウイルス感染症を契機とした生産・消費の変化

新型コロナウイルス感染症の拡大により、約4割が「自宅で食事を取ることが増えた」と回答（第一生命総研、20年4月調査）するなど、消費者の内食や国産食材への関心が高まっている一方、拡大による影響で19カ国が穀物等の輸出を制限するなど、世界的にはサプライチェーンの混乱が生じた。我が国は、食料・農林水産物のみならず、食料生産を支える肥料原料である尿素、塩化カリウム、リン酸アンモニウムなどの化学原料やエネルギーも定常的に輸入に依存していることから、農林水産物や肥料、飼料などを輸入から国内資源へ転換していくことが求められている。

2. 課題解決に向けた取組の現状

(1) 温暖化や異常気象に対応した農林水産業

農林水産省では、気候変動に適応する持続的な農業の実現に向け、にこまる（米の品種）等の高温耐性品種の開発・普及、ブラッドオレンジ等、温暖な気候を好む作物への転換、施設内

での散水や換気などの対策を行っている。また、気候変動に対応する品種開発の需要が高まりつつあるが、農作物のゲノム情報や生育等の育種に関するビッグデータを整備し、これをAIや新たな育種技術と組み合わせることで、従来よりも効率的かつ迅速に育種をすることが可能となる「スマート育種システム」やゲノム編集作物の開発などの技術開発が進められている。

また、気候変動への適応に加えて、施設園芸や農業機械、漁船の省エネ対策や森林・農地土壌吸収源対策などの温室効果ガスの排出削減の取組も進めている。

(2) スマート農林水産業の推進

労働力不足が深刻化する中、生産性を飛躍的に高めるロボット、ICTなどの先端技術の活用が不可欠となっており、このような技術は環境負荷の軽減にも寄与している。例えば、ドローンを使って害虫被害の確認を行い、被害株にピンポイントで農薬を散布することで、農薬使用量を10分の1程度（企業公表値）に低減できる技

術も開発されている。このような技術は、作業の負担軽減や安全性向上、環境負荷軽減など様々な効果が期待され、そのメリットは大規模農業経営だけでなく、中小家族経営や若者・高齢者など様々な者が享受可能であり、農林水産業における新たな働き方や生産者のすそ野の拡大にも貢献すると期待されている。

(3) 消費者が求める食品等の安定供給

我が国は肥料原料を輸入に依存しているが、国内には、リサイクルしうる窒素、リン資源が存在する。国内で調達可能な産業副産物を活用した肥料は、土壌改善に資するだけでなく、家畜排せつ物の処理や食品リサイクル等にも貢献する。例えば、リン酸やカリを多く含む鶏ふん燃焼灰や、消化汚泥から回収したリンを使用した配合肥料、窒素を多く含むなたね油かす・粉末の活用が行われている。このように国内にある未利用資源を活用することで、資源の循環利用を図るとともに、輸入に依存しない肥料の製造にもつなげることが可能となっている。

3 SDGsや環境をめぐる課題と国内外の動向

2050年に世界の人口は97億人に達すると見込まれ、深刻な水不足や経済活動に伴う環境破壊の拡大、気候変動の更なる進行により穀物価格の上昇による食料不安等のリスクが増大し、生物多様性の危機が深刻化するとして様々な国内外の関係機関が警鐘を鳴らしている。このため、世界的に人口増加が続く中、農林水産業の生産方式のみならず、食生活や環境負荷といった多角的な視点から食料システム全体を俯瞰し、持続的な食料システムを構築していくことが求められている。一方、食料システムは、気候条件や食文化により課題も多様であることから、一

律の解決方法はなく、日本においても農林水産業や地域の将来も見据えた持続可能な食料システムの構築が急務となっている。他方、新型コロナウイルス感染症によって経済・社会が大きく変容しつつある中、経済復興に気候変動対策を融合させる「グリーンリカバリー」という考え方が世界中で注目されている。我が国でも、菅総理大臣が所信表明演説の中で「2050年カーボンニュートラルを目指す」とし、温暖化への対応を経済成長の制約ではなく産業構造や経済社会の変革をもたらす大きな成長につなげていくよう呼びかけている。

また、持続的な生産・消費、地域への関心が高まる中、ESG投資が拡大し、持続性への取組がビジネスに直結する時代となっている。さらに今後は、持続性への適切な対応が必須になると考えられ、諸外国でも、環境や持続性等に関する戦略を策定する動きが出ている。例えば、欧州委員会は、2020年5月にFarm to Fork戦略を公表し、2030年を目標年とする農薬や肥料、抗菌剤の使用削減に係る数値目標を設定するなどしている。また、欧州委員会はEUの食料システムをグローバル・スタンダードにすることを目指すとしている。米国も、2021年1月にバイデン大統領が就任会見において、「米国の農業は世界で初めてネットゼロ・エミッションを達成する」と表明し、化石燃料補助金の廃止、気候スマート農法の採用奨励など意欲的な動きを見せている。

また、世界的にも本年は、9月の国連食料システムサミットをはじめとして、食料・農林水産分野に関連の深い環境関係の国際会議が多数開催される予定である。このような世界的な流れも踏まえ、我が国として、欧米とは気象条件等が異なるアジアモンスーンの持続可能な食料システムのモデルを構築し、世界に発信してい

く必要がある。

4 みどりの食料システム戦略の策定に向けて～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～

上記の状況を踏まえて、農林水産省では、昨年10月に野上農林水産大臣から、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現させるための新たな政策方針として本戦略の検討指示があり、大臣を本部長とする「みどりの食料システム戦略本部」を立ち上げ、

本年5月12日、同本部において、みどりの食料システム戦略を決定した。検討に当たっては、本年1月から4月にかけて、大臣や副大臣、政務官も参加し、各品目の生産者、若手の新規就農者、中山間、中小・家族経営等の生産者の方々や食品事業者・メーカーの皆様、消費者団体等の幅広い関係者と22回（計172名）にわたり意見交換を行った。また、このほかにも有識者等との意見交換、審議会、パブリックコメントもを行い、これらを通じていただいた御意見を踏まえて、戦略を策定した。

みどりの食料システム戦略 (概要)
～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～
Measures for achievement of Decarbonization and Resilience with Innovation (MeaDRI) 令和3年5月 農林水産省

現状と今後の課題

- 生産者の減少・高齢化、地域コミュニティの衰退
- 温暖化、大規模自然災害
- コロナを契機としたサプライチェーン混乱、内食拡大
- SDGsや環境への対応強化
- 国際ルールメイキングへの参画

「Farm to Fork戦略」(20.5)
2030年までに化学農薬の使用量とリスクを50%減、有機農業を25%に拡大

「農業イノベーションアジェンダ」(20.2)
2050年までに農業生産量40%増加と環境フットプリント半減

農林水産業や地域の将来も見据えた持続可能な食料システムの構築が急務

持続可能な食料システムの構築に向け、「みどりの食料システム戦略」を策定し、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階の取組とカーボンニュートラル等の環境負荷軽減のイノベーションを推進

目指す姿と取組方向

2050年までに目指す姿

- 農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現
- 低リスク農業への転換、総合的な病害虫管理体系の確立・普及に加え、ネオニコチノイド系を含む従来の殺虫剤に代わる新規農薬等の開発により化学農薬の使用量（リスク換算）を50%低減
- 輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を30%低減
- 耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%(100万ha)に拡大
- 2030年までに食品製造業の労働生産性を最低3割向上
- 2030年までに食品企業における持続可能性に配慮した輸入原材料調達の実現を目指す
- エリートツリー等を林業用苗木の9割以上に拡大
- ニホンウナギ、クマグリ等の養殖において人工種苗比率100%を実現

戦略的な取組方向

2040年までに革新的な技術・生産体系を順次開発（技術開発目標）
2050年までに革新的な技術・生産体系の開発を踏まえ、今後「政策手法のグリーン化」を推進し、その社会実装を実現（社会実装目標）

※ 政策手法のグリーン化：2030年までに技術開発の状態を踏まえつつ、補助事業についてカーボンニュートラルに対応することを目指す。
補助金拡充、環境負荷軽減メニューの充実とセットでクロスコンプライアンス要件を充実。
※ 革新的技術・生産体系の社会実装や、持続可能な取組を後押しする観点から、その時点において必要な規制を見直し、地域地消型エネルギーシステムの構築に向けて必要な規制を見直し。

期待される効果

経済	社会	環境
持続的な産業基盤の構築 <ul style="list-style-type: none">・輸入から国内生産への転換（肥料・飼料・原料調達）・国産品の評価向上による輸出拡大・新技術を活かした多様な働き方、生産者のすそ野の拡大	国民の豊かな食生活 地域の雇用・所得増大 <ul style="list-style-type: none">・生産者・消費者が連携した健康的な日本型食生活・地域資源を活かした地域経済循環・多様な人々が共生する地域社会	将来にわたり安心して暮らせる地球環境の継承 <ul style="list-style-type: none">・環境と調和した食料・農林水産業・化石燃料からの切替によるカーボンニュートラルへの貢献・化学農薬・化学肥料の抑制によるコスト低減

アジアモンスーン地域の持続的な食料システムのモデルとして打ち出し、国際ルールメイキングに参画（国連食料システムサミット（2021年9月）など）

図5：みどりの食料システム戦略（概要）（農林水産省）

「みどりの食料システム戦略」では、2050年までに、

- ① 農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現、

- ② 化学農薬の使用量をリスク換算で50%低減、

- ③ 化学肥料の使用量を30%低減、

- ④ 耕地面積に占める有機農業の取組面積を

25% (100万ha)に拡大、

- ⑤ 2030年までに食品製造業の労働生産性を3割以上向上
- ⑥ 2030年までに持続可能性に配慮した輸入原材料調達の実現

といった目標を掲げており、革新的な技術・生産体系の開発、その後の社会実装により実現していくこととしている。また、本戦略には、個々の技術の研究開発・実用化・社会実装に向けた2050年までの工程表を掲載し、従来の施策の延長ではない形で、サプライチェーンの各段階における環境負荷の低減と労働安全性・労働生産性の大幅な向上をイノベーションにより実

現していくための道筋を示している。また、審議会や意見交換での議論及びパブリックコメント等を踏まえ、戦略策定後も関係者との意見交換を続けるとともに、新技術の実用化に際し、双方向のコミュニケーションを不断に行う考えを明確に示すため、「国民理解の促進」の項目を新設した。また、畜産や水産におけるワクチン開発・普及の加速化など抗菌剤に頼らない生産を目指すことを追記した。さらに、当面の各技術の開発・実装の状況を見据え、施策の計画的な具体化や現場での技術普及を進められるよう、直近5年程度の技術の開発方向を示した「技術の工程表」を新たに作成した。

「みどりの食料システム戦略」が2050年までに目指す姿と取組方向	
温室効果ガス	・2050年までに農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現を目指す。
化学農業	・2040年までに、ネオニコチノイド系農薬を含む従来の殺虫剤を使用しなくてもすむような新規農薬等を開発する。 ・2050年までに、化学農薬使用量（リスク換算）の50%低減を目指す。
化学肥料	・2050年までに、輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量の30%低減を目指す。
有機農業	・2040年までに、主要な品目について農業者の多くが取り組むことができるよう、次世代有機農業に関する技術の確立する。 ・2050年までに、オーガニック市場を拡大しつつ、耕地面積に占める有機農業※の取組面積の割合を25%（100万ha）に拡大することを目指す。（※国際的に行われている有機農業）
園芸施設	・2050年までに化石燃料を使用しない施設への完全移行を目指す。
農林業機械・漁船	・2040年までに、農林業機械・漁船の電化・水素化等に関する技術の確立を目指す。
再生可能エネルギー	・2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、農林漁業の健全な発展に資する形で、我が国の再生可能エネルギーの導入拡大に歩調を合わせた、農山漁村における再生可能エネルギーの導入を目指す。
食品ロス	・2030年度までに、事業系食品ロスを2000年度比で半減させることを目指す。さらに、2050年までに、AIによる需要予測や新たな包装資材の開発等の技術の進展により、事業系食品ロスの最小化を図る。
食品産業	・2030年までに食品製造業の自動化等を進め、労働生産性が3割以上向上することを目指す（2018年基準）。さらに、2050年までにAI活用による多様な原材料や製品に対応した完全無人食品製造ラインの実現等により、多様な食文化を持つ我が国食品製造業の更なる労働生産性向上を図る。 ・2030年までに流通の合理化を進め、飲食料品卸売業における売上高に占める経費の割合を10%に縮減することを目指す。さらに、2050年までにAI、ロボティクスなどの新たな技術を活用して流通のあらゆる現場において省人化・自動化を進め、更なる縮減を目指す。
持続可能な輸入調達	・2030年までに食品企業における持続可能性に配慮した輸入原材料調達の実現を目指す。
森林・林業	・エリートツリー等の成長に優れた苗木の活用について、2030年までに林業用苗木の3割、2050年までに9割以上を目指すことに加え、2040年までに高層木造の技術の確立を目指すとともに、木材による炭素貯蔵の最大化を図る。 <small>（※エリートツリーとは、成長や材質等の形質が良い精英樹同士的人工交配等により得られた次世代の個体の中から選抜される、成長等がより優れた精英樹のこと）</small>
漁業・水産業・養殖業	・2030年までに漁獲量を2010年と同程度（444万トン）まで回復させることを目指す。 （参考：2018年漁獲量331万トン） ・2050年までに二ホンウナギ、クロマグロ等の養殖において人工種苗比率100%を実現することに加え、養魚飼料の全量を配合飼料給餌に転換し、天然資源に負荷をかけない持続可能な養殖生産体制を目指す。

図6：「みどりの食料システム戦略」が2050年までに目指す姿と取組方向（農林水産省）

農林水産分野でのゼロエミッション達成と持続的発展に向けた取組

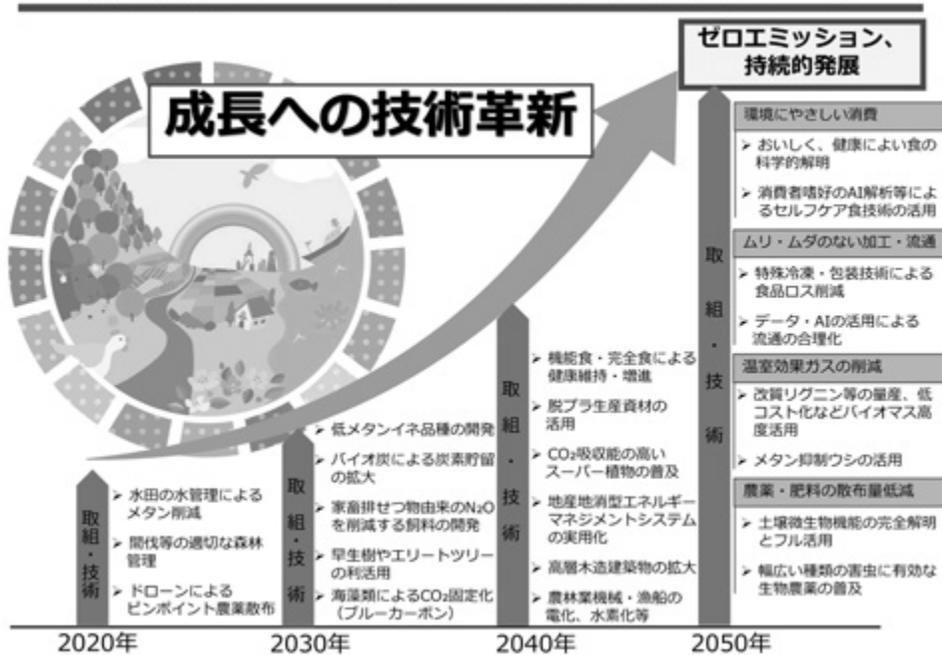


図7：農林水産分野でのゼロエミッション達成と持続的発展に向けた取組（農林水産省）

本戦略は、生産・流通・加工・消費に関わる様々な関係者それぞれの理解と協働の上で実現するものである。このため、現場の方々への分かりやすい情報発信、関係者との意見交換等を通じた理解促進に取り組んでいくため、6月から9月までを「戦略集中周知期間」と位置付け、本戦略の考え方や目指す姿、方向性についてあらゆる機会を捉えて発信することとしている。また、欧米とは気候条件が異なるアジアモンスーン地域の新しい持続的な食料システムの取組モデルとして、本戦略を本年9月の国連食料システムサミットで発信するとともに、国際ルールメイキングに参画することをめざしていく。

また、本戦略は、本年6月18日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2021」（いわゆる「骨太の方針」）や成長戦略実行計画等の政府方針にも位置付けられた。このため、今後

は本戦略の実現に向けて、関係省庁と連携して政府方針として進めていくとともに、補助・投融資・税・制度等について、政策手法のグリーン化の具体的に向けた検討を行う。その際には、法制化も含めて検討していくこととしている。

本戦略は、食料・農林水産業の生産力向上と持続性を両立させるための新たな政策方針であり、これまでにない戦略となっている。近年、持続可能性は国際的な潮流となっている。我が国食料・農林水産業もこれら環境やSDGsへの確に対応することで、国際ルールメイキングに積極的に参画していくとともに、我が国食料・農林水産物の価値を高め、農林水産物・輸出の後押しになることが期待される。気候変動をはじめとする環境対策を「コスト」とネガティブに捉えるのではなく、こうした取組を成長への機会と捉え、我が国の食料の安定供給・農林水

産業の持続的発展と地球環境の両立を目指すことが重要であり、農林水産省としても現場の関係者と一丸となって、全力で取り組んでいきたい。

（農林水産省 大臣官房
環境バイオマス政策課
地球環境対策室 室長）



食品ロス削減の取組

～商慣習の見直しやフードバンクの活用など～

森 幸子

はじめに

食品ロスについては、その削減が、国連「持続可能な開発目標」(SDGs)にも位置付けられるなど、今や世界的な課題となっており、食料の6割以上を輸入している我が国においても、多大な食品ロスが発生しています。国・地方自治体・食品関連事業者・消費者等の一人一人がこの問題に我が事として取り組み、連携することにより、食品ロス削減の取組を「国民運動」として推進するため、令和元年10月に食品ロス削減推進法が施行されました。また、これに基づき、令和2年3月には、「食品ロスの削減に関する基本的な方針」が閣議決定されたところです。この基本方針においては、国や地方公共団体が取り組むべき基本的施策を定めており、商慣習見直し等の取組、消費者啓発の取組、フードバンクの活用等を推進することとされています。食品製造業者、卸売業者、小売業者、外食産業といった食品関連事業者と消費者の双方についても、求められる役割や行動が盛り込まれており、各主体における積極的な取組が必要となっています。本稿では、食品関連事業者の皆様へ食品ロスの現状や農林水産省の施策についてご理解いただき、御社で食品ロスの削減に取り組む際の参考としていただければ幸いです。

1 食品ロスの現状

我が国における食品ロスの発生量は、600万

トン(平成30年度推計)であり、国民1人1日当たり茶碗1杯のご飯に相当する量の食品を捨てている換算となります。そのうち5割強に当たる量が、食品関連事業者が捨てている、いわゆる事業系食品ロスであり、業種別の内訳では約4割が食品製造業、4割弱が外食産業、2割が食品小売業、残りが食品卸売業となっています。令和2年度に当省が行ったアンケート調査では、食品製造業における主な発生要因として、「製造・加工・調理でのロス」と回答した割合が最も高く、次いで「発酵残渣・抽出残渣等のうち食用にできるもの」という回答が多数となりました。そのほか、食品卸売業では「納品期限の切れた商品」、小売業では「販売期限切れの商品」、外食産業では「お客様の食べ残し」が主な発生要因となっています。

2 事業系食品ロス削減の目標

農林水産省では、以前より、「食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律」(平成12年成立)、いわゆる食品リサイクル法に基づき、食品ロスの削減を推進してきました。この法律に基づく基本方針を令和元年7月に見直し、事業系食品ロスについて、2000年度(547万トン)比で2030年度までに半減(273万トン)するという目標を設定しました。近年では約330~350万トンと横ばいで推移しており、この目標の達成は、食品事業者個々の取組はもとより、異業種との

日本の食品ロスの状況（平成30年度）



国民 1人当たり食品ロス量

1日 約130g

※ 茶碗約1杯のご飯の量に相当

年間 約47kg

※ 年間1人当たりの米の消費量
(約54kg) に近い量

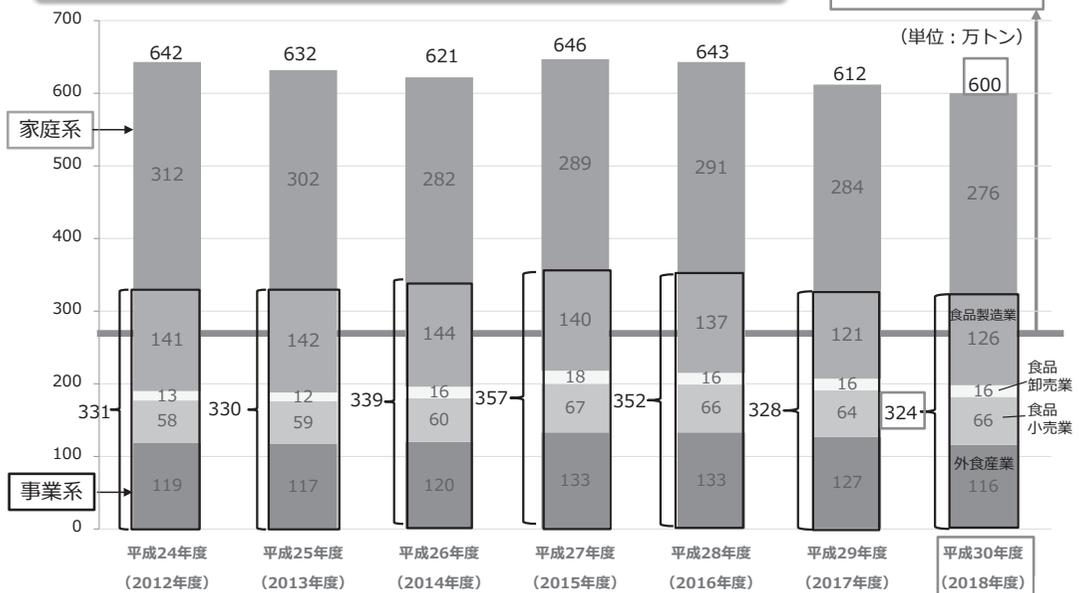


資料：総務省人口推計(平成30年10月1日)
平成30年度食料需給表（確定値）

食品ロス量の推移（平成24～30年度）

- ✓ 平成30年度食品ロス量は600万トン、うち事業系は324万トン。
- ✓ いずれも、食品ロス量の推計を開始した平成24年度以降、最少値。

2030年度事業系食品ロス削減目標
(273万トン)



協働による取組や消費者も一体となった取組、様々なステークホルダーとの連携なくしては困難となっています。

3 農林水産省における事業系食品ロス削減対策

事業系食品ロスの発生要因は、業種や取り扱う食品によって様々であり、その削減のためには、各事業者が発生要因に基づいて対応していく必要があります。農林水産省では、個別の事業者では解決が困難な、製配販の連携や消費者の理解の促進など、フードチェーン全体での取組が必要な課題について、関係する事業者や団体と連携して取り組んでいます。

①商慣習の見直しの推進

商慣習の見直しは、食品の製造、卸売、小売

といったフードチェーン全体で取り組む必要があることから、農林水産省がこれらの業界とともにワーキングチームを設置し、連携して進めています。

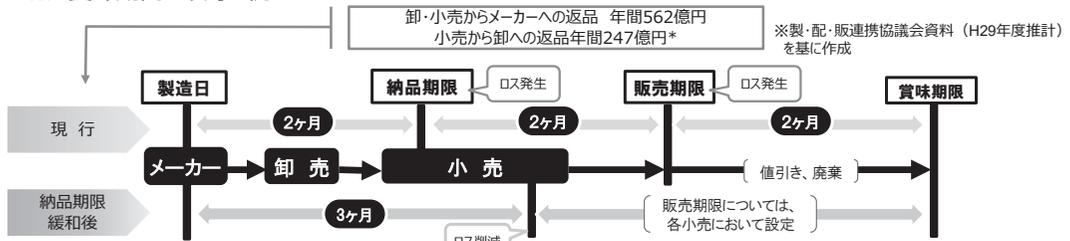
ア 納品期限の緩和

食品小売業者が賞味期間の3分の1を超える商品の納品を受け付けない、いわゆる3分の1ルールについては、これによる食品製造業者や食品卸売業者での廃棄や返品が、食品ロスの発生要因の一つであるといわれています。このため、食品小売業者の納品期限を、賞味期間の3分の1から2分の1までに緩和するという検討、実証を行いました。この結果、飲料、菓子（賞味期間180日以上のもの）、カップ麺（以下「推奨3品目」という。）については、食品小売業者での廃棄が増えることはなく、フードチェーン全体として

納品期限の緩和（3分の1ルールの見直し）

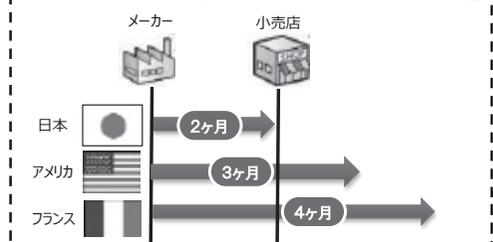
- ✓ 小売店などが設定するメーカーからの納品期限及び店頭での販売期限は、製造日から賞味期限までの期間を3等分して商慣習として設定される場合（いわゆる3分の1ルール）が多く、食品廃棄発生の一つの要因とされ、フードチェーン全体での取組が必要。

※ 賞味期間6ヶ月の例



メーカー：返品、未出荷廃棄の変化
卸 売：納品期限切れ在庫、返品、廃棄/転送の変化
小 売：販売期限切れ在庫の変化

※ 諸外国との納品期限に関する比較（賞味期間6か月の場合）



農林水産省 食料産業局 / Food Industry Affairs Bureau. Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries.

廃棄が減少しました。既に、この結果に基づいて、推奨3品目の納品期限の緩和が、大手のコンビニエンスストア、スーパーマーケットを中心に組み立てられており、農林水産省のホームページにおいて取組企業を公表しています。

イ 賞味期限の年月表示化

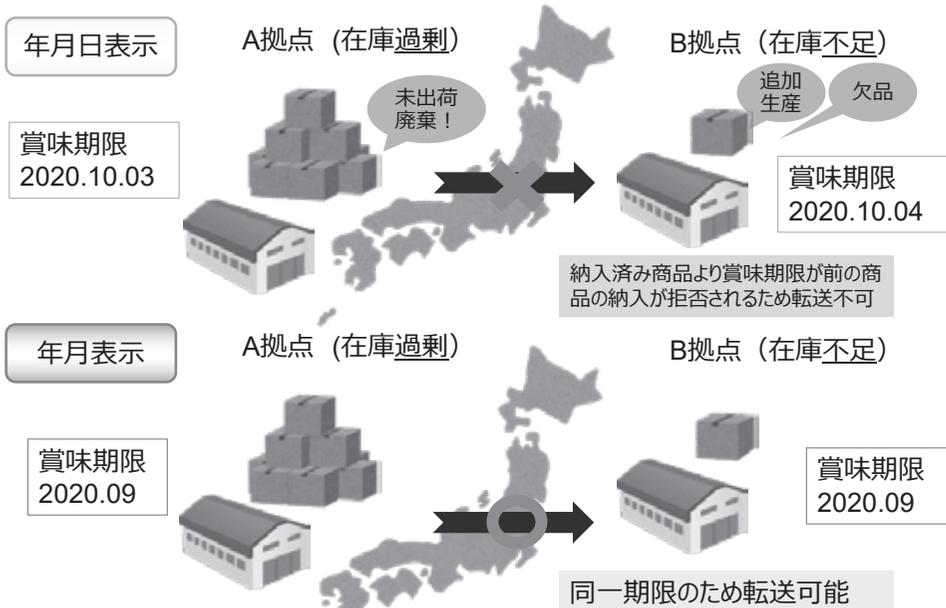
賞味期限は通常年月日で表示されていますが、食品卸売業者や食品小売業者において、既に仕入れた商品の賞味期限以前の賞味期限の商品は仕入れないという商慣習が、食品の廃棄を招いています。例えば、ある店舗では商品が余り、近隣の店舗では同じ商品が足りなかった場合、余った商品を足りない店舗に転送すればよいと誰もが思います。しかしながら、近隣の店舗で既に仕入れられた商品の賞味期限が、こち

らの余った商品の賞味期限より1日でも早いものであれば、それは転送されることなく、結果として捨てられることになり、また近隣の店舗では、もっと賞味期限の遅い新たな商品を発注することになります。

このような事態を改めるため、賞味期限の年月日表示から年月表示への切り替えを進めています。賞味期限が3ヶ月以上の食品は、賞味期限の年月表示も可能であることから、年月日の日を切り捨て、従来の年月日の前月として表示します。例えば、2020年9月14日であったものは、2020年8月となります。これにより、在庫管理が1ヶ月単位となり融通が効くので廃棄が減るとともに、食品小売業者等における商品の管理も極めて効率化されます。また、在庫の日付管理により貨物が小ロット化し入出庫作業の

賞味期限の年月表示化の期待効果

小売店舗への納入済み商品より賞味期限が前の商品の納入が拒否されるため、物流拠点間の商品の転送ができなかった在庫が、転送可能となることで食品廃棄を削減。



農林水産省 食料産業局 / Food Industry Affairs Bureau. Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries.

効率化を妨げ、トラック待機時間が長時間化する一因となっていることから、賞味期限の年月表示化は、自動車運送事業の働き方改革に資する施策としても注目されています。

令和2年10月時点では、日まとめ表示も含めた賞味期限表示の大括り化の実施率は、缶詰64%、清涼飲料42.2%、菓子25.7%、風味調味料20%、レトルト食品19.9%と進んでいます。

ウ 賞味期間の延長

納品期限の緩和により、小売での販売期間や消費者の賞味期間が短くなります。また、賞味期限の年月表示化は、賞味期間を最大1ヶ月短くします。この二つの取組により、製造や卸売の段階では食品の廃棄が減少する一方で、小売や消費の段階で廃棄が増加したのでは、食品廃棄の発生場所が変わったにすぎません。このようなことにならないよう、両取組と併せて、賞味期間を延長する取組を進めています。

当然ながら、賞味期間は科学的、合理的根拠を持って適切に設定されるものです。近年の製造技術や容器包装を含む流通技術の進歩に基づき、再度検証するとともに、安全係数を過度に低くせず適切に設定することにより、賞味期間の延長が可能となります。

エ 全国一斉商慣習見直し

このように、納品期限の緩和、賞味期限の年月表示化、賞味期間の延長を三位一体で推進し、フードチェーン全体での食品廃棄の削減を進めているところです。

例えば、推奨3品目の納品期限を緩和する小売業者は増加してきており、昨年3月は全国で108件でしたが、昨年10月には142件（緩和予定も含む）に増加しています。また、賞味期限表示の大括り化に取り組む製造業者も増加がみら

れ、昨年3月は120件であったところ、昨年10月には156件となっています。一方で、地方の食品スーパーからは、地域のスーパー全体で取り組まないと自らも進められないとの意見が多数よせられていることから、農林水産省では、本年10月30日を昨年度に引き続き「全国一斉商慣習見直しの日」として定め、推奨3品目の納品期限の緩和と賞味期限表示の大括り化を一斉に進める運動を展開していきます。

オ 日配品

ワーキングチームでは、賞味期限の短い、または消費期限であることから食品製造業者・食品小売業者ともに廃棄率が高くなりやすい日配品についても、まずはパンを対象に、廃棄削減につながる実行可能な手法についての検討を進めています。その中では、これまでの見込み生産を改善し、気象予測などを活用して需要予測の精度を高めることにより、発注・製造の前倒しと量の適正化を行うことが廃棄削減につながると考えました。今年度は、メーカー・卸売業・小売業間における高精度な需要情報の共有等、取組の幅を広げて調査・検討を進めていきます。

②需要に見合った販売の推進

食品小売業者では、消費者への販売機会の損失を恐れて、店頭で欠品が発生しないよう多量の発注を行い、結果として売れ残り、食品ロスとなる場合が多々あります。農林水産省では、このようなロスを削減するため、食品小売業者に対して需要に見合った販売を呼びかけるとともに、消費者にも理解していただくことが必要であることから、食品小売業者が利用可能な消費者啓発資材を作成・提供しています。

例えば、今年の節分シーズンには、恵方巻のロスが発生しないよう、需要に見合った販売の

呼びかけを行った結果、65の食品小売業者から、予約販売の強化等の取組を行うといった報告があり、これらの食品小売業者に消費者啓発資材を提供しました。

④消費者への啓発

小売店における売れ残りや飲食店における食べ残しといった食品ロスを削減するためには、消費者の理解が不可欠です。農林水産省では、それらに対する消費者理解が進むよう、啓発資材の作成・提供、「外食時のおいしく「食べきり」ガイド」の作成・普及、「飲食店等における食品ロス削減のための好事例集」の作成・普及等を進めています。

特に消費者には、賞味期限はおいしく食べることができる期限であり、期限を過ぎて直ち

に食べられなくなるわけではないことを正しく理解していただくこと、また、外食時には食べ残しをしないよう、自身の適正量に見合った注文をすることなどを啓発していくことが重要です。

また、購入してすぐに食べる場合には、商品棚の手前にある商品等、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ「てまえどり」を推進するため、本年6月1日より、日本フランチャイズチェーン協会加盟のコンビニ大手4社の店舗で呼びかけが行われています。これは、業界団体より提案があり、それに対して農林水産省・消費者庁・環境省が賛同する形で進められた取組となっており、共同で啓発物を作成し、PRを行っています。

飲食店での取組については、どうしても食べ

消費者への啓発

農林水産省
食料産業局

- ✓ 小売事業者と消費者が連動した食品ロスの削減に向けた取組を後押しするため、食品小売事業者に対して、店舗にて、食品ロス削減のための啓発活動を行うことを呼びかけ。
- ✓ 令和2年10月の食品ロス削減月間に、普及啓発資材等を活用して消費者への啓発活動を実施する小売事業者及び外食事業者を募集、公表。
(https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/gekkanshizai.html)

【啓発資材の例】



【活用の例】



← 事業者名や店舗名と自らの食品ロス削減の取組を自由に記載して消費者に啓発できるポスターを新たに作成

「てまえどり」の促進

- ✓ 商品棚の手前にある商品を選ぶ「てまえどり」は、食品ロス削減の効果が期待。
- ✓ 6月1日より、(一社)日本フランチャイズチェーン協会に加盟のコンビニエンスストア4社(※)にて、消費者への「てまえどり」の呼びかけを開始。
(※セブン-イレブン、ファミリーマート、ミニストップ、ローソン)
- ✓ 啓発物は、一般の小売事業者においても、協会及び各省庁のHPでダウンロードして使用可能。
(<https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/kankyoi/210601.html>)

てまえどり啓発資材

①帯POP



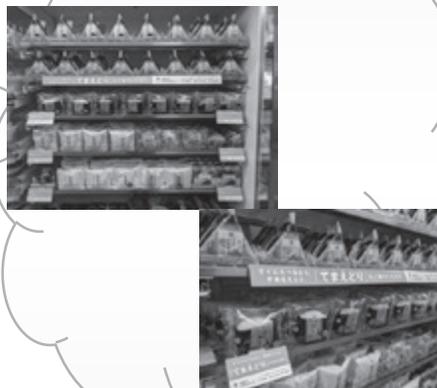
②アテンションPOP



③ポスター



【活用例】



Copyright 2016 Food Industry Affairs Bureau, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries.

切れない料理がある場合の、消費者の自己責任による料理の持ち帰りを推進しています。食べ切れなかった料理の持ち帰りについての機運を醸成するため、昨年3月から、環境省、消費者庁、農林水産省等が連携して、国民の皆様から、食べ残さずに持ち帰る行為・行動のネーミングと持ち帰り用のパッケージデザインを募集する、「Newドギーバッグアイデアコンテスト」を開催しました。ネーミング部門で大賞を受賞した「motteco」については、ロゴや啓発資材を作成し、普及に努めています。

⑤ICTやAI等新技術を活用した食品ロス削減ビジネスの推進

近年、ICTやAI等の新技術を活用した未利用食品の販売(シェアリング)や食品の需要予測

など、食品ロスの発生防止につながる新たな民間ビジネスが開始されており、今後の食品ロスの削減に向けた取組として期待されています。そのため農林水産省では、昨年2月、このような民間ビジネスを促進することを目的として、企業からビジネスを募集し、応募のあったビジネスをホームページにて公表しました。

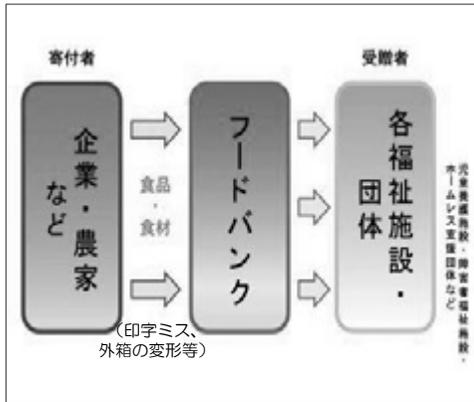
4 フードバンク活動の支援

こうした、食品事業者における対策を行った上でも発生してしまう食品ロスについては、フードバンクを活用することによって、食品としての有効利用を図ることができるため、農林水産省においては、食品ロス削減の観点から、フードバンク活動への支援等に取り組んでいます。

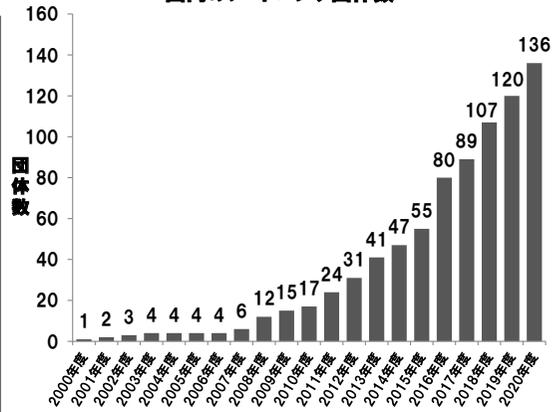
フードバンク活動とは

- ✓ 生産・流通・消費などの過程で発生する未利用食品を食品企業や農家などからの寄付を受けて、必要としている人や施設等に提供する取組。
- ✓ もともと米国で始まり、既に約50年の歴史があるが、我が国では、ようやく広がり始めたところ。（日本では北海道から沖縄まで136団体が活動）

概要図



国内のフードバンク団体数



資料：公益財団法人流通経済研究所「国内フードバンクの活動実態把握調査」（平成31年度調査）等

農林水産省 食料産業局 / Food Industry Affairs Bureau, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries.

フードバンク活動とは、食品の生産・流通・消費の過程で発生する未利用食品を、食品企業等から寄付を受けて、必要としている人や施設等に提供する取組です。我が国では、ようやく取組が広がり始めたところであり、2020年度時点で、全国136の団体が活動しています。農林水産省では、食品産業において発生する未利用食品のフードバンク活動への提供を促進するため、その活動支援の取組を行っています。

ア フードバンク活動における食品の取扱い等に関する手引きの作成

フードバンク活動における課題の1つとして、衛生管理の規定を設けていないフードバンクへの食品の提供に不安を感じるとの食品提供側の意見がある等、食品の安全な取扱いに関する課

題が挙げられます。そこで対策として、食品の品質確保及び衛生管理、情報管理等に焦点を当てた手引書を作成しました。これにより、フードバンクによる食品の取扱いのレベルアップを図るほか、フードバンク関係者間で結んで頂きたい、食品の提供・譲渡に係る合意書の作成例や衛生管理について記した表（マニュアル）及び、衛生・提供食品について管理すべき項目の作成例も掲載し、農林水産省のホームページにおいて公表して普及に努めています。

イ フードバンク活動団体と食品関連事業者との情報交換会の開催

農林水産省では、平成28年度から毎年、フードバンク活動の周知・促進、フードバンクと食品関連事業者等との交流を目的とした情報交換

会を開催してきました。情報交換会の中では、フードバンク活動団体の取組状況や、フードバンクに食品提供する事業者の取組事例等を紹介しており、活動を推進していくための課題や改善策について意見交換を行っています。この情報交換会をきっかけとしたフードバンクと食品関連事業者とのマッチングの実績もあり、昨年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け一部中止となりましたが、富山、名古屋、岡山、福岡で農政局の主催により開催しています。

ウ フードバンクへの食品提供・寄附にかかる税制上の取り扱い

フードバンク活動を行う団体に対して食品の提供を行う場合、フードバンクへの食品の提供が企業等の商品廃棄として行われるものであれば、その提供に要する費用を、提供時の損金の額に算入することが可能となっています。広告宣伝のために食品を提供する場合には、その提供に要する費用は広告宣伝費として損金に算入可能であり、この場合の提供に要する費用とは「提供した食品の帳簿額」を指します。食品の引き取り費用（輸配送費等）を企業が負担している場合は、これらの費用も含むこととなっており、こうした税制上の取扱いについては、農林水産省ホームページに掲載して周知することで、食品関連事業者からの寄附の促進につなげています。

ば、その提供に要する費用を、提供時の損金の額に算入することが可能となっています。広告宣伝のために食品を提供する場合には、その提供に要する費用は広告宣伝費として損金に算入可能であり、この場合の提供に要する費用とは「提供した食品の帳簿額」を指します。食品の引き取り費用（輸配送費等）を企業が負担している場合は、これらの費用も含むこととなっており、こうした税制上の取扱いについては、農林水産省ホームページに掲載して周知することで、食品関連事業者からの寄附の促進につなげています。

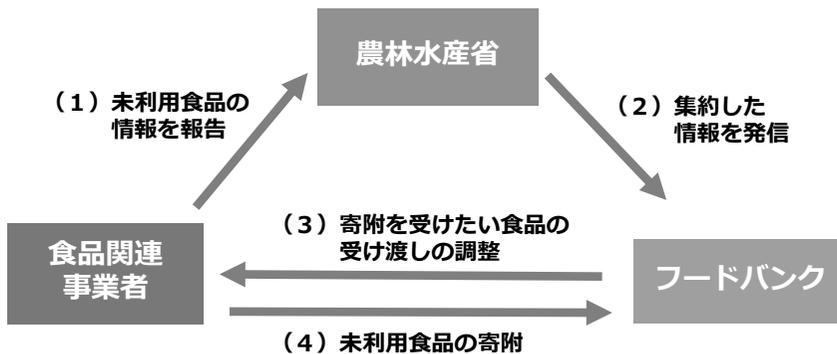
エ 新型コロナウイルス感染症対策に伴うフードバンク活動団体の支援

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、多

新型コロナウイルス感染症対策に伴い食品関連事業者から発生する未利用食品のフードバンクへの情報提供について

農林水産省
食料産業局

- 食品関連事業者で発生する未利用食品のフードバンクへの寄附を推進するため、これらの食品に関する情報を集約し、全国のフードバンクへの一斉発信を行ってきた。
- 3月4日に取組を開始し、これまで、情報提供件数274件（情報提供者数45）、うちフードバンクに食品を提供済みの193件（約68％）（6月1日時点）



くの食品関連事業者から未利用食品が大量に発生し、行き場をなくしています。一方で、食糧が不足している子ども食堂や生活困窮者等は増加しており、その人たちへ食品を届きやすくすることが課題となっており、子ども食堂等への食品の提供を行っているフードバンクの役割は重要なものとなっています。こうした状況に鑑み、農林水産省では、令和3年3月より、フードバンクに対して、食品の受入れ・提供を拡大するために必要な経費の支援を行っています。また、食品関連事業者から発生する未利用食品の情報を集約し、メールを活用して、全国のフードバンクに一斉に発信する取組も行っており、取組を開始した令和2年3月からこれまで、193件のマッチングを行い、合計68トンの未利用食品がフードバンクへ提供されました。この

未利用食品に関する情報提供は、農林水産省ホームページに掲載されている様式を使って簡単に行うことができます。

オ 国の災害用備蓄食品のフードバンクへの提供の取組

国の災害用備蓄食品について、食品ロス削減及び生活困窮者支援等の観点から有効に活用するため、入れ替えにより災害用備蓄食品の役割を終えたものについて、原則として、フードバンク団体等への提供に取り組むこととしました。農林水産省のホームページにおいて、ポータルサイトを設け、各府省庁の情報を取りまとめて公表を行っています。

国の災害用備蓄食品の提供に関するポータルサイトについて

- 国の災害用備蓄食品のフードバンク等への提供について、**農林水産省でポータルサイトを設け、各府省庁の情報を取りまとめて公表することとしたところ。**（4月21日関係府省庁申合せ）
- ポータルサイトでは、各府省庁が無償提供する災害用備蓄食品について、**①フードバンク等への引渡時期、品目、商品名、提供可能個数、申込期間等、②提供結果（提供先等）の情報を提供。**
※ ポータルサイトの立ち上げ時には、各フードバンクに対して一斉に情報提供。その後も、案件がある都度に情報提供。
- ポータルサイトは**5月28日に立ち上げ**、中央省庁による災害用備蓄食品の提供について運用を開始。運用状況や地方自治体のニーズを踏まえ、地方自治体における提供情報についても掲載可能とする予定。

ポータルサイトの内容

<募集中の案件等一覧>

※掲載先URL：
https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/portal.html



省庁名	品目	商品名	申込期間	引渡時期	提供可能個数	引渡方法	詳細情報	各省掲載情報ページへのリンク	ポータル掲載日
A省	バックご飯	やわらかご飯	○月○日～○月○日まで	○月○日～○月○日のいずれか	3,000食	引き取りまたはお届け	詳細はこちらをご覧ください	http://〇〇〇〇	○月○日

- ・リンクには以下の情報を掲載（各省より提供のあったエクセルファイルを掲載）
品目、商品名、内容量、1個当たりの重量、賞味期限、販売者・製造者、1箱当たりの大きさ（縦×横×高さ）、1箱当たりの個数、1箱当たりの重量、提供可能個数、提供可能箱数、引渡時期、引渡方法、引渡場所、申込期間、申込方法、問い合わせ先、配分方法のルール、各省ホームページへのリンク
- ・フードバンクは各省に直接申し込みをする

※募集を終了した案件については、提供結果（フードバンク名等）を掲載

4 食品ロス削減推進法に基づく基本方針

①食品関連事業者や消費者に求める行動と役割

食品ロス削減推進法においては、国や地方公共団体の責務に加えて、事業者の責務として、「事業者は、その事業活動に関し、国又は地方公共団体が実施する食品ロスの削減に関する施策に協力するよう努めるとともに、食品ロスの削減について積極的に取り組むよう努めるものとする。」と規定されています。

本法律に基づく基本方針は、関係大臣、食品産業や消費者等の関係団体及び有識者で構成する食品ロス削減推進会議により検討され、令和2年3月31日に閣議決定されています。国が取り組む基本的施策としては、①教育・普及啓発、②食品関連事業者等の取組に対する支援、③表彰、④実態調査・研究、⑤情報の収集・提供、⑥フードバンク活動の支援等が掲げられており、食品関連事業者に求められる役割と行動については、既に紹介した商慣習の見直し等の取組のみならず、食品廃棄物等の継続的な計量の実施や、規格外や未利用の農林水産物の有効活用、外食での小盛りメニューの導入や持ち帰りへの対応などを挙げているところです。

他方で、消費者に対しては、例えば、買い物の際には期限表示を理解し、棚の手前の商品（賞味期限が前の商品）から購入することや、欠品を許容する意識を持つこと、外食の際に料理が残ってしまった場合には、外食事業者の説明をよく聞いた上で自己責任の範囲で持ち帰ること等を求めています。

②食品関連事業者と消費者のコミュニケーションの促進

基本方針では、食品関連事業者等と消費者を「つなぐ」という視点が重要であることにも触れています。つまり、食品関連事業者等と消費者

が、基本方針において求められている役割と行動を理解し、実践すると同時に、食品関連事業者等が食品ロスの削減のための課題と自らの取組を消費者に伝えることを通じて、消費者が食品ロス削減に取り組む事業者の商品、店舗等を積極的に利用することを促進していくことになります。食品ロス削減のための商慣習検討ワーキングチームでは、小売事業者に対して店舗にて食品ロス削減の啓発活動を行う際に使用できるポスター等の啓発資材を作成し、店舗での効果の実証を行いました。その結果、店頭に掲示したことにより、消費者にメッセージを共感いただいたことや食品ロスに対する職員の意識向上が図られ、廃棄率や値引き率等が改善したことが確認できました。食品関連事業者の皆様において、こうした消費者に対する普及啓発についても取り組んでいただきたいと思います。

③地方自治体における計画策定

都道府県や市町村は、食品ロス削減推進法の基本方針に基づき計画を策定する努力義務が課せられていますが、計画策定に当たっては、地域の食品関連事業者、関係団体等の意見を聴くことや、地方自治体と食品関連事業者等が協働して取組を行うことが必要です。食品関連事業者の皆様においては、ぜひ地方自治体とも連携・協力を図っていただきたいと思います。

おわりに

食品ロスの削減は、我が国全体の様々な事業者や消費者の意識変革や取組が必要です。

本記事を最後までお読みいただいた皆様は、きっと食品ロスの削減について意識が高く、また既に事業所において相当の取組をされているのではないかと思います。継続的な取組を期待

しています。

また、まだ取組が不十分である、あるいは、まだ削減していく余地があると思われる方につきましては、先ず、お勤めの事業所で食べられる食品がどれくらい捨てられているか把握し、これを減らすためにこれまで以上に何をすればよいか考え、そして行動していくことが重要です。SDGsの広がりや新型コロナウイルス感染症拡大による未利用食品の発生と活用の機

運の高まり等により、食品ロス削減に対する注目度も高まってきているように思われます。食品ロスの一層の削減に向け、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

農林水産省 大臣官房

新事業・食品産業部 外食・食文化課

食品ロス・リサイクル対策室 室長



我が国のパン産業の現状と主な課題

阿 部 勲

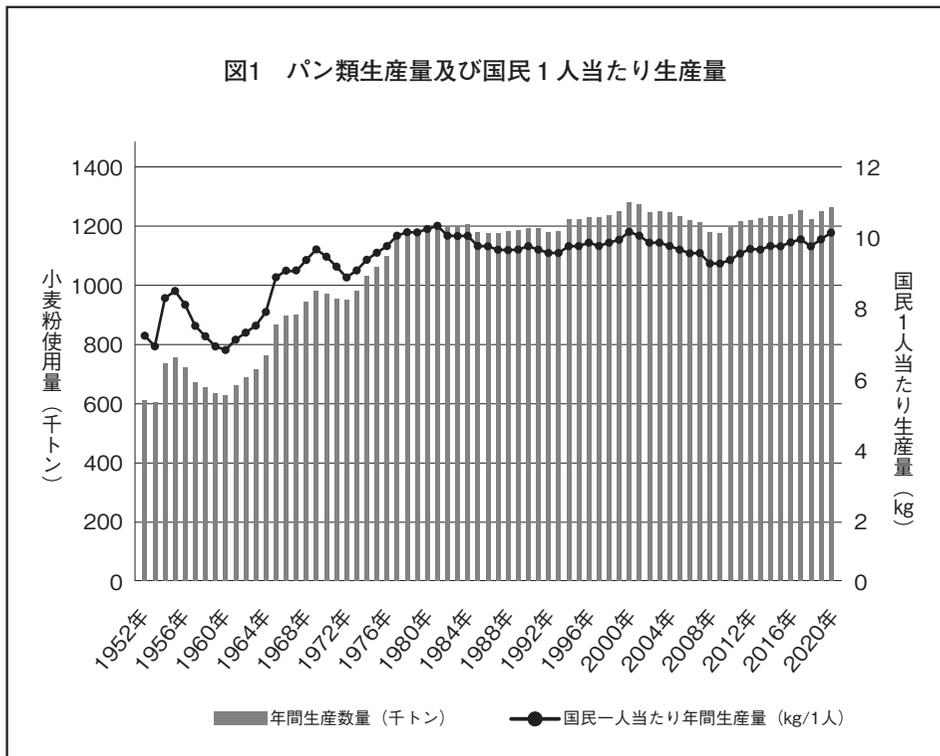
1 パンの生産動向

(1) 全体生産量

我が国のパン産業は、戦後大きく成長した。生産量の推移をパン類での小麦使用量でみてみる(図1)。まず、終戦直後は、米不足によりその代用食として増加したことから、1955年頃には年間80万トン弱となった。その後、米の自給達成に伴う米の消費増から代用食としての役割を終え、1960年頃には生産量は60万トン強まで落ち込んだ。以降、高度経済成長、所得の増加

につれ、食生活が欧風化したことにより、再び急速に増え、10年後の1970年頃には100万トンに迫る勢いとなった。

1971~1972年頃にはオイルショックや物価高騰もあってか、生産量はいったん停滞し、年間95万トンに落ち込んだが、その後は微増を続け、1974年には100万トン台に乗るに至った。以降さらに微増を続け、1981年には121万トンとなり、その後ほぼ横ばいとなった。そして、1994年の米の不作時の生産増等も経て、2000年に



は、大手企業での生産の伸びもあり128万トンとなった。

以後は若干の減少傾向となったが、2010年頃からは、女性の社会進出・共稼ぎ等によるパン食の増加もあり再び微増傾向となり、2020年には126万トン強となっている。このように、年代によって多少の変動はあるものの、近年、生産は総じて安定的に推移している。

(2) 種類別生産量

食パンについては、食生活の洋風化に伴い、1960～1970年代に大きく増えたが、1980年頃をピークに、以降60万トン前後（小麦粉使用量）で安定的に推移している。菓子パンについては、1970年代までは、増減しつつもあまり増加しなかったが、1980年代に入り、食の多様化の中で様々な製品が出るなど生産が増え、1997年にピークを迎えた後、40万トン前後で安定的に推移している。その他パン（フランスパン、ロールパン、調理パン、惣菜パン等）は、1980年代以降、大きく増えてきたが、これも近年は安定的に推移し20万トン前後となっている。学校給食パンについては、1970年頃までは生産量が多かったが、以降、米飯学校給食の開始やその後の回数増、児童・生徒数の減少により大きく減少し、近年は2万トン強となっている。

(3) 工場出荷額と製パン工場数

1960年頃から1980年頃にかけて、「日本のパン業界は、空前絶後の大発展を遂げ、まさしく“パン産業”という産業分野を認知せしめた時代」といわれている。工場からのパン出荷額は、この時期に大きく増加し、1985年には9,000億円弱（うち食パン3,690億円、菓子パン4,500億円、調理パン740億円）となった。その後も増加を続け、1990年頃には1兆円を超え、さらに近年はその

勢いが弱まっているものの、2018年には1兆6,340億円（うち食パン3,400億円、菓子パン1兆20億円、調理パン2,920億円）になっている。この額は、農産物と加工品という違いに留意する必要があるものの、米の産出額1兆7,426億円（2019年）とほぼ同じである。

一方、パンの製造事業所数については、1960年代には全国で1万5千を超えていたが、工場の大規模化や地域のパン工場の廃業等により、今では5千強となっている。

こうしたことから、1事業所当たりの工場出荷額は、飛躍的に増加しており、1970年の5,900万円から、2001年には6億8,000万円弱、そして2018年には12億9,500万円となっている。これは、物価上昇という要素もあるが、工場の大規模化、施設の合理化等による生産性の向上の成果と言える。

なお、パンの製造小売業（パン類を製造しここで販売する形態）の商店数は、2016年のデータではあるが1万2,000弱となっている。

(4) 従業者数

製パン業の従業者数は、ここ数十年は横ばいから、やや減少傾向になっているが、2018年には全体で約17万人となっており、地域によっては大きな雇用先となっている。

従業者数が増えない中で工場出荷額が大きく増加していることから、従業者1人当たりの工場出荷額も、1970年の259万円から、2000年には1,415万円、そして2018年には2,128万円となっている。これも、施設・生産工程の合理化等によるものであるが、近年はほぼ横ばいとなっている。

(5) 製パン業の主な団体

我が国における製パン業界の主な団体には、

(一社)日本パン工業会と全日本パン協同組合連合会(全パン連)がある。

日本パン工業会は、1968年、会員数21社をもって発足した組織であるが、その前は、すべてのメーカーが全国中央団体である全日本パン協同組合連合会に入っていた。このような中、1965年頃から、パンの大型工場の建設が相次ぎ、大量生産方式が軌道に乗ろうとする状況を受けて、行政庁から、協同組合の正常な活動を行うために中小企業以外は全パン連から分離するよう指導がなされた。このために組合に参加できない企業も出てきたことや、大型工場を持つ企業の中で資本の自由化等に対処して産業を近代化していくために別の団体を組織すべきとの意見があったことから、日本パン工業会が大型パン企業の団体として誕生した。

会員数は、現在では20社となっているが、2020年の会員によるパンの売上高は9,656億円となっている。また、会員の有する製パン工場は全国各地に105あり、直営店・ベーカリーは1,117店ある。さらに、取引している小売店は量販店、コンビニ等を含めて全国で約34万店に及び、ほぼ全国に会員のパンが供給されている。こうした中で、わが国のパン生産量に占める日本パン工業会会員の生産量の割合は、近年8割強となっている。

全パン連は、1956年、これまでであった3つの全国団体(戦争中の統制時代の配給パン業者を中心に結成された全国パン協同組合連合会、委託製パン業者で結成された日本パン協同組合連合会、学校給食パン加工業者で結成された全国学校給食パン組合連合会)を統一して設立された組織である。これら3つの団体は、成り立ちや組合員の構成が異なっていたが、戦後普及が進みつつあったパン食の需要の喚起・拡大を図るとともに、パン業界全体の発展を期するために、

一本化された。

全パン連の会員は、各都道府県の組合を中心とした52の組合で構成され、その組合の所属企業は、給食パンの製造、一般販売されるパンの製造、リテールベーカリー等に携わっている約1,300の事業者となっている。なお、上記の2つの団体にすべてのパン事業者が加入しているわけではなく、一部の製パン事業者やベーカリーの相当数等は、会員・組合員になっていない。

2 パンの需要・市場動向

(1)現在のパン市場の構造

パンの市場は、時代につれて変化しているが、現在では4つの市場に大別されると言える。

一つ目は、製パンメーカーが供給する量販店等の市場で、多くの一般の人たちに、日常の食事等となるパンを提供する場である。大手メーカーのシェアが非常に大きく、近年は、量販店だけでなく、食品売り場を増やしているドラッグストアでのパンの販売額も増えている。

二つ目は、コンビニエンスストアの市場である。最近では新規出店のペースは鈍化しているが、焼き立て風のパン等のほか、プライベートブランドで売られているパンが多い市場である。

三つ目は、パンの生地を粉から仕込んで形を作り、発酵させて焼き上げるという、パンを作るための工程を全て店舗に併設した工房で行う「スクラッチベーカリー」や、パン生地を店内で焼成する店舗といった本格的なベーカリーの市場である。全国に店舗数は約1万2千店程度あると言われている。近年、マスコミ等で取り上げられているような食パンの高級店や、コッペパンの専門店、国内産あるいはフランス産小麦のパン専門店、カレーパン、メロンパン、サンドイッチの専門店など様々な店舗が出てきてい

る。また、大手製パンメーカーのチェーン店も全国各地に多くある。

四つ目は、1990年代後半から急速に出店が多くなっているカフェチェーンの市場である。スターバックス、タリーズ、ドトールコーヒー、サンマルクなどのカフェ店内で、パン類の取扱いが拡大しており、新しい需要分野として期待されている。

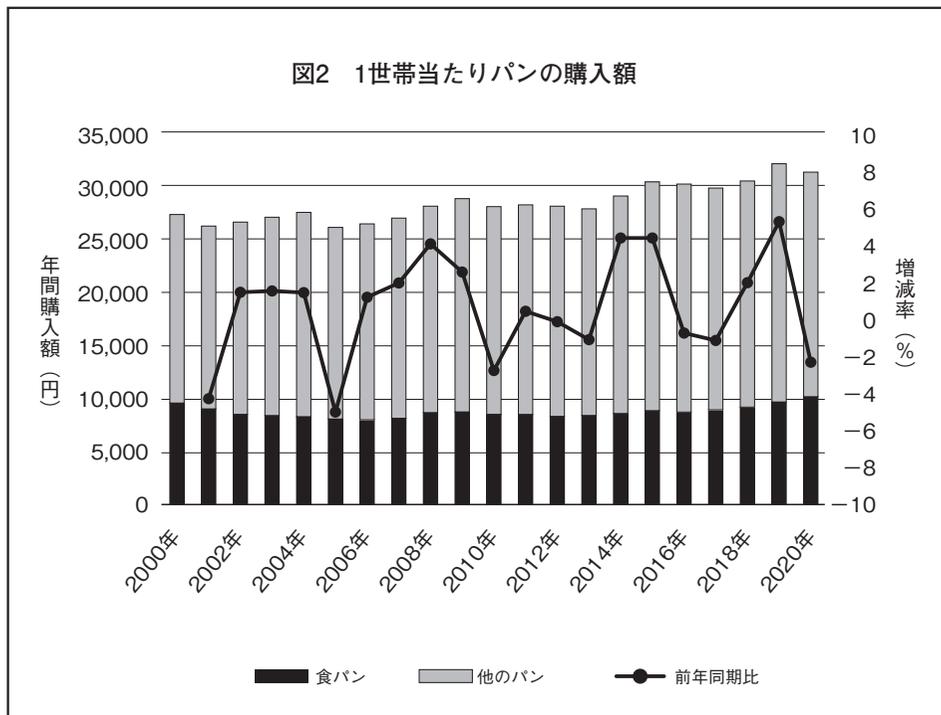
このように、パンには様々な市場があり、またこれらに対応したいろいろな種類の商品（工場で量産される包装パン、冷凍パン、ベーカリーで製造されるパン等）があるが、それぞれの市場・商品でのパン購入が増え、相互に良い影響を及ぼしながら、パン業界全体が盛り上がっていくことが期待される。

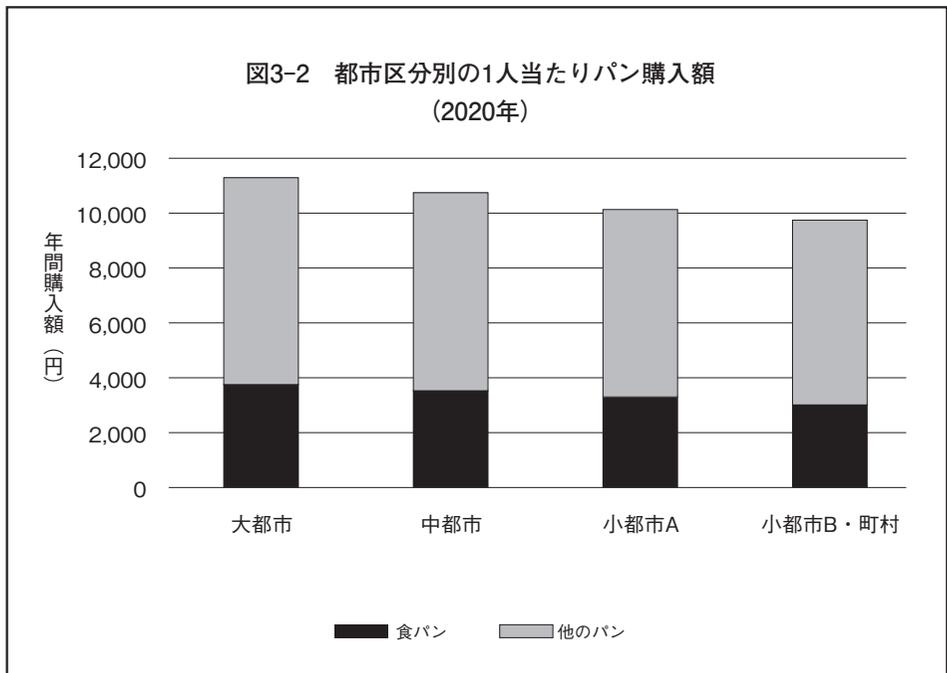
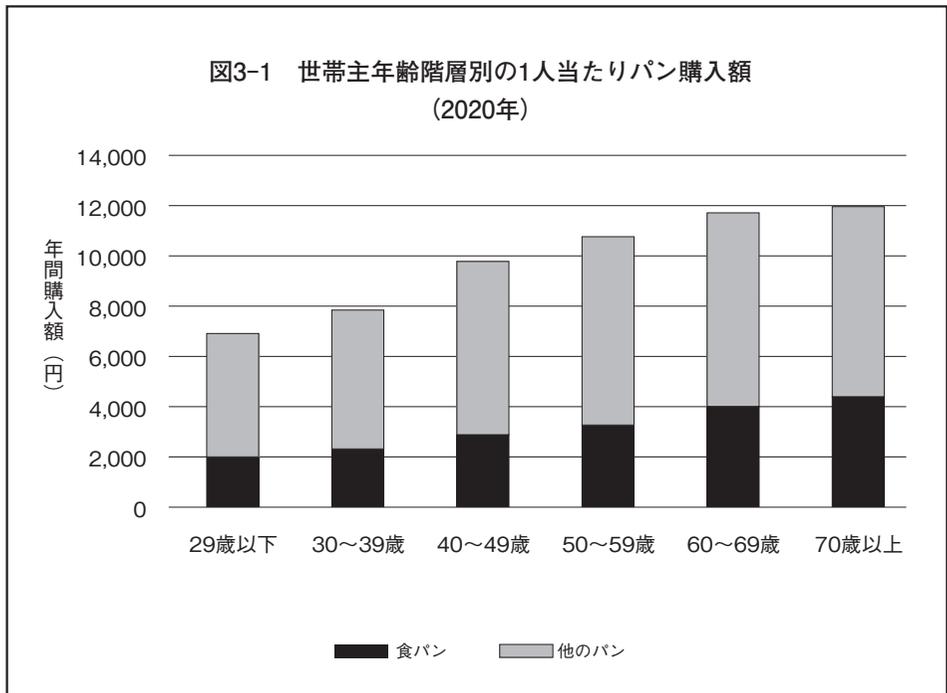
ばい傾向で、1世帯当たり年間で約3万1千円、うち食パン約1万円、他のパン約2万1千円強となっている（図2）。なお、家計調査の分類上、調理パンは含まれていない。この額は、出荷額と同じく農産品と加工品との違いに留意する必要があるが、米の約2万4千円を上回っている。

次に、購入数量をみると、これも近年横ばい傾向で、1世帯当たり年間で45kg程度となっている。購入金額、購入数量とも横ばいということは、需要が安定し有り難いことではあるものの、平均すれば単価が一定ということになる。なお、食パン1kgの東京特別区部の小売価格（総務省「小売物価調査」）をみると2010年438円、2015年423円、2020年440円となっている。一方で、諸コストが上昇傾向にある中で、経営環境としては激しい状況にあるとも言える。

(2) 家計でのパンの全体的な購入動向

パンの家計での購入金額については、近年横





(3) 各階層別等でみた家計でのパンの購入動向
家計調査により、階層別の購入動向をみても
る(図3)。まず、世帯主の年齢階層別にみた世

帯員1人当たりのパンの購入額であるが、世帯
主が高齢になるほど、パンの購入金額が多くな
っている。これは、食べやすさ等もあり高齢層

でパンの人气がより高いことや、40～60歳代の世帯主の世帯では購入単価が高いこと等を反映したものとも考えられる。

次に、都市区分別の世帯員1人当たりのパンの購入額であるが、都市部ほど、購入金額が多くなっている。これは、ライフスタイルの違い、ベーカリーなどへのアクセスの機会、お米の消費との関係など、いろいろな事情によるものと考えられる。

なお、よく言われるように、パンの消費は西高東低である。都市別の購入金額ランキングをみると、最近では、東京都区部やさいたま市などの関東の大都市がランク入りするようになったものの、やはり購入が多いのは、西日本、特にパンが市販されるようになった明治時代以降、西洋の新しい食べものを積極的に受け入れた神戸市、京都市、大阪市等関西の都市となっている。

(4) 学校パン給食の動向

学校パン給食については、米飯給食が推進される中で回数が減少し、今では週1回程度の学校が非常に多くなっている。これまで、給食パン業者は、米の炊飯施設を整備する等により対応してきたが、今後、学校給食施設のセンター化や自校炊飯化が進んだり、パンの回数減が続いたりすると、事業者の経営はますます苦しくなる。後継者難や老朽化した設備更新の負担等とも相まって、今後、地域によっては、学校パン給食業者がなくなって、給食にパンを供給できなくなり、その結果、児童・生徒は給食でパンを食べることができなくなるということも懸念される。

3 パン産業の今後の主な課題

(1) 近年の需要動向の変化への対応

2020年来の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中での外出自粛、巣ごもり需要によるパンの需要変化（最近落ちつきつつあるものの、量販店、食パン等の売上げ増の一方、駅中等の店舗、菓子パン等の売上げ減。また、節約志向が全体的に高まる一方で、プチ贅沢等）の動きが今後どうなっていくか、まだ予測はつかないが、これらの動向を踏まえた生産、販売戦略を構築していく必要がある。

また、近年高まっている健康志向に対応して、例えば、ミネラルやビタミンが豊富な全粒粉パン、ダイエットを意識した低糖質パン、塩分摂取減を意識した「減塩パン」など、様々な商品開発も進めていく必要がある。

(2) 今後の少子高齢化の進展を見据えた対応

我が国の人口は、2050年を過ぎると1億人を割り、2065年には8,800万人になると推計されている。そして、少子高齢化はさらに進み、国内の総需要の縮小が大きく懸念される。こうした中で、パンについては、その商品特性等から海外への輸出が期待できないため、いかに国内の消費を維持していくか、付加価値を高めていくかが大きな課題となる。このため、従来から言われていたことではあるが、例えば、夜の喫食を増やす、新たな製品や高付加価値製品の開発・普及を進める等の対応が必要である、また、要請が強まっている減塩化・内麦化等に対応しつつ、おいしいパンの提供を通じた学校パン給食の推進等により、若者がパンに触れる機会を増やしていくことも重要である。

なお、需要の維持・拡大の大前提となるのが、おいしいパンづくり・提供である。このためには、良い材料の確保、製パン業者による商品・

技術開発力の向上に向けた取組みを継続的に行うとともに、ベーカリーを中心とした人材の育成・確保が非常に重要である。こうした観点から、パン業界、製粉業界をはじめとした関連業界から構成されるパン食普及協議会では、パンについての情報発信のほか、日本パン技術研究所によるベーカリーのための新たな研修コース（ウェブ活用）開設に対する支援、ベーカリー販売員のためのマニュアル手帳「困ったときのポケ・ナビ」の作成・配布等を行っているところである。

(3) 原材料の安定調達と国産品の利用

当然のことであるが、パンを製造するためには、小麦粉はじめ原材料を安定的に調達することが必要不可欠である。このため、製粉業界はじめ関係業界や国に対して、内外価格差の縮小等価格面での対応と併せ、原料の安定供給を常にお願しておく必要がある。また、近年、地球温暖化が進む中で、原材料の調達リスクが様々な面から高まることも念頭に置いて対策を考えておくことも大事である。

また、地場産品・国産品について、これまでも、パン業界では、国産の小麦、バター、小豆等を使った食パンや菓子パン等の製品も生産・販売してきたが、近年、これらの利用要請が高まっている中で、一層の製品開発・販売の取組みを進めていく必要がある。なお、その際には、国産品の安定供給、品質・生産性向上に向けた取組みをさらに進めるようお願いしたい。

(4) 環境問題への対応

環境問題への対応として、低炭素・脱炭素社会への移行、廃棄物の排出抑制・再資源化、プラスチック資源循環の促進等の取組みが社会全体で一層進められている。パン業界（日本パン

工業会）でも、これらに対応するための自主行動計画の下で、省エネ施設の導入等による事業・物流活動でのCO2の排出削減、パン製造時の残渣のエコフィード化等の再資源化、薄肉化・サイズ見直し等による容器包装用のプラスチック削減等の努力を継続してきた。こうした取組みについては、製品の安全・安心確保等を図りつつ、一層進めていく必要がある。なお、パンの場合、前日発注が多く出荷までのリードタイムが短く、これが見込み生産による製造ロス発生増の大きな原因になっているため、取引のあり方の見直しも継続的に働きかけていく必要がある。

(5) その他

その他、安全・安心なパンを供給し、業界への信頼を維持するため、AIB（American Institute of Baking：米国製パン研究所）のフードセーフティシステムやHACCPの手法等による食の安全・安心対策に万全を期すとともに、事実上即し消費者の誤認を招かない適切な表示を行う等の取組みも、日々継続的に心して取り組まなければいけない重要な課題である。また、日配品を製造・配送・販売する産業であることから、現下の新型コロナウイルスの感染予防対策を含めて従業員の健康・安全管理に非常に気を配る必要がある。

加えて、パン産業は、地域の消費者あつての産業であることから、災害時での食料支援も大きな使命としている。近年頻発している災害時にも支援活動を行ってきたが（表）、今後とも、被災者が必要とするパンを迅速かつ安定的に届けることができるよう、緊急時の対応者リストや体制を常に整備等しておく必要がある。

災害時のパンの支援（日本パン工業会の例）

○ 阪神・淡路大震災（平成7年）	パン 1,267万5千個 など
○ 新潟県中越地震（平成16年）	パン 164万5千個 など
○ 新潟県中越沖地震（平成19年）	パンなど 計81万7千個
○ 東日本大震災（平成23年）	パンなど 計3,135万個
○ 熊本地震（平成28年）	パン 54万個 など
○ 平成30年7月豪雨	パン 20万個 など
○ 北海道胆振東部地震（平成30年）	パン 40万個 など
○ 令和元年台風19号	パン 4万個 など

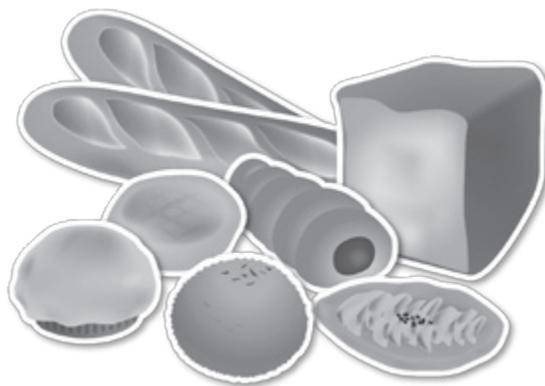
（上記のほかにも、新潟大地震（昭和39年）、三宅島火山噴火（昭和58年）、北海道南西沖地震（平成5年）、台風18号（平成11年）、東海地区集中豪雨（平成12年）など例多数。）

4 終わりに

以上、パン産業の主な現状と課題をみてきた。業界関係者のたゆまぬ努力や消費者の支持等により、パンの需要や生産は増加し現在安定的に推移しているものの、将来を見据えたものも含め、対応すべき課題は多々ある。業界には様々な規模・業態の業者が多数いるが、今後とも、

情報共有を図りつつ、様々な面・角度から取組・努力を進めることにより、消費者各層に人気のあるパン食の更なる普及、パン産業全体の一層発展を図っていくことが重要である。

（（一社）日本パン工業会
専務理事）



日本、フランス、ベトナムの食生活における パン食 その2 —アンケートの結果から—

畑 江 敬 子

夕食でパンとともに食べるもの

日本ではパンを朝食として食べることがほとんどであるが、夕食にパンを食べる人が8,000人中255人程度いることがわかった。夕食にパンとともに食べられるものはサラダ、スープ、シチュー、カレー、ハンバーグ、などで、主に洋食で和惣菜は少ない。食べるパンの種類はピザ、フランスパン、ナンなどで、食パンは少なかった。

どんなパンを食べているか

日本でパンは朝食に食べられることは先に述べたが、そのパンの種類は食パン+山形食パンの記載が断然多く、菓子パン、バターロール、サンドイッチ、クロワッサン、と続いた。これはフランスにくらべると種類が限られていた。食パンはトーストして食べる人が、トーストしない人の7倍と圧倒的に多い。昼食に食べるパンは、サンドイッチ、菓子パン、調理パン、ハンバーガーであった。

フランスではもともと主食がパンであったことから食べられるパンの種類は驚くほど多い。アンケートの1位はバゲットであるが、麺類やピザ、クレープなどを除くと、穀物パン、全粒粉パン、田舎風パン、穀物入りバゲット、サンドイッチ、クロワッサン、バタール及びブル、ハンバーグパン、

ガレット、ブリオシュ、ルヴァン種のパン、全粒粉入りの食パン…と続き、日本のように食パンに集中するということはなく、また、順位の差は少ない。白い粉のパンが1/2で残りの1/2はライ麦パンや全粒粉などのパンである。フランスで食べられているパンはクラスト（外側）はパリッと歯ごたえがあり、クラム（内相）は軟らかいといっても噛みごたえがあり、同じパンと言ってもそのイメージは日本とはだいぶ違っているようである。ついでに以前の調査で、パンの焦げ色もフランスのほうが強く、日本人は焦げ色の薄い方が好まれた。

なお、日本とフランスのパンの種類が多さが異なっているのは、日本では大手の工場で作られるパンをスーパーマーケットやコンビニで購入することが多く（75%）、個人ベーカリーや専門店が少ない（20%）のに対して、フランスでは個人ベーカリーで購入するのがほとんどであり、それぞれの個人ベーカリーでいろいろなパンを焼いていることによると考えられる。

ベトナムで最も多く食べられるパンは食パンで日本と同じである。パンの種類はそれほど多くない。肉まん、フランスパン、ベトナムサンドイッチなども多く食べられている。

その他にもベトナム独自のパン、例えば、

~~~~~

スポンジ状のケーキと似た食感のパン、塩卵スポンジケーキ（スポンジケーキの甘さと上に載せた塩卵や豚肉のでんぶの塩辛さが融合したスイーツ）、長パンサンドイッチ（表面がかりかりしたパンの、軟らかい内側をパテで覆いチリソースを噴霧したパン）など、ベトナムは歴史的にフランスの影響を受けているというものの、ベトナム独自の伝統食とパン食の融合とでも言うべき傾向があるようである。

また、中国料理の影響を受けたパンなど独自の発達を遂げたパンが見られた。

なお、間食に食べられるパンは、日本では菓子パンが最も多く、ドーナツ、パンケーキ、マフィン、デニッシュなどであった。

### 好きなパン

日本で、好みのパンを第1位から第4位まで挙げてもらったところ、人数の合計が多かったパンは、1位の菓子パンが断然多く、ついで、クロワッサン、食パン、サンドイッチ、調理パンと続いた。朝食に食べられるパンとは少し違っており、甘みのあるパンが好まれた。

そもそも、パンが日本に伝えられたのは、16世紀にポルトガル船が種子島に漂着したことに始まる。このとき鉄砲とパンがもたらされたが、パンの方はあまり関心が持たれなかった。明治時代に日本人の好みに合うように中に餡を入れたアンパンが作られ、パンを菓子の一つとして売り出したことが日本人に受け入れられ、広く食べ始められたことが影響しているのかもしれない。

フランスで好きなパンを調査するにあたって、アンケートの中から、そのパンを選んだ理由も記した典型的な31名について集計した。

フランスでは日本でフランスパンといわれている白小麦のパンの他に、穀粒入パン、4種の穀粒入りパン、全粒粉のパン、果物入りの有機全粒粉のパン、裸麦のパン、田舎風パン、ドイツ風黒パンなどいろいろな種類のパンが多く挙げられた。日本と異なり菓子パンやペストリーを挙げた人は少なかった。

ベトナムでは、フランスほど種類の多さはないが、日本やフランスでは見られないパンがある。ベトナムで圧倒的に好まれているのはベトナムサンドイッチであった。

ベトナムサンドイッチとは、日本でいうコッペパンを少し太くしたぐらいの大きさのパンに切り目を入れて、中にパテ、卵、ハム、野菜など様々な具材を山盛りに挟んだもので、大きな口を開けないと食べられない。面白いことに、中の具材として必ずといってよいほど挟むものは、日本でいう、ダイコンとニンジンのなますである。このパンはクラストはややパリッとしているがバゲットほど硬くはなく、クラムは軟らかくどちらかというと“モチモチ”した食感である。東京の高田馬場駅の近くに何軒かベトナムサンドイッチを食べさせる小さい店がある、といってもほとんどはテークアウトであり、試してみたが日本人にも食べやすくおいしかった。

（お茶の水女子大学名誉教授）

# 小麦粉で簡単ランチ

ひらの あさか

今回は、小麦粉製品で簡単にできるランチのレシピを紹介します。

## NYに渡ったベーグル

ベーグルの起源について諸説あるようですが、17世紀には東ヨーロッパに住むユダヤの人々の間で食べられていたようです。

小麦粉ベースの生地をゆでてから焼くというのが特徴のベーグルは、その後19世紀後半に東ヨーロッパ（ポーランド、ロシア、ドイツ、ルーマニアなど）から、ユダヤ系の人々が多く移り住むようになったアメリカ、ニューヨークにベーグルも伝わっていったといえます。

「ベーグル・アンド・ロックス」昔はこんないい方していなかったように記憶していますが、スモークサーモンまたは、生食用の鮭の切り身を塩、砂糖、オリーブオイル、香辛料、ピネガーなどのマリネ液に漬けて加工した鮭を「ロックス」と呼び、「ベーグル・アンド・ロックス」とは、スモークサーモンとクリームチーズをはさんだニューヨークスタイルのベーグルのサンドイッチのことを指します。

## ベーグルサンドで昼食を

「鶏とごぼうのベーグルサンド」ごぼうはせん切りに、鶏ささ身とともにゆでて水気をきる。粗熱が取れたら、ささ身を手でさいて、ごぼうとともにしょうゆ、マヨネーズ、練りごま白、マスタードで和えてお好きなベーグルを2つに切り、好みでブリーツレタスと具材をはさむ。

「卵とベーコンのベーグルサンド」玉ねぎはみじん切り、ベーコン薄切りは細切りにする。フライパンにバターを溶かし、玉ねぎを炒め、次いでベーコンも加えて炒める。玉ねぎが透き通ったら、溶き卵に塩を加えてやわらかめのスクランブルエッグをつくり、2つに切ったベーグルの上へのせ、好みでアルファルファなどのスプラウトをのせてマヨネーズ少々をかける。

## 囲炉裏で焼かれたおやき

おやきの歴史は案外古く、縄文時代の遺跡から、おやきがつくられていた形跡が残っているとか。

信州、長野はおやきの原点ですが、囲炉裏（いろり）の灰の中におやきをくべると

ころから、その名がある「へいくべおやき」がありましたが、その後、生活の変化により調理の形態も囲炉裏から、かまどに移行していきます。かまどに鍋をのせ、両面を蒸し焼きにしたおやきへと変わっていったのでした。また、信州で昔からお彼岸やお盆に欠かせないのがおやきで、ご先祖さまをお迎えする時、お帰りいただく時もおやきをつくり、お供えしたといいます。山間部では、正月や大晦日にもおやきを食べる風習が残っている地区もあるようです。

## フライパンでおやき

おやき生地をつくる。ボウルに薄力粉、水を合わせてこねて丸めておく。次に中に入れる具を3種類つくる。まずは、野沢菜、鶏ひき肉の具。野沢菜漬け、ねぎはみじん切りにする。フライパンにごま油を引いてねぎ、野沢菜漬け、鶏ひき肉の順に炒めて、みりん、しょうゆで味をつける。続いてなすと豚ひき肉の具。なすは1cm角くらいに切る。フライパンにごま油を引いてなす、豚ひき肉の順に炒めて、みりん、水少々、八丁みそで味を調べ、小麦粉少々を加えて汁気がなくなるまで炒める。もう1つはピザ用チーズと明太子を合わせた明太チーズ。明太子は皮をはがして少しのオリーブオイルでのばしてチーズ、青じその細切りと合わせる。おやきの生地を丸く広げて具材を包んで、おやきをつくり、フライパンにごま油を引いておやきをのせて焼き色がつくまで焼いて、裏返して蓋をして焦げな

いように両面を香ばしく焼く。

## 蒸しパンその昔

蒸しパンが中国から日本に伝わったのは、「蒸餅(チョンピン)」が、そのルーツといわれているようです。この「蒸餅」が中国からもたらされたのは804年頃のこと。遣唐使が中国に渡った後、日本に帰国する際に経典や法具などとともに持ち帰った物の中に、蒸しパンの元祖となる食べ物も含まれていたようです。

「蒸餅」は、小麦粉と水でつくった生地を自然発酵させて蒸しあげたパンで、現在ある蒸しパンへとつながっていきます。

そして「蒸す」という調理工程は、東洋独特のもので、その後「包子(パオズ)」や「饅頭(マントウ)」などに発展していきます。

## レンジでつくる蒸しパン

「クリームチーズ蒸しパン」クリームチーズは半分をさいの目に切って、残りは耐熱容器に入れてラップをして電子レンジに軽くかけてやわらかくして、へらでつぶす。豆乳を少しずつ加えて混ぜ、溶き卵、オリーブオイルを合わせ、泡立て器でよく混ぜる。なめらかになったらレモン汁、ホットケーキミックスを加えて混ぜる。耐熱容器に生地を流してさいの目に切ったチーズをちらして、電子レンジで5分ほど加熱し、竹串に生地がつかなくなるまで加熱する。

(食文家)

## 業務日誌

### ○一般財団法人製粉振興会理事会を開催

本会は、6月16日（水）製粉会館において、農林水産省政策統括官付貿易業務課 荻原課長のご臨席のもと第180回理事会を開催し、次の議案を審議し決定しました。

#### （決議事項）

第1号議案 第56事業年度事業計画に関する件

第2号議案 第56事業年度予算に関する件

第3号議案 「小麦粉製造業の事業再編促進事業助成要領」及び「小麦粉製造業の安全品質管理向上事業助成要領」の一部改正に関する件

#### （報告事項） 職務執行状況報告に関する件

なお、次回の定時理事会は8月4日、評議員会は8月27日にそれぞれ製粉会館において開催する予定です。

### ○小麦粉製造業の安全品質管理向上事業（公2）の事業実施期間の延長について

当会で実施している小麦粉製造業の安全品質管理向上事業（公2）については、令和5年度（令和6年6月末）をもって終了する計画とされておりました。しかしながら、事業の実施期間の延長について内閣府と協議を行い、延長の計画を届出したところ受理されました。このため本事業は更に7年継続し、令和12年度まで延長されることとなりましたのでお知らせします。

### ○第57回製粉教室（令和3年5月31日（月）～令和3年6月8日（火））が開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための東京都における緊急事態措置等が実施されている中ではありましたが、公立学校や日本パン技術研究所の製パン技術教育コース（本科100日コース）などが開講していることから、感染防止策を講じ、第57回製粉教室を開催することとしました。

製粉会館（茅場町）及び日本パン技術研究所（西葛西）において、製粉会社19社の若手社員28名の参加で実施し感染者も無く終えることが出来ました。

初日は、農林水産省の貿易業務課及び穀物課による講義に始まり、小麦・小麦粉について、川下から川上まで幅広く講義がありました。3日目からは日本パン技術研究所の実習室をお借りして、製めん及び製パン実習を3日間、A班、B班と半数に分けて、手ごね実習や製めん・製パンの加工理論や小麦粉の特性を体感しました。

# 業務日誌

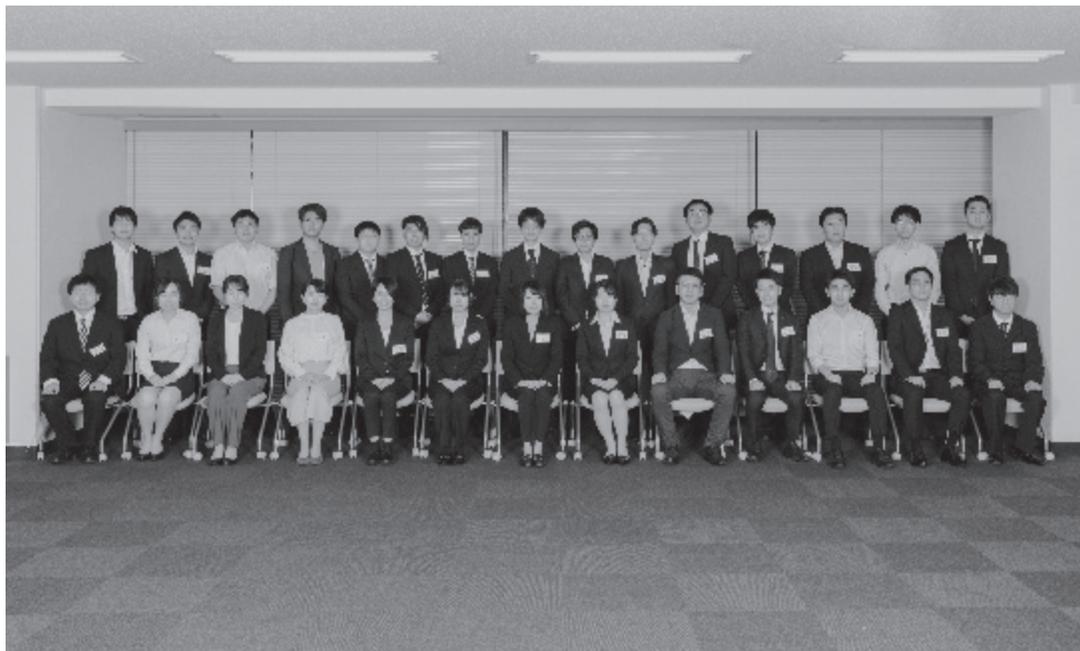
## 第57回製粉教室講義科目等

日時：令和3年5月31日（月）～6月8日（火）（7日間）

場所：製粉会館5階会議室（茅場町）・日本パン技術研究所（西葛西）6階実習室

| 日                  | 時間                 | 演題                                                          | 講師                                                                                                                                                                         |
|--------------------|--------------------|-------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5/31<br>(月)<br>1日目 | 9:30～10:00         | 受付・検温・消毒                                                    | 一般財団法人 製粉振興会 理事長 梶島 達也氏<br>農林水産省 政策統括官付 貿易業務課長 萩原 英樹氏<br>農林水産省 政策統括官付 穀物課長 東野 昭浩氏<br>製粉協会 専務理事 佐々木 康雄氏<br>ビューラー社 ミリングソリューション部 マネージャー 金子 亘氏                                 |
|                    | 10:10～10:30 (20分)  | 受講に当たっての留意事項説明                                              |                                                                                                                                                                            |
|                    | 10:30～10:50 (20分)  | 開 講 式                                                       |                                                                                                                                                                            |
|                    | 11:00～12:00 (60分)  | 麦をめぐる事情について                                                 |                                                                                                                                                                            |
|                    | 13:00～14:00 (60分)  | 麦の生産をめぐる状況について                                              |                                                                                                                                                                            |
|                    | 14:15～15:15 (60分)  | 製粉産業の現状と社会的役割                                               |                                                                                                                                                                            |
|                    | 15:30～16:30 (60分)  | 製粉機械の原理と最近の動向                                               |                                                                                                                                                                            |
|                    | 16:30～16:45        | 記念撮影（同会場にて撮影）                                               |                                                                                                                                                                            |
| 6/1<br>(火)<br>2日目  | 9:20～9:45          | 受付・検温・消毒                                                    | 一般社団法人 日本パン工業会 専務理事 阿部 勲氏<br>株式会社ニッポン 品質保証部 主幹 大村 真也氏<br>マ・マーマカロニ株式会社 取締役生産本部本部長 池田 雅志氏<br>一般社団法人 全国ビスケット協会 井上 琢也氏<br>一般社団法人 日本即席食品工業協会 課長 鈴木 竜秀氏                          |
|                    | 9:45～10:45 (60分)   | パン産業の概要                                                     |                                                                                                                                                                            |
|                    | 11:00～12:00 (60分)  | プレミックス製造業の概況                                                |                                                                                                                                                                            |
|                    | 13:00～14:00 (60分)  | パスタ産業について                                                   |                                                                                                                                                                            |
|                    | 14:15～15:15 (60分)  | ビスケット製造業の概況                                                 |                                                                                                                                                                            |
|                    | 15:30～16:30 (60分)  | 即席めん概論および最近のトピックス                                           |                                                                                                                                                                            |
| 6/2<br>(水)<br>3日目  | 8:50～9:15          | 受付・検温・消毒                                                    | 日清製粉株式会社 技術開発本部 セールスサポートチーム 松岡 芳宏氏                                                                                                                                         |
|                    | 9:30～12:00 (150分)  | 製めん実習 <No.1～No.15>（西葛西：日本パン技術研究所6階実習室）集合・移動                 |                                                                                                                                                                            |
|                    | 12:50～13:15        | 受付・検温・消毒                                                    |                                                                                                                                                                            |
|                    | 13:30～15:45 (135分) | 海外の製粉会社の動向と製粉企業における品質保証と研究開発 <No.1～No.15>（茅場町：製粉会館5階）集合・解散  |                                                                                                                                                                            |
|                    | 9:20～9:40          | 受付・検温・消毒                                                    |                                                                                                                                                                            |
|                    | 9:40～11:55 (135分)  | 海外の製粉会社の動向と製粉企業における品質保証と研究開発 <No.16～No.28>（茅場町：製粉会館5階）集合・移動 |                                                                                                                                                                            |
|                    | 12:50～13:15        | 受付・検温・消毒                                                    | 日清製粉株式会社 技術開発本部 セールスサポートチーム 松岡 芳宏氏                                                                                                                                         |
|                    | 13:30～16:00 (150分) | 製めん実習 <No.16～No.28>（西葛西：日本パン技術研究所6階実習室）集合・解散                |                                                                                                                                                                            |
| 6/3<br>(木)<br>4日目  | 9:15～9:30          | 受付・検温・消毒 現地集合・現地解散                                          | 日清製粉株式会社 技術開発本部 新製品開発チーム 田中 智久氏                                                                                                                                            |
|                    | 9:30～15:50 (320分)  | ケーキ・製パン実習 <No.1～No.15>（西葛西：日本パン技術研究所6階実習室）                  |                                                                                                                                                                            |
|                    | 9:30～9:45          | 受付・検温・消毒 現地集合・現地解散                                          |                                                                                                                                                                            |
|                    | 9:45～15:45 (300分)  | 小麦・小麦粉の特性と試験法 <No.16～No.28>（茅場町：製粉会館5階・実習：製粉研究所）            | 製粉協会 製粉研究所 所長 和久 宏也氏                                                                                                                                                       |
| 6/4<br>(金)<br>5日目  | 9:30～9:45          | 受付・検温・消毒 現地集合・現地解散                                          | 製粉協会 製粉研究所 所長 和久 宏也氏                                                                                                                                                       |
|                    | 9:45～15:45 (300分)  | 小麦・小麦粉の特性と試験法 <No.1～No.15>（茅場町：製粉会館5階・実習：製粉研究所）             |                                                                                                                                                                            |
|                    | 9:15～9:30          | 受付・検温・消毒 現地集合・現地解散                                          |                                                                                                                                                                            |
|                    | 9:30～15:50 (320分)  | ケーキ・製パン実習 <No.16～No.28>（西葛西：日本パン技術研究所6階実習室）                 | 日清製粉株式会社 技術開発本部 新製品開発チーム 田中 智久氏                                                                                                                                            |
| 6/7<br>(月)<br>6日目  | 9:30～9:45          | 受付・検温・消毒                                                    | NTTコム ソリューションズ株式会社 取締役ICTイノベーション本部長 倉田 正芳氏<br>日清製粉株式会社 技術開発本部 次長 長井 孝雄氏<br>一般社団法人 日本パン技術研究所 所長 井上 好文氏<br>千葉製粉株式会社 管理本部 取締役執行役員 管理本部長 西澤 肇氏<br>一般財団法人 食品産業センター 技術環境部長 阿部 徹氏 |
|                    | 9:45～10:45 (60分)   | ICTを活用した新しい働き方                                              |                                                                                                                                                                            |
|                    | 11:00～12:00 (60分)  | めん類製造業の概況について                                               |                                                                                                                                                                            |
|                    | 13:00～14:00 (60分)  | 製パンを科学する                                                    |                                                                                                                                                                            |
|                    | 14:15～15:15 (60分)  | 製粉企業の原価計算                                                   |                                                                                                                                                                            |
|                    | 15:30～16:30 (60分)  | 食品の安全性について                                                  |                                                                                                                                                                            |
| 6/8<br>(火)<br>7日目  | 9:15～9:30          | 受付・検温・消毒                                                    | 公立大学法人 宮城大学 名誉教授 池戸 重信氏                                                                                                                                                    |
|                    | 9:30～10:30 (60分)   | 食品表示制度の概要                                                   |                                                                                                                                                                            |
|                    | 10:40～11:30 (50分)  | 効果測定                                                        |                                                                                                                                                                            |
|                    | 11:30～12:00 (30分)  | 閉講式（修了証書授与）                                                 |                                                                                                                                                                            |

▼第57回製粉教室の受講生



▼理事長のあいさつ



▼講義風景



▼講義風景



▼実習風景



# 業界ニュース

## ★全粉協第61回通常総会等の開催

協同組合全国製粉協議会（会長阿部晃造）は、書面議決を基本に、6月17日（木）に第61回通常総会、6月30日（水）に理事会を開催しました。

総会では、令和2年度事業報告書及び決算関係書類、令和3年度事業計画及び収支予算等について、原案通り可決承認されました。任期満了に伴う役員改選を行い、安孫子建雄副会長が退任し、新たに安孫子俊之理事を選任、また、理事会において、安孫子俊之理事が副会長に選任され、安孫子建雄前副会長は相談役に委嘱されました。その他役員は再任となりました。

【東京・青木】

## ★令和2年度 食料・農業・農村白書が公表されました。

農林水産省は、令和3年5月25日に「令和2年度 食料・農業・農村の動向」及び「令和3年度 食料・農業・農村施策」を第204回国会（常会）に提出し、「令和2年度 食料・農業・農村白書」として公表しました。<https://www.maff.go.jp/j/wpaper/>

この文書は、食料・農業・農村基本法（平成11年法律第106号）第14条第1項の規定に基づき令和2年度の食料、農業及び農村の動向並びに講じた施策を国会に報告し、同条第2項の規定に基づき令和3年度に食料、農業及び農村の動向を考慮して講じようとする施策を明らかにするものです。



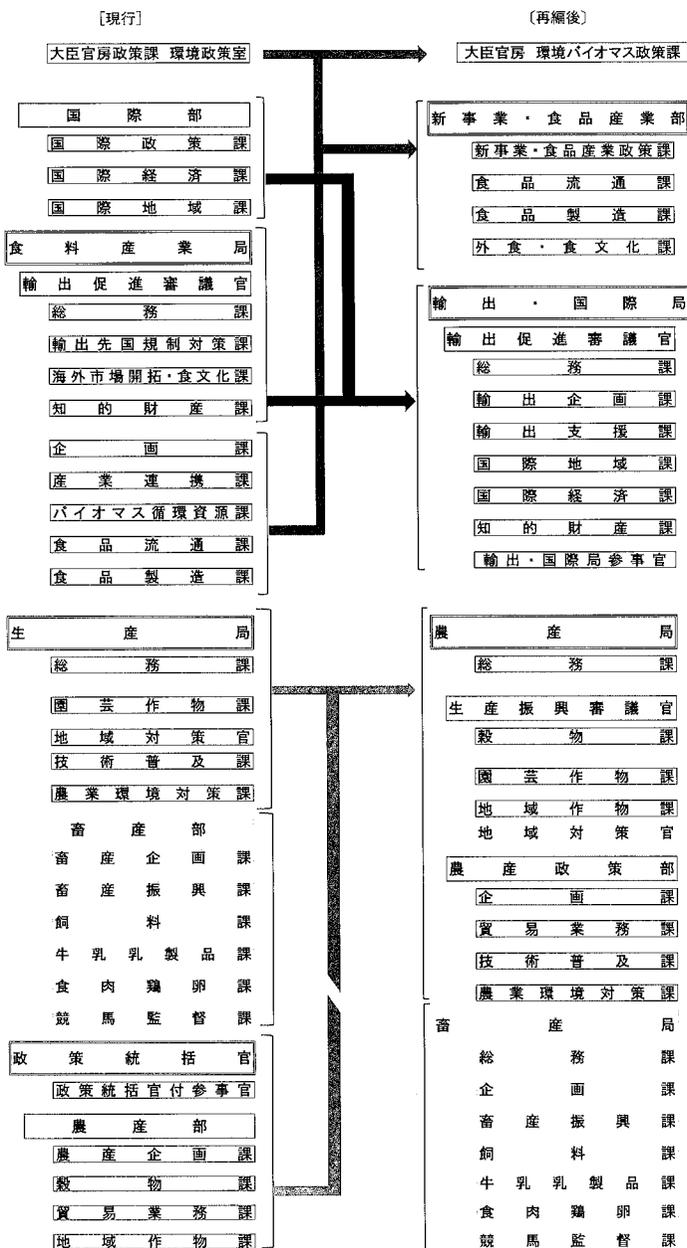
小麦粉は豊かな  
食卓をいろどる  
マルチプレイヤー

# 業界ニュース

## ★農林水産省の組織再編のお知らせ

7月1日に農林水産省の組織が再編されました。小麦の輸入を担当する政策統括官に設置されていた貿易業務課は、新たに設置される農産局の農産政策部に名称の変更なく移行されました。(図参照)

令和3年度 農林水産省 組織再編



# 業界ニュース

## 「七夕・そうめんの日」昨年に続き支援

昨年から新型コロナウイルスの感染拡大が一向に収まらず、今年もまん延防止等重点措置の期間中に7月7日「そうめんの日」を迎えた。昨年は、巣ごもり需要でそうめんを、多くの消費者に食していただいた。今年こそ最盛期の7月に更にそうめんの消費拡大をと普及拡大のためのサンプリングを実施しようと計画したが、昨年に続き中止を余儀なくされ、新型コロナウイルスの感染拡大の長期化で困窮者が多くなっていることを聞き、昨年に続き支援に切り替えた。7月7日「そうめんの日」の普及拡大事業として、サンプリングが延長になった2020オリンピック開催の前であることからPR効果も絶大になるのではと計画してきたが、困窮者への支援に切り替えた。こども食堂、ひとり親家庭、福祉施設、NPO法人等を経由するなどして支援を行った。「そうめんの日」を昭和57年設定し、7月7日にPRイベントを屋外で開催してきたが、中止したのは、昨年が初めてで、今年で2回目となった。そうめんは、中国から遣唐使によって持ち込まれたといわれている。故事によると、平安時代の宮中での儀式や作法等を集大成した書物の延喜式には、七夕の儀式にそうめんが供えられ「食べると疫病に罹らない」と言われ、またそうめんを糸にみたて「女性は機織りが上手になるようお願い食べられた」との記述等からそうめんの日と設定している。設定以後、毎年7月7日に「そうめんの日」イベントを催し乾めんのPRに努めてきたが、この間、1度として7月7日のPRイベントを中止したことがないのが自慢であったが、昨年、今年と新型コロナウイルスの感染拡大によってイベントを中止したが、

7月7日は、梅雨の真ただ中。天を仰ぎ雨が降らないことを祈ったことが懐かしい。延期されていた夏季オリンピック・パラリンピックがコロナ禍の中で開催される。コロナ禍の中、東京会場では無観客での開催となり、テレビ観戦が求められている。このような環境から昨年と同じように巣ごもり需要が期待できるのではと思う。一方、新型コロナウイルスの拡大で、飲食業界へ営業時間の時短要請、外出自粛等により多くの方々が生活を壊され、困窮者は依然として増えていると仄聞する。ワクチン接種も進んでいるが、まだまだ全国民への接種には時間を要するようだ。次年は、新型コロナウイルスの終息で、改めて、多くの消費者へ7月7日「七夕・そうめんの日」のサンプリングが出来ることを期待して止まない。季節は夏、2020オリンピックをテレビ観戦して、そうめんを食しながら、熱くなる応援を涼感あるそうめん で冷やし楽しんで貰えればと祈る。新型コロナウイルスが終息、収束して、ノーマスクで賑々しくイベントが出来るよう七夕飾りの短冊に願を込め飾りました。新型コロナウイルスの一日でも早い収束を願うばかりです。 【東京・安藤】



— 支援そうめんの袋詰め —



(IGC-GMR・521/21)



世界 (1) 2020/21年度の小麦は生産が1.5%増の7.738億t、消費も3.0%増の7.664億t。期末在庫、貿易も過去最高に。2021/22年度も生産は

3年連続増の7.901億t、消費も2.7%増の7.870億t、期末在庫は微増だが主要輸出国計は8年来の低水準。貿易は少し減るが高水準と予想。

2020/21年度は生産がオーストラリア、カザフスタン、ロシアで増。消費も食用が850万t増、飼料用が1,260万t増。期末在庫はオーストラリアとロシアが増、EU、カナダ、アメリカが減で、主要輸出国計は120万t減の6,320万tだが、世界計はインドとパキスタンの増で2.848億tに。貿易は中国、モロッコ、パキスタンが通常より多く輸入したので3.6%増の1.908億t。2021/22年度は生産が作付面積と収量増で過去最高に。消費は食用780万t増、飼料用2,060万t増。期末在庫はアメリカが減 [表1~3]。

(IGC-GMR・521/21)

(2) 2021/22年度のデュラム小麦は生産が6.2%増、食用消費が1.9%増と予想。

生産はEU、メキシコ、モロッコ、チュニジアの回復で3,590万tの予想だが、カナダは620万t、アメリカは180万tで共に微減か。食用消費は3,200万t、貿易は減少傾向が続き830万t、期末在庫はやや回復して850万tと予想 [表4~6]。

(3) 2021/22年度の穀物工業用消費は前年度比2.6%増の3.70億tか。

アメリカが3.1%増の1.655億t、中国が1.4%増の9,610万t。エタノール用は3.8%増の1.891億t、うちバイオ燃料用は4.4%増の1.684億t。バイオ燃料用の78.7%はアメリカ、小麦は570万t [表7, 8]。

(IGC-GMR・521/21)

(4) 2020/21年度の小麦粉貿易 (小麦換算) は前年度と同量だが、2021/22年度は3.5%増か。

2020/21年度は1,440万t、2021/22年度は1,490万tと予想。2020/21年度に輸入が前年度より増えるのは、アフガニスタン (168万tから220万t)、ウズベキスタン (50万tから60万t)、ヨーロッパ (33万tから56万t) くらいで、増えると予想されていたが減少に転ずる国が多い。輸出はカザフスタン (216万tから240万t) が増えるが、トルコ (461万tから450万t) は減る見込み [表9]。

(IGC-GMR・520/20)



アイルランド イギリスのEU離脱で小麦粉の国内生産を増やすかどうかの岐路に。

イギリスへの依存度を段階的に減らすために、ユーロ圏への食料や飲料の輸出を増やしてきたが、小麦粉に関しては依然として80%をイギリスからの輸入に依存している。これまで、市場が求める製パン性にするためにイギリス小麦にかなりの量 (15%以上) のカナダやアメリカ産小麦を配合した製品を輸入してきたので、高い関税を払う必要が生じ、パンの消費者価格を約9%押し上げることになる。また、国産小麦は製パン性があまり良くないので、国内製粉にも問題が多く、苦慮している。

(World-Grain.com・4/27/21)



アメリカ (1) 2021/22年度の小麦は生産が3.9%増の5,166万tだが、期末在庫は過去7年で最低。

生産はHRW小麦が昨年並みの2,100万tに戻るが、HRS小麦は1,332万tに、White小麦も629万tに減る。輸出も8.7%減の2,449万t。期末在庫が223万t減の2,096万t[表10, 11]。(USDA)

(2) 2020年の1人当たり平均小麦粉消費量は30年来の最低だった前年より0.5kg増。

総消費量は1.5%増の1,978万tだが、人口増があり、1人平均は0.8%増の59.8kg[表12]。

(USDA)

(3) コロナ禍でパスタの販売が大幅増。Barilla America社の首位は変わらないが、Ebro Foods社(スペイン)の事業売却で業界構造が変化。

家庭での消費増を反映し、パスタ類(ヌードルを除く)の2021年2月21日までの1年間の総売上高は前年同期比26%増の24.2億ドル、販売個数は19%増の17億個。売上高はシェア34.5%のBarilla America社の25.6%増を筆頭に上位4社共に24%以上増えた。Barilla社は2月にEbro Foods社からカナダのパスタ会社Catelli事業部門(モントリオール工場と3ブランド、2019年の売上高1.03億カナダドル)を1.65億カナダドル(1.3億米ドル)で買収し、2位のTreeHouse Foods社は11月にEbro Foods社のRiviana Foods事業部門(全米3位)から10ブランドとセントルイス工場(2020年6月末までの年度の売上高2億ドル)を2.425億ドルで取得。唯一残ったRonzoniブランド(2021年2月までの1年間の売上高は前年同期比29%増の1.3億ドル)とバージニア州Winchester工場は8th Avenue Food

& Provisions社が取得した。Ebro Foods社のRiviana Foods事業部門は工場やブランドの売却で業容が縮小したが、北米のパスタ市場で存在感を維持している。業界では低カロリーのエンドウ豆全粒パスタやヒヨコマメ、レンズマメ、ケール、及びホウレンソウのみの有機でグルテンフリーのパスタも市販された[表13]。

(MBN・100-3/21)

(4) North Dakota Mill & Elevator Assoc.(州営、全米最大の工場)が2ラインを増設し、既存1ラインを改修。

本誌1月号の標記記事の詳細が判明。既存7ミルに加え、Hミル(デュラム小麦用、1日の製粉能力360t)とIミル(硬質小麦用、同250t)を増設し、250tのDミルはデュラム小麦用から普通小麦用に改造する。新ラインは衛生面に特に配慮し、省エネも志向。Ocrim社が受注。

(World-Grain.com・4/8/21)

(5) Mondelez International社は2020年のシェア拡大を2021年も続けるため、マーケティングとイノベーションに投資。

2020年度(12月末締め)の売上高は前年度比2.7%増の266億ドル、純利益は8%減の36億ドル(前年度のスイス税制改革の影響などが利益減の主因)。ビスケットは約9%、チョコレートは3%以上のシェア拡大が出来たが、ガムとキャンディは市場環境が悪く、伸びなかった。2021年度はマーケティングとイノベーションに投資を続け、純利益3%増と2020年度に達成したシェア拡大を維持したいという。また、全米ビスケット事業拡大方針の一環として、地理的条件が悪く、設備が古いニュージャージー州Fair Lawn工場とジョージア州Atlanta工場を2021年中に閉鎖の予定。(MBN・99-26/21)

(6) Arcadia Biosciences社がAgrasys社(スペイン)を買収し、GoodWheat事業をさらに展開。

買収には、スペイン最大の農業研究機関 Instituto de Agricultura Sostenible—Consejo Superior de Investigaciones Cientificasが開発して登録商標権を持ち、Agrasys社が独占的に許可を得ている Tritordeum の市販化を可能にする物質及び知的財産権が含まれる。Tritordeum はデュラム小麦と野生大麦の交配で得られ、繊維、蛋白質、ルテイン(老化関連黄斑変性を改良又は予防する効果があるカロチノイド)を多く含む。この植物は耐病性、耐虫性に優れ、幅広い環境に適応性がある。粉は小麦粉製品に幅広く使え、加工製品はユニークな黄金色で、少し甘く、バター風味がある。被買収会社はこれまでに50以上の穀物生産者、25以上の製粉や販売業者と協力して顧客に製品を届ける努力をし、ヨーロッパの10か国で市販している。また、最近、オランダ最大の食品小売業 Albert Heijn社とパン製品を市販した。

(World-Grain.com・4/19/21)



アルゼンチン Bioceres Crop Solutions社(ドイツ)がHB4遺伝子組換え小麦製品の販売推進に向けてHavana社と提携。

本誌2021年1月号にアルゼンチン政府が Bioceres Crop Solutions社開発のHB4干ばつ耐性遺伝子組換え小麦品種の生産を、ブラジルの輸入承認が得られることを前提に承認したと報じた。Havanna社は食品を生産し、アメリカ大陸とヨーロッパにある300以上の店舗で販売する会社で、両社の提携によって、HB4小麦で製造し、農場から消費されるまで追跡可能な食品をアルゼンチンとブラジルで販売する。

(World-Grain.com・5/10/21)



イタリア (1) シチリア島の Roccasalva Gaetano製粉の高エネルギー効率ラインが完成。

同社は島最大の製粉会社で、1日の能力200tと300tのデュラム小麦製粉ラインを持つが、今回、エネルギー効率が高く、衛生に特に配慮した能力200tの普通小麦製粉ラインを増設した。Ocrim社が建設し、同期磁気抵抗モーターやステンレス鋼製機器を使用した最新鋭ライン。

(World-Grain.com・5/7/21)

(2) サルデーニャ島では伝統的な手作りのパンやパスタが今も受け継がれている。

地中海に位置し、伝統的食文化を守り続ける人口164万人の長寿の島である。平焼きパン「パーネ・カラザウ」は、薄く伸ばした生地を石窯で焼き、膨らんでから萎んで平らになったら、上下に剥いで2枚にし、再度焼く。塩を入れた湯にさっとくぐらせ、トマトソースと半熟卵をのせ、粉チーズとオリーブ油をかけて食べる。「フレーゴラ」というショートパスタは底が平らなボウルにデュラムセモリナを入れ、水で溶いた卵に塩とサフランを加えたものを少しずつ垂らして入れながら手で捏ねてゆく。作る料理に合わせて様々な大きさの塊に仕上げる。その他にも、手で捏ねているいろいろな形に仕上げた様々な名前のパスタが今も食べられている。

(AGORA・May & June/21)



インド (1) Kodandaram製粉が南西部Kerala州の工場を全面改修。

同社はParisonsグループ傘下であり、製粉工場を6つ持つ製粉大手の一つで、1日の総能力は800t以上。Alapala社に委託して主要機械設備を更新し、1日の能力180tの自動化ラインにし

た。品質が良いアタ、マイダ、ソーシ粉を製造する。(World-Grain.com・4/13/21)

### (2) 低所得者向け無料配給穀物を一時的に増量。

政府、4月23日発表。国家食料安全法で約8億人に無料で配給している小麦又は米の量を5月と6月分については月に5kg追加。

(IGC-GMR・520/21)

### (3) Golchha製粉が能力拡張。

北東部ビハール州の同社は、2011年に1日の製粉能力275tの工場に創業。製品が市場で高評価を得て販売が伸びているため、400tへの能力拡張を進めていたが、Henry Simon社が最新技術で工事を行い、4か月で完成したという。

(World-Grain.com・6/2/21)



### ウクライナ ロシアからの小麦輸入を禁止。

4月13日付で、ロシアからの輸入禁止品目を拡大し、小麦、ライ麦、及びヒマワリ油を含めた。(IGC-GMR・520/21)



### ウズベキスタン IMAS社(トルコ)が製粉工場を受注。

1日の製粉能力120tの工場をMilleralブランドの機械設備によって建設する。

(World-Grain.com・4/29/21)



### オーストラリア Mondelez International社(アメリカ)がクラッカー製造会社を買収。

被買収会社はメルボルンのGourmet Food Holdings社で、品質が良いビスケットとクラッカーを製造、販売。オーストラリアとニュージー

ランドでのビジネス拡大を狙い。

(EBB・29-2/21, FBN・March 26/21)



### オーストリア 製粉工場減が続く。

2004年の205から2018年には94に。小規模工場が多く、年間能力2万t以上は8工場のみ。2018年は普通小麦64.3万t、ライ麦11.3万t、デュラム小麦8.3万t(国産が80%、残りはEU域内から輸入)を挽砕し、64.6万tの穀粉を製造。平均稼働率は約75%。1人当たり平均パン消費量は54.2kg。

(2020 Manual on the European Milling Industry)



### カナダ (1) 2021年産小麦の作付面積は前年比7%減か。

カナダ統計局4月27日発表の3月時点での生産者意向調査によると、カナダは増えるが小麦は2,326万acre(前年2,498万acre、過去5年平均2,430万acre)。うち、デュラムを除く春小麦は8.8%減、デュラム小麦は0.3%増と予想。(World-Grain.com・4/28/21)

### (2) 2020年の製粉工場数は前年と同じだが、製粉能力は45t減。

工場数は普通小麦製粉工場24、デュラム小麦製粉工場4。普通小麦製粉工場の能力は45t減り、1日の総能力は9,190t。最大の工場はADM製粉モントリオール工場[表14~16]。

(2021 Grain & Milling Annual)

### (3) Bimbo Canada社はRenewable Energy Systems(RES)社から再生可能電力の供給を受けることで合意。

RES社の風力と太陽光による再生可能発電は

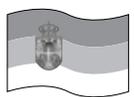
2022年末までにフル稼働の予定で、Bimbo社は使用電力全量を再生可能電力に置き換える方向で15年契約を締結する。(MBN・100-4/21)



**サウジアラビア 製粉事業を4社に分割しての民営化が進み、競争入札を経て残り2社の売却が決定。**

1社は5.7億米ドルでNational Agricultural Development社、Olam International社、Sulaiman Abdulaziz AlRajhi International社、及びAbdulaziz AlAjlan & Sons社の合弁企業に、もう1社は2.3億米ドルでAbdullah Al Othaim Markets社、Allana International Alliance社、及びUnited Feed Manufacturing社の合弁企業に売却。2020年に1社を5.401億米ドルでRaha AlSafi合弁企業に、1社を2億米ドルでAlrajhi-Ghurair-Masafi合弁企業に売却済みで、民営化が完了した。競売はArcher Daniels Midland社やBunge社など世界の大手アグリビジネス会社の関心と呼んだが、国内投資者との共同の保有と経営(持株比率49%以下)という条件が付き、サウジ穀物機構の管理下に置かれて自由度が低いこともあり、辞退した。逆に、それが国内企業応募の呼び水になったようである。

(World-Grain.com・4/21/21)



**セルビア Zitopromet Mlinpek D.O.O.社が製粉ラインを増設。**

同社は2018年に1日の製粉能力200tの工場を建設したのに続き、2020年には300tラインを増設した。(MG・132-03/21)



**タイ パン類の消費は低迷しているが、即席めんの需要増で小麦粉消費量は増加傾向。**

2018年時点で製粉会社は12社あり、各社の1日の製粉能力は約250~1,500t。IGCによると、2020/21年度の小麦粉輸入量は前年度より8,000t多い17万tで、小麦消費量はコロナ禍でのベーカリー製品の需要低迷分を即席めんの国内及び輸出需要増が補い、全体では2%増えた。USDA予測によると、2021/22年度は経済回復が期待されるので小麦消費量は3%増え、全消費量の47%を占める製粉用は観光と国内経済の緩やかな回復が見込まれ、2%増えるという。飼料用消費も4%増と見込まれる。

(WG・39-4/21)



**中国 (1) 穀物流通取締りを強化。**

改正穀物流通管理規則が4月15日に発効した。穀物関連市場活動への取締りを強化すると共に、穀物流通を合理的に行うことを求める内容である。穀物の品質と安全性の検査を強化し、流通過程で安全性リスクを監視するメカニズムを確立するよう要求している。穀物の買い手には国の規則に従って品質チェックを行うことを、穀物貯蔵業者には穀物損失と廃棄を防ぎ、減らすように関連の技術標準に合致することを求め、最新の貯蔵、輸送、及び加工技術の使用も奨励している。不法行為への取締官による取締りも強化する。

(World-Grain.com・4/9/21)

**(2) 国の備蓄小麦粉の競売価格を約3%引上げ。**

4月12日付。2,350元(359米ドル)/tに。

(IGC-GMR・520/21)

### (3) 小麦と米は2025年までにほぼ自給自足か。

政府機関が共同で作成し、5月25日に公表された報告書によると、2021年からの5か年計画の終わりまでに、両主要穀物の自給自足がほぼ可能になるという。

(World-Grain.com・5/26/21)



ドイツ 小麦、ライ麦、ふすまの価格は2020年12月から上昇、業務用小麦粉、ライ麦粉も2021

年1月から上昇傾向。

[表17]は主要市場での平均価格、[表18]は業務用小麦粉とライ麦粉の工場出荷価格指数。

(MM・複数号/16, 17, 18, 19, 20, 21)



トルクメニスタン 穀物不足が深刻。

政府は2020年の収穫キャンペーンで生産者が穀物を隠匿しないよう法律で強要し、キャンペーン直後には、地域当局、警察及び税務署が自家で製粉している農家を訪れ、製粉を止め、収穫全量を国営倉庫に納入するよう要請した。政府は国営農場に前年より多くの穀物を生産するよう命じたが実現不可能で、また、農民に平均単収を4.5t/haに引上げるよう要請したが、結果は3.7~3.8t/haだった。2019年の消費量は160~170万tだが、2020年の政府集荷量は140万tに留まった。2020年5月、政府は国民に最低量の食料を供給するため、食料スタンプ制度を導入した。公式発表はないが2020年には国民の35%くらいが食糧不足状態に陥った。過去にはカザフスタン、イラン、ロシアが緊急穀物供給でこの国を救ってきたが、コロナ禍でそれもできなくなった。タジキスタンやキルギスも似たような状態にある。

(World-Grain.com・4/6/21)



ハンガリー 製粉工場の淘汰が進み、5年前からほとんど変化がない。

製粉工場数は2005年の93から2015年には51まで減り、その後大きな変化がなくて2019年には前年と同じ50。1日の総挽砕能力も2010年頃から微減傾向で、2019年には6,949t。1日の能力370t以上の工場が3、201t以上は13。Goodmills Magyarország社、Szatmári製粉、Júlia製粉が大手。平均稼働率60%。ここ数年、挽砕量は安定しており、2018年には普通小麦117万t、ライ麦4,877t、デュラム小麦5.5万tで、ほぼ全量が国産。粉の42.5%を工業規模製パン工場で、21%を小規模ベーカリーで、17%をスーパーのベーカリーで、13%を菓子製造業で、10%を家庭で消費。年1人平均消費量は粉82kg、パン45kg。

(2020 Manual on the European Flour Milling Industry)



フランス (1) RAGT社とBayer社が共同で雑種小麦品種開発へ。

ヨーロッパの大手穀物種子会社RAGT社とBayer社の作物科学部門が共同で、気候変動耐性があり、持続性農法でも高い収量が得られる雑種小麦品種を開発する。

(World-Grain.com・4/21/21)

(2) Bellevue Ingredients & Solutions社がGEM PLUS機能性デュラム小麦粉を発売。

同社はPanzani Group and Ebro Ingredients社の一部門。パンやベーカリー製品全般の製造に使いやすいデュラム小麦粉だという。GEM PLUS SOFT、GEM PLUS VOLUME、GEM PLUS RHEOL、GEM PLUS BAKE-OFFの4種

類。 (World-Grain.com・4/29/21)

### (3) InVivoグループによるSouffletグループ買収が合意に。

本誌5月号で交渉中と報じたが、5月5日に買収の合意に達した。Souffletグループは製粉を含む食品と農業を展開。InVivoグループは買収により、生産から消費までの持続性供給チェーンを拡大でき、国内だけでなく、世界に向けて事業を展開しやすくなるという。

(World-Grain.com・5/5/21)



### モロッコ 小麦の輸入関税一時停止延長を終了し、再課税へ。

2019/20年度産穀物は干ばつで前年度比39%減の320万t(普通小麦170万t、デュラム小麦79万tなど)で、在庫減と価格上昇への対策として2020年12月末まで輸入関税を一時停止し、さらに2021年5月14日まで延長した。今年度は降雨が十分で、穀物生産量は大幅増の980万t(普通小麦482万t、デュラム小麦234万tなど)の見込みなので、関税率を普通小麦は5月15日から135%に、デュラム小麦は6月1日から170%に戻す。生産者の小麦販売を支援するため参考価格をt当たり280米ドルに定め、穀物商や穀物協同組合に2週間ごとに貯蔵ボーナスを、国産小麦を使用する製粉業者にはt当たり50ディルハム(5.1米ドル)の補助金を支給。通常、主にフランスから年に200~300万tの普通小麦を輸入している。

(MG・132-03/21, World-Grain.com・5/11/21, IGC-GMR・521/21)



### ヨルダン Al-Hazaa Investment Groupは製粉を中心に事業を多角化して発展。

1942年、イラクTikritに製粉工場を建設して創業し、同国での事業は製粉5工場(1日の全能力1,700t)とパスタ1工場に拡大。同グループの発展と多角化は1997年にヨルダンの首都近郊のSouth Amman製粉工場(200t)建設に始まり、その後3ライン、能力1,000tの同国最大の製粉工場(シェア29%)になり、隣国へ小麦粉を輸出する唯一の工場でもある。最新の機械装置と技術を導入し続け、市場動向を注視して革新を心がけ、品質管理を徹底し、顧客への技術サービスにも力を入れている。ドイツMIWE社の協力を得てBakery Development Centerを建設中で、小麦粉やパン用副資材及びヨルダンやその他の国のベーカリー製品の開発、従業員や顧客の技術訓練などを行う。製品数は120で、多種類の包装でベーカリーや家庭用需要に対応。セリアック病患者向けグルテンフリー製品(トウモロコシ、ヒヨコマメ、アーモンド粉)及び栄養強化小麦粉(鉄、ビタミン、葉酸)も導入。同国で唯一の石臼ラインによる小麦全粒粉を供給し、ケーキ、マフィン、及びパン用ミックス、即席生地、ホイッピングクリーム、その他の副材料も提供。エジプトとアラブ首長国連邦にも製粉工場を建設し、ヨルダンにパスタ、飼料、トウモロコシ製粉、プラスチック、及び再生可能エネルギーの工場を建てた。2019年にはヨルダンの紅海に面したAqabaに製粉工場を建設し、サウジアラビアへの小麦粉輸出を可能にした。ヨルダンは人口増で小麦粉需要が増えており、イエメン、シリア、イラクなどの小麦粉輸入国に近いという利点もある。

(WG・39-4/21)

[表1] 世界及び主要小麦輸出国の小麦需給

(百万t)

| 国名<br>( )内は穀物年度  | 期初<br>在庫 | 生産    | 輸入<br>b) | 供給計     | 消費    |      |       |       | 輸出<br>b) | 期末<br>在庫 |
|------------------|----------|-------|----------|---------|-------|------|-------|-------|----------|----------|
|                  |          |       |          |         | 食用    | 工業用  | 飼料用   | 計 a)  |          |          |
| アルゼンチン (12月/11月) |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 1.7      | 19.8  | 0.0      | 21.5    | 4.9   | 0.1  | 0.2   | 5.8   | 13.8     | 1.9      |
| 2020/21 予測       | 1.9      | 17.6  | 0.0      | 19.5    | 5.1   | 0.1  | 0.2   | 5.9   | 11.3     | 2.4      |
| 2021/22 予想       | 2.4      | 20.3  | 0.0      | 22.7    | 5.0   | 0.1  | 0.2   | 5.9   | 14.3     | 2.5      |
| オーストラリア (10月/9月) |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 6.0      | 32.7  | 0.6      | 39.3    | 3.0   | 1.0  | 4.2   | 9.2   | 24.5     | 5.5      |
| 2020/21 予測       | 5.5      | 35.2  | 0.6      | 41.3    | 3.2   | 1.0  | 4.5   | 9.8   | 26.7     | 4.8      |
| 2021/22 予想       | 4.8      | 32.3  | 0.6      | 37.7    | 3.0   | 1.0  | 4.5   | 9.6   | 23.1     | 5.1      |
| カナダ (8月/7月)      |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 6.0      | 32.7  | 0.6      | 39.3    | 3.0   | 1.0  | 4.2   | 9.2   | 24.5     | 5.5      |
| 2020/21 予測       | 5.5      | 35.2  | 0.6      | 41.3    | 3.2   | 1.0  | 4.5   | 9.8   | 26.7     | 4.8      |
| 2021/22 予想       | 4.8      | 32.3  | 0.6      | 37.7    | 3.0   | 1.0  | 4.5   | 9.6   | 23.1     | 5.1      |
| EU (7月/6月)c)     |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 13.6     | 155.0 | 5.2      | 173.8   | 54.1  | 11.1 | 48.8  | 120.7 | 38.6     | 14.5     |
| 2020/21 予測       | 11.9     | 124.5 | 5.9      | 142.3   | 46.8  | 9.2  | 39.5  | 101.5 | 30.0     | 10.9     |
| 2021/22 予想       | 10.9     | 134.6 | 5.3      | 150.8   | 47.5  | 9.6  | 44.0  | 108.3 | 31.6     | 11.0     |
| カザフスタン (7月/6月)   |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 1.6      | 11.5  | 0.5      | 13.6    | 2.4   | 0.0  | 1.8   | 6.3   | 6.7      | 0.6      |
| 2020/21 予測       | 0.6      | 14.3  | 0.5      | 15.4    | 2.5   | 0.0  | 1.7   | 6.3   | 7.7      | 1.4      |
| 2021/22 予想       | 1.4      | 13.6  | 0.1      | 15.0    | 2.5   | 0.0  | 1.7   | 6.3   | 7.7      | 1.0      |
| ロシア (7月/6月)      |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 10.0     | 73.6  | 0.3      | 83.8    | 13.6  | 1.7  | 17.4  | 40.7  | 34.2     | 9.0      |
| 2020/21 予測       | 9.0      | 85.4  | 0.3      | 94.7    | 14.0  | 1.7  | 18.5  | 42.9  | 39.0     | 12.8     |
| 2021/22 予想       | 12.8     | 79.3  | 0.3      | 92.4    | 14.2  | 1.7  | 19.0  | 43.6  | 37.1     | 11.6     |
| ウクライナ (7月/6月)    |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 1.5      | 29.2  | 0.1      | 30.8    | 5.1   | 0.1  | 2.2   | 8.5   | 21.1     | 1.2      |
| 2020/21 予測       | 1.2      | 25.4  | 0.1      | 26.7    | 5.1   | 0.1  | 1.8   | 8.1   | 17.0     | 1.5      |
| 2021/22 予想       | 1.5      | 27.8  | 0.1      | 29.4    | 5.1   | 0.2  | 2.0   | 8.3   | 19.6     | 1.5      |
| アメリカ (6月/5月)     |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 29.4     | 52.6  | 2.9      | 84.9    | 25.8  | 0.4  | 2.8   | 30.6  | 26.3     | 28.0     |
| 2020/21 予測       | 28.0     | 49.7  | 2.9      | 80.6    | 25.7  | 0.4  | 2.7   | 30.7  | 26.5     | 23.5     |
| 2021/22 予想       | 23.5     | 51.1  | 3.4      | 77.9    | 25.7  | 0.4  | 4.6   | 32.6  | 25.0     | 20.4     |
| 主要8輸出国計 d)       |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 69.0     | 389.3 | 10.4     | 468.8   | 111.1 | 14.7 | 82.3  | 230.2 | 174.2    | 64.4     |
| 2020/21 予測       | 61.8     | 385.3 | 10.7     | 457.9   | 104.7 | 13.1 | 74.6  | 214.5 | 180.2    | 63.2     |
| 2021/22 予想       | 63.2     | 385.4 | 10.2     | 458.7   | 105.4 | 13.5 | 80.9  | 223.2 | 176.4    | 59.1     |
| 中国 (7月/6月)       |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 119.8    | 133.6 | 6.8      | 260.2   | 93.0  | 6.5  | 18.0  | 129.1 | 1.2      | 129.9    |
| 2020/21 予測       | 129.9    | 134.3 | 11.1     | 275.3   | 94.0  | 6.8  | 32.4  | 144.3 | 1.2      | 129.8    |
| 2021/22 予想       | 129.8    | 136.0 | 9.2      | 275.0   | 95.0  | 7.0  | 30.0  | 143.1 | 1.3      | 130.6    |
| インド (4月/3月)      |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 17.0     | 103.6 | 0.4      | 121.0   | 86.2  | 0.2  | 4.0   | 96.4  | 0.3      | 24.3     |
| 2020/21 予測       | 24.3     | 107.9 | 0.1      | 132.3   | 89.1  | 0.2  | 6.3   | 103.0 | 2.2      | 27.1     |
| 2021/22 予想       | 27.1     | 110.7 | 0.1      | 137.9   | 91.5  | 0.2  | 7.0   | 105.9 | 2.0      | 30.0     |
| 世界計              |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 259.6    | 762.0 | 184.2    | 1,021.6 | 523.6 | 24.5 | 135.7 | 744.2 | 184.2    | 277.4    |
| 2020/21 予測       | 277.4    | 773.8 | 190.8    | 1,051.2 | 532.1 | 23.3 | 148.3 | 766.4 | 190.8    | 284.8    |
| 2021/22 予想       | 284.8    | 790.1 | 187.6    | 1,074.9 | 539.9 | 24.2 | 159.5 | 787.0 | 187.6    | 287.0    |
| 世界計 (中国を除く)      |          |       |          |         |       |      |       |       |          |          |
| 2019/20 推定       | 139.8    | 628.4 | 177.5    | 769.3   | 430.6 | 18.0 | 117.7 | 615.1 | 183.0    | 147.5    |
| 2020/21 予測       | 147.5    | 639.5 | 179.6    | 788.2   | 438.1 | 16.5 | 115.9 | 622.0 | 189.6    | 155.0    |
| 2021/22 予想       | 155.0    | 654.1 | 178.4    | 810.3   | 444.9 | 17.2 | 129.5 | 643.9 | 186.3    | 157.3    |

a) 種子用および廃棄分を含む、b) 製粉製品の推定輸出入量を含む、c) EUは、2019/20年度が28か国、2020/21年度以降は27か国、d) IGC 7月/6月データ (2021年5月27日現在)

[表2] 世界の小麦生産量

(百万t)

| 地区・国名 |        | 18/19  | 19/20 (推定) | 20/21 (予測) | 21/22 (予想) |      |
|-------|--------|--------|------------|------------|------------|------|
| ヨーロッパ | EU*    | ブルガリア  | 5.8        | 6.1        | 4.6        | 5.9  |
|       |        | チェコ    | 4.4        | 4.8        | 4.9        | 4.8  |
|       |        | デンマーク  | 2.6        | 4.7        | 4.1        | 4.3  |
|       |        | フランス   | 35.8       | 41.1       | 30.4       | 36.1 |
|       |        | ドイツ    | 20.3       | 23.0       | 21.9       | 22.5 |
|       |        | ハンガリー  | 5.2        | 5.3        | 5.0        | 5.1  |
|       |        | ギリシャ   | 1.0        | 1.1        | 0.8        | 1.1  |
|       |        | イタリア   | 6.9        | 6.5        | 6.5        | 7.3  |
|       |        | ポーランド  | 9.7        | 10.8       | 12.0       | 11.9 |
|       |        | ルーマニア  | 10.1       | 9.9        | 6.4        | 8.8  |
|       |        | スロバキア  | 2.1        | 1.9        | 2.1        | 1.9  |
|       |        | スペイン   | 8.0        | 5.8        | 7.9        | 6.9  |
|       |        | スウェーデン | 1.6        | 3.4        | 3.2        | 3.1  |
|       |        | その他    | 24.2       | 30.5       | 14.8       | 15.0 |
|       | 計      | 137.7  | 155.0      | 124.5      | 134.6      |      |
|       | セルビア   | 2.9    | 2.5        | 2.9        | 2.9        |      |
|       | イギリス   | 13.6   | 16.3       | 9.7        | 14.0       |      |
|       | その他    | 1.4    | 1.7        | 1.7        | 1.8        |      |
|       | 計      | 142.1  | 159.2      | 138.7      | 153.2      |      |
| CIS   | カザフスタン | 13.9   | 11.5       | 14.3       | 13.6       |      |
|       | ロシア    | 71.7   | 73.6       | 85.4       | 79.3       |      |
|       | ウクライナ  | 25.1   | 29.2       | 25.4       | 27.8       |      |
|       | その他    | 13.3   | 15.6       | 14.6       | 15.4       |      |
|       | 計      | 124.0  | 129.9      | 139.6      | 136.1      |      |
| 北中米   | カナダ    | 32.4   | 32.7       | 35.2       | 32.3       |      |
|       | メキシコ   | 2.9    | 3.2        | 2.9        | 3.0        |      |
|       | アメリカ   | 51.3   | 52.6       | 49.7       | 51.1       |      |
|       | その他    | T      | T          | T          | T          |      |
|       | 計      | 86.6   | 88.5       | 87.8       | 86.5       |      |
| 南米    | アルゼンチン | 19.5   | 19.8       | 17.6       | 20.3       |      |
|       | ブラジル   | 5.4    | 5.2        | 6.2        | 6.9        |      |
|       | チリ     | 1.4    | 1.3        | 1.4        | 1.5        |      |
|       | ウルグアイ  | 0.7    | 0.8        | 0.8        | 0.8        |      |
|       | その他    | 1.8    | 1.6        | 1.5        | 1.9        |      |
|       | 計      | 28.8   | 28.6       | 27.5       | 31.3       |      |

| 地区・国名 |         | 18/19   | 19/20 (推定) | 20/21 (予測) | 21/22 (予想) |       |
|-------|---------|---------|------------|------------|------------|-------|
| 近東アジア | イラン     | 14.5    | 14.5       | 14.5       | 15.3       |       |
|       | イラク     | 3.0     | 4.8        | 5.4        | 4.9        |       |
|       | サウジアラビア | 0.5     | 0.5        | 0.7        | 0.7        |       |
|       | シリア     | 1.2     | 3.1        | 2.8        | 2.8        |       |
|       | トルコ     | 20.0    | 19.0       | 19.5       | 20.6       |       |
|       | その他     | 0.3     | 0.3        | 0.4        | 0.4        |       |
|       | 計       | 39.6    | 42.3       | 43.3       | 44.7       |       |
| 極東アジア | 太平洋アジア  | 中国      | 131.4      | 133.6      | 134.3      | 136.0 |
|       |         | その他     | 1.4        | 1.7        | 1.7        | 1.5   |
|       |         | 計       | 132.9      | 135.2      | 136.0      | 137.5 |
|       | 南アジア    | アフガニスタン | 3.6        | 4.9        | 5.0        | 4.5   |
|       |         | インド     | 99.7       | 103.6      | 107.9      | 110.7 |
|       |         | パキスタン   | 25.1       | 24.3       | 25.2       | 25.5  |
|       |         | その他     | 3.1        | 3.4        | 3.5        | 3.4   |
|       | 計       | 131.5   | 136.3      | 141.5      | 144.1      |       |
|       | 計       | 264.4   | 271.5      | 277.6      | 281.7      |       |
|       | アフリカ    | 北アフリカ   | アルジェリア     | 3.9        | 4.0        | 3.8   |
| エジプト  |         |         | 8.6        | 8.8        | 8.9        | 8.9   |
| リビア   |         |         | 0.2        | 0.1        | 0.1        | 0.1   |
| モロッコ  |         |         | 7.3        | 4.0        | 2.6        | 6.7   |
| チュニジア |         |         | 1.1        | 1.5        | 1.1        | 1.5   |
| 計     |         | 21.0    | 18.3       | 16.5       | 21.1       |       |
| サハラ以南 |         | エチオピア   | 4.2        | 4.9        | 5.1        | 5.2   |
|       |         | 南アフリカ   | 1.9        | 1.5        | 2.1        | 2.0   |
|       |         | その他     | 1.7        | 1.7        | 1.8        | 1.7   |
| 計     |         | 7.8     | 8.1        | 9.0        | 8.8        |       |
| 計     | 28.8    | 26.4    | 25.5       | 29.9       |            |       |
| オセアニア | オーストラリア | 17.6    | 15.2       | 33.3       | 26.3       |       |
|       | 計       | 18.0    | 15.6       | 33.8       | 26.8       |       |
| 世界計   |         | 732.2   | 762.0      | 773.8      | 790.1      |       |

Tは5万t以下、\* EUは、2019/20年度が28か国、2020/21年度以降は27か国 (2021年5月27日現在)

(IGC)

[表3] 世界の小麦貿易量

(百万t)

| 輸 入 国 |          | 18/19  | 19/20 (推定) | 20/21 (予測) | 21/22 (予想) |      |
|-------|----------|--------|------------|------------|------------|------|
| ヨーロッパ | アルバニア    | 0.3    | 0.3        | 0.3        | 0.3        |      |
|       | EU*      | 6.2    | 4.9        | 5.7        | 5.0        |      |
|       | ノルウェー    | 0.4    | 0.3        | 0.3        | 0.4        |      |
|       | スイス      | 0.5    | 0.6        | 0.6        | 0.6        |      |
|       | その他      | 0.8    | 0.9        | 3.5        | 2.0        |      |
|       | 計        | 8.2    | 7.0        | 10.4       | 8.3        |      |
| CIS   | アゼルバイジャン | 1.1    | 1.3        | 1.5        | 1.5        |      |
|       | ジョージア    | 0.5    | 0.5        | 0.8        | 0.6        |      |
|       | ロシア      | 0.3    | 0.2        | 0.3        | 0.3        |      |
|       | タジキスタン   | 1.2    | 1.2        | 1.1        | 1.1        |      |
|       | ウズベキスタン  | 2.8    | 2.7        | 3.0        | 3.1        |      |
|       | その他      | 1.6    | 2.2        | 1.7        | 1.1        |      |
| 計     | 7.5      | 8.2    | 8.4        | 7.7        |            |      |
| 北中米   | キューバ     | 0.7    | 0.6        | 0.7        | 0.8        |      |
|       | メキシコ     | 4.9    | 5.2        | 4.6        | 5.1        |      |
|       | アメリカ     | 3.0    | 2.2        | 2.4        | 3.0        |      |
|       | その他      | 3.5    | 3.8        | 3.7        | 3.8        |      |
|       | 計        | 12.0   | 11.8       | 11.4       | 12.6       |      |
| 南 米   | ボリビア     | 0.5    | 0.6        | 0.5        | 0.5        |      |
|       | ブラジル     | 7.2    | 7.3        | 6.7        | 6.7        |      |
|       | チリ       | 1.2    | 1.2        | 1.3        | 1.4        |      |
|       | コロンビア    | 1.6    | 2.1        | 2.1        | 2.1        |      |
|       | エクアドル    | 1.2    | 1.2        | 1.2        | 1.2        |      |
|       | ペルー      | 2.2    | 2.0        | 2.2        | 2.2        |      |
|       | ベネズエラ    | 0.7    | 0.6        | 0.9        | 0.9        |      |
|       | その他      | 0.3    | 0.2        | 0.5        | 0.3        |      |
| 計     | 14.9     | 15.2   | 15.4       | 15.4       |            |      |
| 近東アジア | イラン      | 0.2    | 1.0        | 0.6        | 0.6        |      |
|       | イラク      | 3.8    | 1.9        | 2.2        | 2.5        |      |
|       | イスラエル    | 1.6    | 1.8        | 1.7        | 1.7        |      |
|       | ヨルダン     | 0.8    | 0.9        | 1.3        | 1.3        |      |
|       | クウェート    | 0.6    | 0.5        | 0.5        | 0.5        |      |
|       | レバノン     | 1.5    | 1.0        | 1.2        | 1.3        |      |
|       | サウジアラビア  | 3.2    | 3.6        | 2.9        | 3.1        |      |
|       | シリア      | 0.7    | 0.6        | 0.6        | 0.6        |      |
|       | トルコ      | 6.8    | 12.6       | 9.2        | 8.5        |      |
|       | UAE      | 1.4    | 1.9        | 1.7        | 1.7        |      |
|       | イエメン     | 3.8    | 3.7        | 3.7        | 3.7        |      |
| その他   | 1.1      | 1.2    | 1.3        | 1.2        |            |      |
| 計     | 25.5     | 30.7   | 26.8       | 26.6       |            |      |
| 極東アジア | 太平洋アジア   | 中 国    | 3.2        | 6.6        | 11.0       | 9.0  |
|       |          | インドネシア | 10.9       | 10.4       | 10.1       | 10.7 |
|       |          | 日 本    | 5.5        | 5.5        | 5.6        | 5.8  |
|       |          | 北朝鮮    | 0.3        | 0.3        | 0.3        | 0.3  |
|       |          | 韓 国    | 3.8        | 3.7        | 3.8        | 4.0  |
|       |          | マレーシア  | 1.6        | 1.5        | 1.7        | 1.7  |
|       |          | フィリピン  | 7.6        | 7.0        | 7.0        | 7.3  |
|       |          | シンガポール | 0.4        | 0.5        | 0.4        | 0.4  |
|       |          | 台 湾    | 1.3        | 1.2        | 1.4        | 1.4  |
|       |          | タ イ    | 2.9        | 3.6        | 3.0        | 3.6  |
|       |          | ベトナム   | 3.0        | 2.9        | 3.3        | 3.5  |
|       |          | その他    | 0.9        | 0.9        | 1.2        | 1.0  |
|       |          | 計      | 41.3       | 44.3       | 48.6       | 48.5 |

| 輸 入 国 |          |          | 18/19 | 19/20 (推定) | 20/21 (予測) | 21/22 (予想) |
|-------|----------|----------|-------|------------|------------|------------|
| 極東アジア | 南アジア     | バングラデシュ  | 5.0   | 7.2        | 6.9        | 7.0        |
|       |          | インド      | T     | T          | T          | 0.1        |
|       |          | パキスタン    | T     | T          | 3.8        | 2.0        |
|       |          | スリランカ    | 0.8   | 1.1        | 1.2        | 1.2        |
|       |          | その他      | 3.3   | 2.6        | 2.9        | 3.7        |
|       |          | 計        | 9.1   | 10.9       | 14.8       | 13.9       |
| 計     |          |          | 50.4  | 55.1       | 63.3       | 62.4       |
| アフリカ  | 北アフリカ    | アルジェリア   | 7.8   | 7.2        | 6.3        | 7.0        |
|       |          | エジプト     | 12.5  | 12.7       | 12.9       | 13.0       |
|       |          | リビア      | 1.5   | 1.2        | 1.4        | 1.3        |
|       |          | モロッコ     | 4.2   | 4.8        | 6.0        | 4.7        |
|       |          | チュニジア    | 1.8   | 1.9        | 2.0        | 1.9        |
|       |          | 計        | 27.8  | 27.8       | 28.5       | 27.9       |
|       | サハラ以南    | コートジボワール | 0.7   | 0.8        | 0.7        | 0.7        |
|       |          | エチオピア    | 0.7   | 1.7        | 1.2        | 1.4        |
|       |          | ケニア      | 1.8   | 2.3        | 2.2        | 2.3        |
|       |          | ナイジェリア   | 4.7   | 5.3        | 5.5        | 5.3        |
|       |          | 南アフリカ    | 1.7   | 2.3        | 1.9        | 1.9        |
|       |          | スーダン     | 2.2   | 2.7        | 2.5        | 2.6        |
|       |          | その他      | 9.7   | 10.6       | 10.9       | 10.9       |
|       |          | 計        | 21.5  | 25.6       | 24.9       | 24.9       |
| 計     |          |          | 49.3  | 53.4       | 53.3       | 52.8       |
| オセアニア | ニュージーランド | 0.5      | 0.5   | 0.5        | 0.5        |            |
|       | その他      | 0.8      | 1.4   | 0.9        | 0.9        |            |
|       | 計        | 1.4      | 1.9   | 1.4        | 1.4        |            |
| 世 界 計 |          |          | 169.0 | 184.2      | 190.8      | 187.6      |

| 輸 出 国   |  | 18/19 | 19/20 (推定) | 20/21 (予測) | 20/21 (予想) |
|---------|--|-------|------------|------------|------------|
| アルゼンチン  |  | 13.5  | 14.8       | 10.0       | 13.9       |
| オーストラリア |  | 9.8   | 10.1       | 19.0       | 16.0       |
| カナダ     |  | 23.9  | 23.0       | 27.3       | 24.5       |
| EU*     |  | 22.3  | 37.1       | 28.6       | 30.0       |
| カザフスタン  |  | 8.7   | 6.7        | 7.7        | 7.7        |
| ロシア     |  | 35.5  | 34.0       | 38.8       | 37.0       |
| ウクライナ   |  | 16.0  | 21.0       | 17.0       | 19.6       |
| アメリカ    |  | 25.9  | 26.2       | 26.5       | 25.2       |
| ブラジル    |  | 0.6   | 0.4        | 1.2        | 0.7        |
| 中 国     |  | 0.4   | 0.4        | 0.4        | 0.4        |
| インド     |  | 0.5   | 0.6        | 3.0        | 2.2        |
| パキスタン   |  | 1.4   | 0.2        | 0.2        | 0.2        |
| メキシコ    |  | 0.5   | 1.2        | 0.6        | 0.6        |
| トルコ     |  | 4.8   | 4.5        | 4.8        | 4.9        |
| その他     |  | 5.1   | 4.0        | 5.5        | 4.8        |
| 世 界 計   |  | 169.0 | 184.2      | 190.8      | 187.6      |

年度は7月～6月、Tは5万t以下、\*EUは、2019/20年度が28か国、2020/21年度以降は27か国。数値が[表1]の輸出入値より若干低い場合が多いが、本表では製粉製品を含まないためと考えられるので、そのまま記載した。(2021年5月27日現在) (IGC)

[表4] デュラム小麦主要輸出国での需給

(百万t)

| 国               | 年 度       | 期初<br>在庫 | 生産   | 輸入  | 供給計  | 消 費               |                   |      | 輸出 <sup>a)</sup> | 期末<br>在庫 |
|-----------------|-----------|----------|------|-----|------|-------------------|-------------------|------|------------------|----------|
|                 |           |          |      |     |      | 食用                | 飼料用               | 計    |                  |          |
| カナダ<br>(8月/7月)  | 2019/20推定 | 1.8      | 5.0  | 0.4 | 7.3  | 0.6 <sup>b)</sup> | 0.4 <sup>c)</sup> | 1.3  | 5.2              | 0.7      |
|                 | 2020/21予測 | 0.7      | 6.6  | 0.4 | 7.7  | 0.4 <sup>b)</sup> | 0.2 <sup>c)</sup> | 0.8  | 6.2              | 0.7      |
|                 | 2021/22予想 | 0.7      | 6.2  | 0.4 | 7.2  | 0.4 <sup>b)</sup> | 0.4 <sup>c)</sup> | 1.1  | 5.3              | 0.8      |
| EU*<br>(7月/6月)  | 2019/20推定 | 2.2      | 7.5  | 2.8 | 12.5 | 7.0               | 0.4               | 8.1  | 2.7              | 1.7      |
|                 | 2020/21予測 | 1.7      | 7.2  | 3.0 | 11.9 | 6.8               | 0.4               | 7.8  | 2.0              | 2.1      |
|                 | 2021/22予想 | 2.1      | 7.8  | 2.5 | 12.4 | 6.9               | 0.4               | 8.1  | 2.5              | 1.9      |
| メキシコ<br>(7月/6月) | 2019/20推定 | 0.3      | 1.7  | T   | 2.0  | 0.4               | 0.1               | 0.7  | 1.2              | 0.1      |
|                 | 2020/21予測 | 0.1      | 1.2  | T   | 1.3  | 0.5               | 0.1               | 0.6  | 0.6              | 0.1      |
|                 | 2021/22予想 | 0.1      | 1.3  | T   | 1.4  | 0.5               | 0.1               | 0.7  | 0.6              | 0.2      |
| アメリカ<br>(6月/5月) | 2019/20推定 | 1.5      | 1.5  | 1.4 | 4.4  | 1.7               | T                 | 1.8  | 1.4              | 1.1      |
|                 | 2020/21予測 | 1.1      | 1.9  | 1.2 | 4.2  | 2.3               | 0.1               | 2.6  | 0.9              | 0.7      |
|                 | 2021/22予想 | 0.7      | 1.8  | 1.4 | 3.9  | 2.0               | 0.1               | 2.3  | 0.9              | 0.7      |
| 4大輸出国<br>計      | 2019/20推定 | 5.8      | 15.7 | 4.7 | 26.2 | 9.8               | 0.9               | 12.0 | 10.6             | 3.7      |
|                 | 2020/21予測 | 3.7      | 16.8 | 4.6 | 25.1 | 10.0              | 0.8               | 11.8 | 9.7              | 3.6      |
|                 | 2021/22予想 | 3.6      | 17.0 | 4.3 | 24.9 | 9.8               | 1.0               | 12.1 | 9.3              | 3.6      |
| 世界計             | 2019/20推定 | 10.3     | 33.4 | 9.6 | 43.7 | 31.4              | 1.5               | 34.9 | 9.6              | 8.8      |
|                 | 2020/21予測 | 8.8      | 33.8 | 9.0 | 42.6 | 31.4              | 1.2               | 34.5 | 9.0              | 8.1      |
|                 | 2021/22予想 | 8.1      | 35.9 | 8.3 | 44.0 | 32.0              | 1.4               | 35.5 | 8.3              | 8.5      |

注 a)セモリナを含む、b)工業用を含む、c)廃棄分ときょう雑物を含む  
(2021年5月27日現在) \*EUは、2019/20年度が28か国、2020/21年度以降は27か国

(IGC)

[表5] 世界のデュラム小麦生産量

(百万t)

| 国       | 18/19 | 19/20 (推定) | 20/21 (予測) | 21/22 (予想) |
|---------|-------|------------|------------|------------|
| EU*     | 8.7   | 7.5        | 7.2        | 7.8        |
| フランス    | 1.8   | 1.5        | 1.3        | 1.4        |
| ギリシャ    | 0.7   | 0.8        | 0.6        | 0.7        |
| イタリア    | 4.1   | 3.8        | 3.8        | 4.2        |
| スペイン    | 1.3   | 0.7        | 0.8        | 0.9        |
| カザフスタン  | 0.9   | 0.6        | 0.5        | 0.7        |
| カナダ     | 5.8   | 5.0        | 6.6        | 6.2        |
| メキシコ    | 1.6   | 1.7        | 1.2        | 1.3        |
| アメリカ    | 2.1   | 1.5        | 1.9        | 1.8        |
| アルゼンチン  | 0.2   | 0.2        | 0.2        | 0.2        |
| シリア     | 0.6   | 0.8        | 0.8        | 0.8        |
| トルコ     | 3.5   | 3.2        | 3.4        | 3.4        |
| インド     | 1.2   | 1.5        | 1.5        | 1.5        |
| アルジェリア  | 3.2   | 3.2        | 3.0        | 3.0        |
| リビア     | 0.1   | 0.1        | 0.1        | 0.1        |
| モロッコ    | 2.4   | 1.3        | 0.8        | 2.2        |
| チュニジア   | 1.0   | 1.2        | 0.9        | 1.2        |
| オーストラリア | 0.3   | 0.2        | 0.5        | 0.5        |
| その他     | 5.6   | 5.4        | 5.4        | 5.4        |
| 世界計     | 37.0  | 33.4       | 33.8       | 35.9       |

(2021年5月27日現在) EUは、2019/20年度迄が28か国、2020/21年度は27か国

(IGC)

[表6] 世界のデュラム小麦 (セモリナを含む) 貿易量

(千t)

| 国         | 18/19 | 19/20 (推定) | 20/21 (予測) | 21/22 (予想) |
|-----------|-------|------------|------------|------------|
| 輸         |       |            |            |            |
| EU*       | 1,319 | 2,491      | 2,800      | 2,200      |
| グアテマラ     | 81    | 79         | 70         | 70         |
| アメリカ      | 892   | 585        | 550        | 700        |
| ペルー       | 168   | 121        | 180        | 120        |
| ベネズエラ     | 195   | 102        | 125        | 125        |
| トルコ       | 551   | 1,994      | 550        | 600        |
| 日本        | 196   | 208        | 220        | 220        |
| アルジェリア    | 1,475 | 737        | 800        | 1,000      |
| モロッコ      | 850   | 915        | 1,300      | 900        |
| チュニジア     | 668   | 645        | 640        | 640        |
| コートジボワール  | 98    | 104        | 104        | 110        |
| ナイジェリア    | 67    | 171        | 180        | 160        |
| その他/不詳    | 1,286 | 1,471      | 1,451      | 1,419      |
| 世界計       | 7,847 | 9,623      | 8,970      | 8,264      |
| (うち、セモリナ) | 469   | 542        | 500        | 500        |
| 入         |       |            |            |            |
| オーストラリア   | 26    | 4          | 250        | 100        |
| カナダ       | 4,808 | 5,117      | 6,100      | 5,240      |
| EU*       | 908   | 1,214      | 660        | 900        |
| (うち、セモリナ) | 200   | 200        | 200        | 200        |
| カザフスタン    | 540   | 522        | 350        | 400        |
| メキシコ      | 484   | 1,143      | 500        | 500        |
| トルコ       | 167   | 167        | 180        | 160        |
| アメリカ      | 519   | 1,155      | 650        | 650        |

(2021年5月27日現在) \*EUは、2019/20年度迄が28か国、2020/21年度以降は27か国

(IGC)

[表7] 世界の工業用穀物消費量

(百万t)

|     |                     | 18/19            | 19/20<br>(推定)    | 20/21<br>(予測)    | 21/22<br>(予想)    | 21/22年度の<br>前年度比 (%) |
|-----|---------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|----------------------|
| 用途別 | エタノール<br>(うち、バイオ燃料) | 190.3<br>(171.5) | 177.7<br>(158.0) | 182.1<br>(161.3) | 189.1<br>(168.4) | 3.8<br>4.4           |
|     | 澱粉                  | 141.7            | 142.5            | 142.3            | 144.4            | 1.4                  |
|     | ビール醸造               | 35.7             | 35.5             | 35.7             | 35.9             | 0.6                  |
|     | その他・不詳              | 0.7              | 0.5              | 0.4              | 0.6              | 50.0                 |
|     | 世界の工業用穀物消費量計        | 368.4            | 356.2            | 360.6            | 370.0            | 2.6                  |
| 国別  | アメリカ                | 172.3            | 158.4            | 160.4            | 165.5            | 3.1                  |
|     | 中国                  | 92.8             | 94.2             | 94.8             | 96.1             | 1.4                  |
|     | EU*                 | 37.3             | 36.5             | 34.1             | 35.0             | 2.5                  |
|     | ブラジル                | 9.9              | 11.4             | 12.6             | 13.5             | 7.1                  |
|     | カナダ                 | 6.5              | 6.3              | 6.4              | 6.4              | 0.0                  |
|     | メキシコ                | 4.9              | 4.9              | 4.8              | 4.8              | 0.8                  |
|     | ロシア                 | 4.9              | 4.7              | 5.0              | 4.9              | -1.8                 |
|     | 日本                  | 4.4              | 4.4              | 4.4              | 4.5              | 1.6                  |
|     | アルゼンチン              | 3.0              | 3.3              | 3.5              | 3.7              | 5.6                  |
| 穀物別 | トウモロコシ              | 304.4            | 293.4            | 299.5            | 307.8            | 2.8                  |
|     | 大麦                  | 30.4             | 30.3             | 30.4             | 30.7             | 0.7                  |
|     | 小麦                  | 24.7             | 24.5             | 23.3             | 24.2             | 3.8                  |
|     | モロコシ                | 6.1              | 5.2              | 4.4              | 4.5              | 3.6                  |
|     | ライ麦                 | 1.5              | 1.5              | 1.8              | 1.7              | -7.3                 |
|     | エン麦                 | 0.1              | 0.1              | 0.1              | 0.1              | 0.0                  |
|     | その他・不詳              | 1.2              | 1.3              | 1.1              | 1.1              | 0.0                  |

(2021年5月27日現在) EUは、2019/20年度迄が28か国、2020/21年度以降は27か国

(IGC)

[表8] 世界のバイオ燃料用穀物消費量

(百万t)

| 国名     | 穀物の種類  | 18/19 | 19/20<br>(推定) | 20/21<br>(予測) | 21/22<br>(予想) | 前年度比<br>% |
|--------|--------|-------|---------------|---------------|---------------|-----------|
| アメリカ   | トウモロコシ | 136.6 | 123.4         | 127.0         | 132.1         | 4.0       |
|        | モロコシ   | 2.1   | 1.0           | 0.2           | 0.2           | 0.0       |
|        | 計      | 138.9 | 124.6         | 127.4         | 132.5         | 4.0       |
| EU*    | トウモロコシ | 6.5   | 6.0           | 5.9           | 6.3           | 5.9       |
|        | 小麦     | 3.6   | 3.0           | 2.5           | 2.9           | 16.0      |
|        | 計      | 11.5  | 10.3          | 9.7           | 10.4          | 7.2       |
| 中国     | トウモロコシ | 7.5   | 8.0           | 7.0           | 7.5           | 7.1       |
|        | 計      | 9.1   | 9.6           | 8.6           | 9.1           | 5.8       |
| カナダ    | トウモロコシ | 3.4   | 3.4           | 3.4           | 3.4           | 0.0       |
|        | 計      | 4.4   | 4.3           | 4.3           | 4.3           | 0.0       |
| アルゼンチン | トウモロコシ | 1.8   | 2.0           | 2.2           | 2.2           | 0.0       |
|        | 計      | 1.8   | 2.0           | 2.2           | 2.2           | 0.0       |
| ブラジル   | トウモロコシ | 4.1   | 5.5           | 7.3           | 8.1           | 11.0      |
|        | 計      | 4.1   | 5.5           | 7.3           | 8.1           | 11.0      |
| その他    |        | 1.8   | 1.8           | 1.9           | 1.9           | 0.0       |
| 世界     | トウモロコシ | 161.1 | 149.4         | 154.0         | 160.7         | 4.4       |
|        | 小麦     | 6.4   | 5.8           | 5.3           | 5.7           | 7.6       |
|        | モロコシ   | 2.6   | 1.5           | 0.7           | 0.7           | 0.0       |
|        | ライ麦    | 0.7   | 0.6           | 0.8           | 0.8           | 0.0       |
|        | 大麦     | 0.3   | 0.3           | 0.3           | 0.3           | 0.0       |
|        | 計      | 171.5 | 158.0         | 161.3         | 168.4         | 4.4       |

(2021年5月27日現在) \*EUは、2019/20年度迄が28か国、2020/21年度以降は27か国

(IGC)

[表9] 世界の小麦粉貿易量 (デュラム・セモリナを除く)

(小麦換算,千t)

| 地域・国名       |             | 18/19   | 19/20 (推定) | 20/21 (予測) | 21/22 (予想) |       |
|-------------|-------------|---------|------------|------------|------------|-------|
| 輸<br>入<br>国 | ヨーロッパ       | EU*     | 73         | 44         | 175        | 150   |
|             |             | その他     | 287        | 286        | 385        | 360   |
|             |             | 計       | 360        | 330        | 560        | 510   |
|             | CIS         | タジキスタン  | 85         | 163        | 120        | 120   |
|             |             | ウズベキスタン | 656        | 504        | 600        | 650   |
|             |             | その他     | 409        | 443        | 350        | 340   |
|             |             | 計       | 1,150      | 1,110      | 1,070      | 1,110 |
|             | 北・中<br>アメリカ | カナダ     | 79         | 81         | 80         | 80    |
|             |             | メキシコ    | 279        | 292        | 250        | 280   |
|             |             | アメリカ    | 373        | 367        | 350        | 350   |
|             |             | その他     | 238        | 140        | 140        | 150   |
|             | 計           | 970     | 880        | 820        | 860        |       |
|             | 南アメリカ       | ボリビア    | 404        | 495        | 450        | 450   |
|             |             | ブラジル    | 464        | 426        | 400        | 450   |
|             |             | その他     | 77         | 267        | 250        | 225   |
|             |             | 計       | 1,000      | 1,270      | 1,170      | 1,200 |
|             | 近東アジア       | イラク     | 2,222      | 1,856      | 1,850      | 2,100 |
|             |             | イスラエル   | 93         | 134        | 100        | 100   |
|             |             | シリア     | 557        | 407        | 350        | 350   |
|             |             | イエメン    | 982        | 673        | 500        | 600   |
| その他         |             | 416     | 440        | 420        | 420        |       |
| 計           | 4,270       | 3,510   | 3,220      | 3,870      |            |       |
| 極東アジア       | アフガニスタン     | 2,638   | 1,683      | 2,200      | 2,300      |       |
|             | 中国          | 296     | 331        | 300        | 300        |       |
|             | 香港          | 355     | 247        | 250        | 275        |       |
|             | インドネシア      | 65      | 66         | 75         | 75         |       |
|             | 北朝鮮         | 278     | 322        | 200        | 250        |       |
|             | マレーシア       | 128     | 106        | 120        | 120        |       |
|             | シンガポール      | 219     | 244        | 200        | 200        |       |
|             | タイ          | 165     | 162        | 170        | 170        |       |
|             | その他         | 375     | 299        | 335        | 340        |       |
| 計           | 4,520       | 3,460   | 3,850      | 4,030      |            |       |
| アフリカ        | 北アフリカ       |         | 140        | 50         | 40         | 50    |
|             | サハラ以南       | アンゴラ    | 477        | 359        | 350        | 400   |
|             |             | ベナン     | 126        | 135        | 136        | 136   |
|             |             | ブルキナファソ | 109        | 99         | 100        | 100   |
|             |             | エリトリア   | 216        | 276        | 190        | 220   |
|             |             | ガーナ     | 73         | 78         | 80         | 73    |
|             |             | マダガスカル  | 141        | 79         | 150        | 80    |
|             |             | ソマリア    | 446        | 296        | 300        | 300   |
|             |             | シエラレオネ  | 84         | 68         | 65         | 65    |
|             |             | トーゴ     | 59         | 49         | 60         | 60    |
|             | その他         | 476     | 480        | 469        | 456        |       |
| 計           | 2,210       | 1,920   | 1,900      | 1,890      |            |       |
| 計           | 2,340       | 1,970   | 1,940      | 1,940      |            |       |
| オセアニア       |             | 100     | 140        | 150        | 130        |       |
| その他・不詳      |             | 980     | 1,730      | 1,620      | 1,550      |       |
| 世界計         |             | 15,700  | 14,400     | 14,400     | 14,900     |       |
| 地域・国名       |             | 18/19   | 19/20 (推定) | 20/21 (予測) | 21/22 (予想) |       |
| 輸<br>出<br>国 | アルゼンチン      | 876     | 926        | 900        | 900        |       |
|             | カナダ         | 261     | 236        | 230        | 230        |       |
|             | EU*         | 639     | 626        | 620        | 700        |       |
|             | カザフスタン      | 2,691   | 2,156      | 2,400      | 2,500      |       |
|             | ロシア         | 395     | 438        | 400        | 400        |       |

| 地域・国名       |          | 18/19 | 19/20 (推定) | 20/21 (予測) | 21/22 (予想) |
|-------------|----------|-------|------------|------------|------------|
| 輸<br>出<br>国 | ウクライナ    | 421   | 469        | 350        | 425        |
|             | アメリカ     | 370   | 376        | 360        | 360        |
|             | 中国       | 381   | 416        | 200        | 400        |
|             | エジプト     | 931   | 727        | 700        | 800        |
|             | インド      | 267   | 308        | 360        | 350        |
|             | イラン      | 169   | 400        | 50         | 50         |
|             | 日本       | 233   | 234        | 230        | 230        |
|             | パキスタン    | 974   | 200        | 200        | 200        |
|             | スリランカ    | 88    | 114        | 100        | 100        |
|             | トルコ      | 4,928 | 4,606      | 4,500      | 4,700      |
|             | アラブ首長国連邦 | 50    | 100        | 50         | 50         |
| その他         | 2,025    | 2,067 | 2,750      | 2,505      |            |

輸入小麦で挽いた粉(小麦換算)も含む \*EUは、2019/20年度迄が28か国、2020/21年度は27か国 (IGC)  
(2021年4月29日現在)

[表10] アメリカ小麦の需給 (百万t)

| 年 度            |        | 2017/18 | 2018/19 | 2019/20 | 2020/21 | 2021/22 |       |
|----------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 作付面積 (百万ha)    |        | 18.64   | 19.35   | 18.41   | 17.95   | 18.76   |       |
| 収穫面積 (百万ha)    |        | 15.20   | 16.03   | 15.13   | 14.87   | 15.15   |       |
| 単収 (t/ha)      |        | 3.12    | 3.20    | 3.48    | 3.34    | 3.41    |       |
| 供<br>給         | 期初在庫   | 32.14   | 29.91   | 29.39   | 27.98   | 23.19   |       |
|                | 生<br>産 | HRW     | 20.41   | 18.02   | 23.00   | 17.93   | 21.00 |
|                |        | HRS     | 10.45   | 15.98   | 14.15   | 14.43   | 13.32 |
|                |        | SRW     | 7.97    | 7.77    | 6.53    | 7.25    | 9.13  |
|                |        | White   | 7.05    | 7.41    | 7.44    | 8.22    | 6.29  |
|                |        | Durum   | 1.50    | 2.12    | 1.47    | 1.87    | 1.93  |
| 計              | 47.38  | 51.31   | 52.58   | 49.70   | 51.66   |         |       |
| 輸 入            | 4.30   | 3.67    | 2.86    | 2.86    | 3.40    |         |       |
| 計              | 83.80  | 84.89   | 84.83   | 80.53   | 78.24   |         |       |
| 需<br>要         | 国内消費   | 食 用     | 26.24   | 25.96   | 26.18   | 26.13   | 26.21 |
|                |        | 種 子 用   | 1.71    | 1.61    | 1.63    | 1.71    | 1.69  |
|                |        | 飼料用、他   | 1.28    | 2.39    | 2.75    | 2.72    | 4.90  |
|                | 計      | 29.26   | 29.99   | 30.56   | 30.56   | 32.79   |       |
|                | 輸 出    | 24.66   | 25.50   | 26.26   | 26.81   | 24.49   |       |
| 計              | 53.91  | 55.49   | 56.85   | 56.83   | 57.29   |         |       |
| 期末在庫           |        | 29.91   | 29.39   | 27.98   | 23.19   | 20.96   |       |
| 平均農家価格 (ドル/bu) |        | 4.72    | 5.16    | 4.58    | 5.05    | 6.50    |       |

(2021年6月11日現在) (USDA)

[表11] アメリカの小麦銘柄別需給 (百万t)

| 銘 柄    | HRW   |       | HRS   |       | SRW   |       | White |       | Durum |       | 小麦計   |       |       |       |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|        | 19/20 | 20/21 | 19/20 | 20/21 | 19/20 | 20/21 | 19/20 | 20/21 | 19/20 | 20/21 | 19/20 | 20/21 |       |       |
| 供<br>給 | 期初在庫  |       | 14.04 | 13.77 | 7.16  | 7.62  | 4.30  | 2.86  | 2.39  | 2.59  | 1.50  | 1.14  | 29.39 | 27.98 |
|        | 生 産   |       | 23.00 | 17.94 | 14.15 | 14.42 | 6.53  | 7.24  | 7.43  | 8.22  | 1.47  | 1.88  | 52.58 | 49.70 |
|        | 計*    |       | 37.09 | 31.79 | 22.75 | 23.60 | 10.94 | 10.29 | 9.99  | 11.02 | 4.08  | 4.25  | 84.83 | 80.53 |
| 需<br>要 | 国内消費  | 食 用   | 10.29 | 10.21 | 7.21  | 7.27  | 4.03  | 4.00  | 2.31  | 2.31  | 2.34  | 2.48  | 26.18 | 26.13 |
|        |       | 飼料用、他 | 2.12  | 0.95  | 0.14  | 1.09  | 1.25  | 1.22  | -0.16 | 0.14  | -0.57 | -     | 2.75  | 2.72  |
|        |       | 計     | 13.06 | 11.84 | 7.84  | 8.82  | 5.55  | 5.55  | 2.31  | 2.61  | 1.80  | 2.56  | 30.56 | 30.56 |
|        | 輸 出   | 10.23 | 9.53  | 7.29  | 7.76  | 2.50  | 2.04  | 5.09  | 6.67  | 1.14  | 0.82  | 26.26 | 26.81 |       |
|        | 計     | 23.30 | 21.36 | 15.13 | 16.57 | 8.08  | 7.59  | 7.40  | 9.28  | 2.94  | 3.37  | 56.85 | 57.37 |       |
| 期末在庫   |       | 13.77 | 10.42 | 7.62  | 7.02  | 2.86  | 2.69  | 2.59  | 1.74  | 1.14  | 0.87  | 27.98 | 23.19 |       |

(2021年6月11日現在) \*輸入を含む (USDA)

[表12] アメリカの小麦粉需給

| 暦年   | 供給                 |                        |             | 需要                |                    |                     | 総人口<br>(百万人) | 1人当り<br>消費量<br>(kg) |
|------|--------------------|------------------------|-------------|-------------------|--------------------|---------------------|--------------|---------------------|
|      | 小麦粉<br>生産*<br>(千t) | 小麦粉・製品<br>輸入**<br>(千t) | 供給計<br>(千t) | 小麦粉<br>輸出<br>(千t) | 製品<br>輸出**<br>(千t) | 小麦粉<br>国内消費<br>(千t) |              |                     |
| 2020 | 19,313             | 867                    | 20,179      | 262               | 139                | 19,779              | 331.0        | 59.8                |
| 2019 | 19,154             | 713                    | 19,867      | 266               | 118                | 19,483              | 328.6        | 59.3                |
| 2018 | 19,363             | 706                    | 20,069      | 258               | 124                | 19,687              | 326.9        | 60.2                |
| 2017 | 19,341             | 673                    | 20,015      | 282               | 126                | 19,607              | 325.1        | 60.3                |
| 2016 | 19,226             | 683                    | 19,909      | 334               | 135                | 19,439              | 323.1        | 60.1                |
| 2015 | 19,274             | 669                    | 19,943      | 289               | 162                | 19,492              | 323.0        | 60.3                |
| 2014 | 19,276             | 629                    | 19,904      | 241               | 166                | 19,498              | 319.2        | 61.1                |
| 2013 | 19,258             | 557                    | 19,815      | 239               | 170                | 19,405              | 316.8        | 61.2                |
| 2012 | 19,068             | 544                    | 19,612      | 272               | 177                | 19,163              | 314.5        | 60.9                |
| 2011 | 18,677             | 531                    | 19,207      | 286               | 164                | 18,757              | 312.2        | 60.1                |
| 2010 | 18,933             | 508                    | 19,441      | 318               | 178                | 18,945              | 309.8        | 61.1                |
| 2009 | 18,809             | 468                    | 19,277      | 268               | 242                | 18,766              | 307.2        | 61.1                |
| 2008 | 18,883             | 491                    | 19,373      | 223               | 280                | 18,870              | 304.5        | 62.0                |
| 2007 | 18,998             | 522                    | 19,521      | 304               | 294                | 18,922              | 301.7        | 62.7                |
| 2006 | 18,298             | 533                    | 18,830      | 155               | 266                | 18,409              | 298.8        | 61.6                |
| 2005 | 17,916             | 511                    | 18,427      | 170               | 215                | 18,042              | 296.0        | 61.0                |
| 2004 | 17,868             | 487                    | 18,355      | 234               | 211                | 17,910              | 293.3        | 61.1                |
| 2003 | 17,972             | 506                    | 18,478      | 262               | 179                | 18,037              | 290.6        | 62.1                |
| 2002 | 17,904             | 512                    | 18,416      | 418               | 122                | 17,876              | 288.0        | 62.1                |
| 2001 | 18,349             | 459                    | 18,809      | 477               | 77                 | 18,255              | 285.2        | 64.0                |
| 2000 | 19,109             | 438                    | 19,547      | 726               | 77                 | 18,744              | 282.4        | 66.4                |

注 \* 小麦粉、全粒粉、工業用粉、デュラムの粉とファリナの工業生産量

\*\* マカロニ製品の輸出入量を小麦粉換算で示した(2021年2月12日現在)

(USDA)

[表13] アメリカの乾燥パスタ売上高上位4社

| 順位        | 会社名                        | 売上高         |         | 販売個数        |         |
|-----------|----------------------------|-------------|---------|-------------|---------|
|           |                            | ドル          | 前年比 (%) | 個数          | 前年比 (%) |
| 1         | Barilla America Inc.       | 835,069,745 | 25.6    | 498,000,762 | 17.2    |
| 2         | TreeHouse Foods, Inc.      | 223,488,813 | 24.1    | 169,431,337 | 16.1    |
| 3         | Riviana Foods Inc..        | 161,089,443 | 24.9    | 116,572,976 | 9.5     |
| 4         | American Italian Pasta Co. | 138,406,221 | 25.4    | 93,475,473  | 17.4    |
| プライベートラベル |                            | 649,233,038 | 19.9    | 563,008,419 | 18.9    |

(スーパーマーケット、ドラッグストア、量販店などでの2021年2月21日までの52週間のデータ) (Information Resources, Inc.)

[表14] カナダの州別普通小麦製粉工場数と製粉能力

| 州名            | 工場数  |      |    | 小麦粉日産能力 (t) |       |     |
|---------------|------|------|----|-------------|-------|-----|
|               | 2020 | 2021 | 変化 | 2020        | 2021  | 変化  |
| アルバータ         | 2    | 2    | 0  | 1,034       | 1,034 | 0   |
| ブリティッシュ・コロンビア | 2    | 2    | 0  | 590         | 590   | 0   |
| マニトバ          | 2    | 2    | 0  | 644         | 644   | 0   |
| ノバ・スコティア      | 1    | 1    | 0  | 349         | 349   | 0   |
| オンタリオ         | 10   | 10   | 0  | 3,574       | 3,574 | 0   |
| ケベック          | 4    | 4    | 0  | 2,046       | 2,000 | -45 |
| サスカチュワン       | 3    | 3    | 0  | 998         | 998   | 0   |
| 合計            | 24   | 24   | 0  | 9,235       | 9,190 | -45 |

(2021 Grain & Milling Annual)

[表15] カナダの州別デュラム製粉工場数と製粉能力

| 州名            | 工場数  |      |    | 製品日産能力 (t) |      |    |
|---------------|------|------|----|------------|------|----|
|               | 2020 | 2021 | 変化 | 2020       | 2021 | 変化 |
| アルバータ         | 1    | 1    | 0  | 177        | 177  | 0  |
| ブリティッシュ・コロンビア | 0    | 0    | 0  | 0          | 0    | 0  |
| マニトバ          | 0    | 0    | 0  | 0          | 0    | 0  |
| ノバ・スコティア      | 0    | 0    | 0  | 0          | 0    | 0  |
| オンタリオ         | 2    | 2    | 0  | 385        | 385  | 0  |
| ケベック          | 1    | 1    | 0  | 200        | 200  | 0  |
| サスカチュワン       | 0    | 0    | 0  | 0          | 0    | 0  |
| 合計            | 4    | 4    | 0  | 762        | 762  | 0  |

(2021 Grain & Milling Annual)

[表16] カナダの製粉工場規模別上位10工場 (2021年初)

| No. | 会社名                  | 所在地     |               | 小麦粉日産能力 (t) |
|-----|----------------------|---------|---------------|-------------|
|     |                      | 州       | 市または町         |             |
| 1   | ADM Milling Co.      | ケベック    | Montreal      | 748         |
| 2   | Ardent Mills         | ケベック    | Montreal      | 703         |
| 3   | ADM Milling Co.      | アルバータ   | Calgary       | 694         |
| 4   | Ardent Mills         | サスカチュワン | Saskatoon     | 635         |
| 5   | ADM Milling Co.      | オンタリオ   | Port Colborne | 631         |
| 6   | ADM Milling Co.*     | ケベック    | Montreal      | 567         |
| 7   | ADM Milling Co.      | オンタリオ   | Midland       | 544         |
| 8   | P&H Milling Group*   | アルバータ   | Lethbridge    | 517         |
| 9   | Parrish & Heimbecker | オンタリオ   | Hanover       | 499         |
| 10  | Prairie Flour Mill   | マニトバ    | Elie          | 499         |

注\*デュラムミルを含む

(2021 Grain & Milling Annual)

[表17] ドイツの小麦・ライ麦・ふすまの価格

(Euro/トン)

| 品目            | 2018年    | 2019年    | 2020年    |          |           | 2021年   |         |         |         |         |
|---------------|----------|----------|----------|----------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|
|               | 10/22~28 | 10/21~27 | 10/19~25 | 11/16~22 | 12/28~1/3 | 1/18~24 | 2/15~21 | 3/22~28 | 4/19~25 | 5/17~23 |
| Aグループ (高品質)小麦 | 200.86   | 174.31   | 201.30   | 202.19   | 218.50    | 226.50  | 221.40  | 222.50  | 221.83  | 243.50  |
| パン用小麦         | 199.78   | 169.60   | 196.13   | 201.83   | 215.50    | 220.75  | 220.63  | 219.83  | 219.50  | 243.10  |
| パン用ライ麦        | 201.58   | 160.94   | 163.67   | 162.75   | 173.50    | 190.00  | 181.17  | 186.50  | 195.00  | 218.00  |
| 飼料用小麦         | 200.57   | 167.75   | 197.13   | 198.67   | 209.50    | 218.00  | 217.90  | 216.13  | 218.00  | 240.75  |
| 小麦ふすま (バラ)    | 157.00   | 111.00   | 137.10   | 142.60   | 195.00    | 167.67  | 162.10  | 153.00  | 162.00  | 167.50  |

(MM)

[表18] ドイツの業務用製粉製品の工場出荷価格指数

| 品目   | 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 |       |       |       | 2021年 |       |       |       |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|      | 9月    | 9月    | 9月    | 9月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 4月    |
| 小麦粉  | 100.9 | 100.0 | 98.0  | 97.2  | 96.9  | 97.5  | 98.0  | 97.7  | 100.5 | 100.9 | 101.5 | 102.4 |
| ライ麦粉 | 96.0  | 94.6  | 107.0 | 103.6 | 102.8 | 103.1 | 102.8 | 103.2 | 104.3 | 105.1 | 106.3 | 107.2 |

基準年 (2000) の平均=100として

(MM)

製粉工場における玄麦および小麦粉の月別需給動向 (3年度4・5月分)

(単位：千トン、前年比%)

| 年 月    | 玄     |       |       |       |       | 麦     |       |       |       |       | 小    |       |       |       |       | 粉     |      |       |  |  |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|--|--|
|        | 買入数量  | 対前年比  | 加工量   | 対前年比  | 月末在庫  | 対前年比  | 生産量   | 対前年比  | 販売量   | 対前年比  | 月末在庫 | 対前年比  | 生産量   | 対前年比  | 販売量   | 対前年比  | 月末在庫 | 対前年比  |  |  |
| 平成26年度 | 6,210 | 113.9 | 5,928 | 99.8  | 1,362 | 126.4 | 4,683 | 99.8  | 4,675 | 99.5  | 310  | 102.4 | 4,683 | 99.8  | 4,675 | 99.5  | 310  | 102.4 |  |  |
| 平成27年度 | 5,838 | 94.0  | 5,959 | 100.5 | 1,242 | 91.2  | 4,702 | 100.4 | 4,698 | 100.5 | 314  | 101.4 | 4,702 | 100.4 | 4,698 | 100.5 | 314  | 101.4 |  |  |
| 平成28年度 | 5,947 | 101.9 | 5,943 | 99.7  | 1,246 | 100.3 | 4,683 | 99.6  | 4,682 | 99.7  | 315  | 100.3 | 4,683 | 99.6  | 4,682 | 99.7  | 315  | 100.3 |  |  |
| 平成29年度 | 6,157 | 103.5 | 5,950 | 100.1 | 1,452 | 116.5 | 4,703 | 100.4 | 4,711 | 100.6 | 307  | 97.4  | 4,703 | 100.4 | 4,711 | 100.6 | 307  | 97.4  |  |  |
| 平成30年度 | 5,773 | 93.8  | 5,864 | 98.5  | 1,361 | 93.7  | 4,672 | 99.3  | 4,672 | 99.2  | 307  | 100.1 | 4,672 | 99.3  | 4,672 | 99.2  | 307  | 100.1 |  |  |
| 令和元年度  | 5,732 | 99.3  | 5,840 | 99.6  | 1,253 | 92.1  | 4,623 | 99.0  | 4,626 | 99.0  | 304  | 99.1  | 4,623 | 99.0  | 4,626 | 99.0  | 304  | 99.1  |  |  |
| 令和2年度  | 5,745 | 100.2 | 5,681 | 97.3  | 1,317 | 105.1 | 4,482 | 96.6  | 4,491 | 97.1  | 294  | 96.9  | 4,482 | 96.6  | 4,491 | 97.1  | 294  | 96.9  |  |  |
| 2.4    | 416   | 123.8 | 519   | 102.4 | 1,151 | 96.7  | 410   | 101.2 | 403   | 96.7  | 312  | 105.4 | 410   | 101.2 | 403   | 96.7  | 312  | 105.4 |  |  |
| 5      | 457   | 132.7 | 446   | 93.8  | 1,162 | 109.7 | 354   | 94.1  | 354   | 95.1  | 312  | 103.9 | 354   | 94.1  | 354   | 95.1  | 312  | 103.9 |  |  |
| 6      | 534   | 89.7  | 464   | 98.8  | 1,232 | 104.0 | 365   | 98.6  | 383   | 105.4 | 294  | 95.7  | 365   | 98.6  | 383   | 105.4 | 294  | 95.7  |  |  |
| 7      | 322   | 86.2  | 480   | 101.3 | 1,074 | 99.0  | 376   | 100.9 | 378   | 95.9  | 293  | 102.2 | 376   | 100.9 | 378   | 95.9  | 293  | 102.2 |  |  |
| 8      | 610   | 104.4 | 453   | 96.2  | 1,231 | 102.7 | 354   | 95.3  | 349   | 94.0  | 297  | 103.8 | 354   | 95.3  | 349   | 94.0  | 297  | 103.8 |  |  |
| 9      | 601   | 115.2 | 477   | 97.8  | 1,355 | 110.0 | 373   | 97.3  | 375   | 98.6  | 295  | 102.1 | 373   | 97.3  | 375   | 98.6  | 295  | 102.1 |  |  |
| 10     | 457   | 116.0 | 488   | 96.7  | 1,324 | 118.1 | 383   | 95.9  | 386   | 97.6  | 292  | 99.6  | 383   | 95.9  | 386   | 97.6  | 292  | 99.6  |  |  |
| 11     | 436   | 74.9  | 483   | 93.4  | 1,276 | 107.6 | 380   | 93.6  | 375   | 93.8  | 298  | 99.2  | 380   | 93.6  | 375   | 93.8  | 298  | 99.2  |  |  |
| 12     | 412   | 87.4  | 522   | 100.5 | 1,167 | 102.5 | 412   | 99.5  | 407   | 99.2  | 303  | 99.7  | 412   | 99.5  | 407   | 99.2  | 303  | 99.7  |  |  |
| 3.1    | 425   | 101.9 | 430   | 96.6  | 1,162 | 104.7 | 343   | 97.5  | 341   | 96.1  | 305  | 101.5 | 343   | 97.5  | 341   | 96.1  | 305  | 101.5 |  |  |
| 2      | 419   | 98.7  | 428   | 93.5  | 1,152 | 107.1 | 337   | 93.0  | 342   | 94.4  | 300  | 99.7  | 337   | 93.0  | 342   | 94.4  | 300  | 99.7  |  |  |
| 3      | 655   | 95.2  | 491   | 96.0  | 1,317 | 105.1 | 394   | 96.1  | 399   | 98.2  | 294  | 96.9  | 394   | 96.1  | 399   | 98.2  | 294  | 96.9  |  |  |
| 3.4    | 475   | 114.1 | 510   | 98.3  | 1,283 | 111.5 | 406   | 98.9  | 402   | 99.9  | 298  | 95.6  | 406   | 98.9  | 402   | 99.9  | 298  | 95.6  |  |  |
| 5      | 352   | 77.0  | 449   | 100.6 | 1,186 | 102.1 | 353   | 99.7  | 348   | 98.4  | 303  | 97.1  | 353   | 99.7  | 348   | 98.4  | 303  | 97.1  |  |  |
| 6      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |       |  |  |
| 7      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |       |  |  |
| 8      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |       |  |  |
| 9      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |       |  |  |
| 10     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |       |  |  |
| 11     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |       |  |  |
| 12     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |       |  |  |
| 4.1    |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |       |  |  |
| 2      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |       |  |  |
| 3      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |       |  |  |
| 年度計    |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |      |       |  |  |

(注) 1.玄麦の買入・加工数量にはSBSでの買入分(19年度から)、大臣証明制度による輸出入見返り分、納付金輸入分、民間流通麦及びその他国内産麦を含み、小麦粉の生産・販売量は、輸出分を除いた数量である。  
 2.「製粉・精麦工場需給実績報告」(政策統括官付貿易業務課)による。  
 3.四捨五入の関係で内訳と計が一致しないことがある。



(単位：トン、金額：千円)

(4月分)

| 年<br>月        | 区<br>分 | レ<br>ー<br>ト | うどんおよびそうめん |                       |         | その他のめん類 |                       |           | 食パン、乾パン類 |                       |           | ビスケット  |                       |            | ふ<br>す<br>ま |                       |           |
|---------------|--------|-------------|------------|-----------------------|---------|---------|-----------------------|-----------|----------|-----------------------|-----------|--------|-----------------------|------------|-------------|-----------------------|-----------|
|               |        |             | 数<br>量     | 前<br>年<br>増<br>減<br>率 | 金<br>額  | 数<br>量  | 前<br>年<br>増<br>減<br>率 | 金<br>額    | 数<br>量   | 前<br>年<br>増<br>減<br>率 | 金<br>額    | 数<br>量 | 前<br>年<br>増<br>減<br>率 | 金<br>額     | 数<br>量      | 前<br>年<br>増<br>減<br>率 | 金<br>額    |
| 2012          |        | 97          | 219        | -35.4                 | 57,394  | 24,186  | -6.0                  | 6,161,467 | 9,821    | 26.3                  | 2,765,461 | 21,977 | -0.7                  | 8,597,913  | 88,194      | -11.3                 | 1,790,710 |
| 2013          |        | 105         | 253        | 15.1                  | 89,774  | 22,901  | -5.3                  | 6,906,566 | 9,633    | -1.9                  | 3,082,802 | 17,987 | -18.2                 | 8,561,982  | 113,573     | 28.8                  | 3,177,431 |
| 2014          |        | 121         | 379        | 49.9                  | 141,348 | 22,055  | -3.7                  | 7,253,791 | 7,987    | -17.1                 | 2,613,321 | 16,655 | -7.4                  | 8,747,826  | 100,799     | -11.2                 | 2,657,890 |
| 2015          |        | 109         | 499        | 31.8                  | 207,350 | 21,525  | -2.4                  | 7,754,875 | 7,240    | -9.4                  | 2,593,509 | 13,899 | -16.5                 | 7,862,084  | 72,887      | -27.7                 | 1,987,766 |
| 2016          |        | 112         | 266        | -46.8                 | 101,288 | 20,606  | -4.3                  | 6,593,003 | 6,119    | -15.5                 | 1,998,614 | 18,739 | 34.8                  | 8,363,430  | 66,468      | -8.8                  | 1,481,114 |
| 2017          |        | 111         | 272        | 2.4                   | 110,939 | 22,243  | 7.9                   | 7,207,768 | 5,323    | -13.0                 | 1,904,311 | 24,296 | 29.6                  | 10,631,548 | 66,017      | -0.7                  | 1,550,343 |
| 2018          |        | 109         | 97         | -64.4                 | 41,101  | 22,843  | 2.7                   | 7,580,983 | 5,451    | 2.4                   | 2,028,010 | 24,853 | 2.3                   | 10,662,848 | 67,863      | 2.8                   | 1,651,729 |
| 2019          |        | 109         | 87         | -10.3                 | 34,792  | 23,350  | 2.2                   | 7,526,310 | 8,040    | 47.5                  | 2,635,097 | 25,075 | 0.9                   | 10,558,445 | 77,415      | 14.1                  | 1,989,882 |
| 2020          |        | 107         | 21         | -75.4                 | 8,521   | 26,232  | 12.3                  | 8,424,816 | 7,316    | -9.0                  | 2,498,852 | 27,828 | 11.0                  | 11,013,909 | 94,350      | 21.9                  | 2,359,812 |
| 2021年1月       |        | 104         | 0          | 0.0                   | 0       | 1,763   | -19.0                 | 578,999   | 410      | -9.7                  | 139,198   | 1,886  | -31.7                 | 880,780    | 0           | -100.0                | 0         |
| 2             |        | 105         | 10         | 0.0                   | 2,932   | 2,047   | 87.3                  | 653,322   | 448      | -8.4                  | 179,734   | 2,262  | 56.7                  | 894,388    | 11,031      | 69.0                  | 280,669   |
| 3             |        | 107         | 0          | 0.0                   | 0       | 2,216   | 19.6                  | 741,774   | 551      | -10.4                 | 198,408   | 2,592  | -0.3                  | 1,050,753  | 8,386       | 133.4                 | 229,203   |
| 4             |        | 110         | 0          | 0.0                   | 0       | 3,099   | 22.6                  | 1,035,217 | 660      | -16.0                 | 272,214   | 2,571  | 4.9                   | 1,044,230  | 6,059       | -35.1                 | 184,809   |
| 5             |        |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |             |                       |           |
| 6             |        |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |             |                       |           |
| 7             |        |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |             |                       |           |
| 8             |        |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |             |                       |           |
| 9             |        |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |             |                       |           |
| 10            |        |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |             |                       |           |
| 11            |        |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |             |                       |           |
| 12            |        |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |             |                       |           |
| 2021年1月～12月累計 |        |             | 10         | 0.0                   | 2,932   | 9,125   | 19.3                  | 3,009,312 | 2,068    | -11.7                 | 789,554   | 9,312  | 0.6                   | 3,870,151  | 25,476      | -12.9                 | 694,681   |
| 米             | 国      |             |            |                       |         | 53      | -3.0                  | 11,527    | 536      | 36.5                  | 186,763   | 226    | 24.8                  | 175,974    | 7           | 250.0                 | 1,971     |
| 英             | 国      |             |            |                       |         |         |                       |           | 10       | -69.4                 | 3,855     | 240    | -15.9                 | 270,004    | 0           | -100.0                | 0         |
| 中             | 国      |             | 10         | 0.0                   | 2,932   | 5,337   | 7.2                   | 1,696,160 | 173      | -19.7                 | 42,435    | 2,138  | -0.7                  | 614,797    | 0           |                       | 0         |
| 仏             | 国      |             |            |                       |         | 0       | -100.0                | 0         | 648      | -18.9                 | 267,697   | 149    | 0.8                   | 191,275    |             |                       |           |
| 香             | 港      |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           | 3      | 24.6                  | 9,033      |             |                       |           |
| イ             | ン      |             |            |                       |         | 14      |                       | 3,243     | 0        | -100.0                | 0         | 2,301  | -7.7                  | 728,598    | 8,379       | 0.0                   | 227,232   |
| ト             | ン      |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           | 62     | -34.4                 | 37,286     |             |                       |           |
| ス             | ラ      |             |            |                       |         | 3       | 36.8                  | 1,452     |          |                       |           | 13     | 387.6                 | 5,213      |             |                       |           |
| タ             | イ      |             |            |                       |         | 1,972   | 58.4                  | 794,127   | 39       | 28.6                  | 19,481    | 303    | 43.0                  | 152,837    | 17,073      | -17.8                 | 464,858   |
| 独             | 国      |             |            |                       |         | 228     | 1,066.4               | 109,499   | 97       | -56.2                 | 54,753    | 260    | -7.3                  | 66,817     | 17          |                       | 620       |
| カ             | ナ      |             |            |                       |         | 3       | -9.5                  | 1,609     | 149      | 22.5                  | 49,571    | 48     | -36.0                 | 26,540     |             |                       |           |
| デ             | ン      |             |            |                       |         |         |                       |           | 15       | -74.2                 | 4,976     | 207    | 52.9                  | 92,567     |             |                       |           |
| ス             | ラ      |             |            |                       |         | 8       | 92.5                  | 2,610     | 7        | 0.0                   | 2,994     | 71     | 30.0                  | 58,792     |             |                       |           |
| オ             | ス      |             |            |                       |         |         |                       |           | 3        | 17.8                  | 1,429     | 9      | 49.2                  | 20,257     |             |                       |           |
| シ             | ン      |             |            |                       |         |         |                       |           | 3        | -77.1                 | 1,831     | 6      | -29.9                 | 20,257     |             |                       |           |
| ン             | ガ      |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           | 65     | -39.7                 | 38,820     |             |                       |           |
| シ             | ン      |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           | 283    | -6.7                  | 224,743    |             |                       |           |
| オ             | ス      |             |            |                       |         |         |                       |           | 27       | 96.1                  | 4,927     | 18     | 2.5                   | 15,831     |             |                       |           |
| 台             | ベ      |             |            |                       |         | 164     | 2.9                   | 61,597    | 9        | 6.3                   | 3,066     | 48     | 9.1                   | 76,017     |             |                       |           |
| ベ             | ン      |             |            |                       |         | 466     | 35.4                  | 127,763   | 113      | -18.4                 | 35,533    | 667    | 21.7                  | 209,979    |             |                       |           |
| ネ             | ー      |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           | 2      | -56.6                 | 1,683      |             |                       |           |
| ユ             | ー      |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           | 830    | -3.1                  | 304,240    |             |                       |           |
| ア             | レ      |             |            |                       |         | 49      | 71.3                  | 7,064     | 62       | -6.2                  | 20,123    | 830    | -3.1                  | 304,240    |             |                       |           |
| マ             | イ      |             |            |                       |         | 19      | 67.4                  | 4,050     | 0        | 100.0                 | 0         | 25     | -62.7                 | 11,835     |             |                       |           |
| ペ             | ル      |             |            |                       |         | 48      | 181.8                 | 14,258    | 0        | -100.0                | 0         | 419    | 7.2                   | 232,364    |             |                       |           |
| ア             | ル      |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           | 13     | -23.0                 | 4,550      |             |                       |           |
| ス             | ス      |             |            |                       |         | 751     | 39.3                  | 170,461   | 31       | -8.6                  | 17,912    | 317    | -21.9                 | 127,539    |             |                       |           |
| イ             | ソ      |             |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           | 414    | 70.5                  | 124,946    |             |                       |           |
| エ             | の      |             |            |                       |         | 10      | -71.6                 | 3,892     | 134      | -17.2                 | 67,638    | 414    |                       |            |             |                       |           |

(注) 財務省貿易統計(全国分)品別国別表>輸入>月次)による。(2020年3月より年月表記を財務省貿易統計データに順じて西暦記載)

小麦加工食品の輸入の推移 (5月分)

(単位：トン、金額：千円)

| 年月            | 区分  | 小麦粉 (ひき割、ミール、ペレット) |       |         | 小麦グルテン |       |           | 小麦粉調製品  |         |            | ケーキミックス |        |         | マカロニ、スパゲッティ |         |            |
|---------------|-----|--------------------|-------|---------|--------|-------|-----------|---------|---------|------------|---------|--------|---------|-------------|---------|------------|
|               |     | 数量                 | 前増減率  | 金額      | 数量     | 前増減率  | 金額        | 数量      | 前増減率    | 金額         | 数量      | 前増減率   | 金額      | 数量          | 前増減率    | 金額         |
| 2012          | 97  | 2,791              | 25.2  | 242,157 | 18,151 | -6.6  | 3,237,663 | 106,099 | -1.6    | 15,350,341 | 5,899   | 16.1   | 735,038 | 142,336     | 5.8     | 15,088,926 |
| 2013          | 105 | 3,013              | 8.0   | 348,443 | 19,982 | 10.1  | 4,106,014 | 100,464 | -5.3    | 18,111,464 | 6,203   | 5.2    | 943,196 | 132,601     | -6.8    | 17,102,436 |
| 2014          | 121 | 2,723              | -9.6  | 336,882 | 19,737 | -1.2  | 4,328,283 | 98,354  | -2.1    | 20,218,231 | 5,522   | 11.0   | 891,181 | 133,016     | 0.3     | 17,626,850 |
| 2015          | 109 | 2,868              | 5.3   | 355,303 | 19,796 | 0.3   | 4,453,663 | 94,387  | -4.0    | 20,573,487 | 4,945   | -10.4  | 910,759 | 131,986     | -0.8    | 19,404,373 |
| 2016          | 112 | 3,139              | 9.4   | 333,219 | 20,501 | 3.6   | 4,289,793 | 91,397  | -3.2    | 17,891,375 | 4,441   | -10.2  | 627,601 | 145,021     | 9.9     | 18,579,602 |
| 2017          | 111 | 3,498              | 11.4  | 370,885 | 22,127 | 7.9   | 4,830,021 | 91,882  | 0.5     | 19,882,665 | 4,713   | 6.1    | 657,557 | 149,689     | 3.2     | 18,469,306 |
| 2018          | 109 | 3,511              | 0.4   | 393,620 | 23,505 | 6.2   | 5,350,600 | 83,406  | -9.2    | 18,418,566 | 5,187   | 10.1   | 649,193 | 138,493     | -7.5    | 16,614,109 |
| 2019          | 109 | 3,913              | 11.4  | 404,981 | 19,877 | -15.4 | 4,362,535 | 82,155  | -1.5    | 17,705,776 | 4,889   | -5.7   | 621,303 | 146,189     | 5.6     | 16,398,783 |
| 2020          | 107 | 3,615              | -7.6  | 377,018 | 20,690 | 4.1   | 4,369,315 | 83,954  | 2.2     | 17,546,675 | 4,353   | -11.0  | 644,378 | 180,956     | 23.8    | 20,149,826 |
| 2021年1月       | 104 | 305                | -16.4 | 29,895  | 1,986  | 42.5  | 434,643   | 5,837   | -19.0   | 1,203,901  | 223     | -4.7   | 35,935  | 9,925       | -21.0   | 1,142,597  |
| 2             | 105 | 368                | 37.3  | 40,727  | 1,589  | 55.0  | 359,115   | 7,109   | 20.7    | 1,662,967  | 238     | 1.8    | 29,305  | 10,547      | 1.2     | 1,233,196  |
| 3             | 107 | 396                | 42.4  | 44,240  | 2,193  | -5.6  | 492,056   | 8,270   | -2.0    | 1,768,496  | 386     | -9.3   | 48,957  | 11,472      | -16.2   | 1,365,714  |
| 4             | 110 | 284                | -21.5 | 35,510  | 1,882  | 2.5   | 442,753   | 7,048   | -6.9    | 1,550,935  | 529     | -0.2   | 81,531  | 13,265      | -6.2    | 1,681,425  |
| 5             | 109 | 235                | -27.0 | 29,199  | 1,961  | -4.5  | 463,686   | 6,108   | 2.9     | 1,285,975  | 503     | 39.5   | 78,809  | 12,136      | -8.1    | 1,479,706  |
| 6             |     |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| 7             |     |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| 8             |     |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| 9             |     |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| 10            |     |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| 11            |     |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| 12            |     |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| 2021年1月~12月累計 |     | 1,588              | -0.4  | 179,571 | 9,611  | 11.3  | 2,192,253 | 34,372  | -1.9    | 7,472,274  | 1,879   | 5.3    | 274,537 | 57,344      | -10.4   | 6,902,638  |
| 米             | 国   | 40                 | 48.1  | 8,100   | 3,181  | 18.8  | 545,684   | 30      | -23.9   | 8,202      | 30      | -23.9  | 8,202   | 8,087       | -12.8   | 1,172,205  |
| 英             | 国   | 4                  | -20.0 | 728     | 17     | -96.3 | 8,264     | 17      | 6.2     | 719,634    | 30      | -23.9  | 8,202   | 8,087       | -12.8   | 1,172,205  |
| 中             | 国   |                    |       |         | 132    | 32.9  | 22,034    | 2,808   | 6.2     | 719,634    | 2,808   |        |         | 1           | 70.3    | 253        |
| 仏             | 国   | 265                | -7.0  | 36,803  | 620    | -6.5  | 124,553   | 4,447   | 12.0    | 2,004,199  | 4,447   |        |         | 1           | 1,100.0 | 219        |
| 香             | 港   |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| 伊             | 国   | 0                  | 0.0   | 291     |        |       |           |         |         |            |         |        |         | 1           |         | 355        |
| ト             | ル   |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| ス             | ラ   |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| タ             | 国   |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| 独             | 国   | 16                 | -27.3 | 3,087   | 661    | -44.2 | 126,995   | 59      | -52.8   | 32,605     | 59      | -11.1  | 17,022  | 0           | -100.0  | 0          |
| 独             | 国   | 1                  | -85.7 | 553     | 614    | 11.0  | 194,237   | 706     | 3,050.6 | 235,917    | 0       | -100.0 | 0       | 6           | 9.7     | 2,021      |
| オ             | ス   |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| ス             | ウェ  |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| ス             | イス  |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| オ             | ランダ | 5                  |       | 564     | 69     | 30.1  | 11,722    | 299     | -40.7   | 196,346    | 111     | -11.1  | 17,022  | 23          | 46.7    | 3,203      |
| オ             | ランダ | 30                 | 7.1   | 5,646   | 7,108  | 37.0  | 1,643,160 | 325     | -10.1   | 157,177    | 1,727   | 7.4    | 246,754 | 12          | 406.2   | 4,094      |
| オ             | ランダ |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         | 3           |         | 688        |
| 台             | 湾   | 7                  |       | 962     |        |       |           | 500     | 27.8    | 157,502    | 8       | 0.0    | 1,675   | 1           |         | 228        |
| 台             | 湾   |                    |       |         |        |       |           | 235     | 27.5    | 42,569     | 0       | -100.0 | 0       |             |         |            |
| ニ             | ュ   |                    |       |         |        |       |           | 964     | 1.8     | 415,545    | 0       | -100.0 | 0       |             |         |            |
| マ             | レー  |                    |       |         |        |       |           | 345     | 5.0     | 125,285    | 2       |        | 660     | 9           | 127.7   | 2,279      |
| マ             | レー  |                    |       |         |        |       |           | 81      | -34.1   | 35,843     | 2       |        |         |             |         |            |
| ア             | ル   |                    |       |         |        |       |           | 85      | 22.2    | 35,942     | 85      |        |         | 1           | -75.0   | 209        |
| ア             | ル   |                    |       |         |        |       |           | 14      | 18.5    | 6,959      | 14      |        |         | 29,329      | -8.2    | 3,892,530  |
| ス             | イス  | 953                | -4.7  | 100,152 | 408    | -54.4 | 69,552    | 833     | 28.0    | 258,197    | 1       | -61.9  | 224     | 1,236       | -46.4   | 108,291    |
| 伊             | 国   | 285                | 18.8  | 22,694  |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |
| そ             | の   |                    |       |         |        |       |           |         |         |            |         |        |         |             |         |            |

(次頁につづく)

(5月分)

(単位：トン、金額：千円)

| 年<br>月        | 区<br>分 | レ-<br>ート | うどんおよびそうめん |                       |         | その他のめん類 |                       |           | 食パン、乾パン類 |                       |           | ビスケット  |                       |            | ふすま     |                       |           |
|---------------|--------|----------|------------|-----------------------|---------|---------|-----------------------|-----------|----------|-----------------------|-----------|--------|-----------------------|------------|---------|-----------------------|-----------|
|               |        |          | 数<br>量     | 前<br>年<br>増<br>減<br>率 | 金<br>額  | 数<br>量  | 前<br>年<br>増<br>減<br>率 | 金<br>額    | 数<br>量   | 前<br>年<br>増<br>減<br>率 | 金<br>額    | 数<br>量 | 前<br>年<br>増<br>減<br>率 | 金<br>額     | 数<br>量  | 前<br>年<br>増<br>減<br>率 | 金<br>額    |
| 2012          |        | 97       | 219        | -35.4                 | 57,394  | 24,186  | -6.0                  | 6,161,467 | 9,821    | 26.3                  | 2,765,461 | 21,977 | -0.7                  | 8,597,913  | 88,194  | -11.3                 | 1,790,710 |
| 2013          |        | 105      | 253        | 15.1                  | 89,774  | 22,901  | -5.3                  | 6,906,566 | 9,633    | -1.9                  | 3,082,802 | 17,987 | -18.2                 | 8,561,982  | 113,573 | 28.8                  | 3,177,431 |
| 2014          |        | 121      | 379        | 49.9                  | 141,348 | 22,055  | -3.7                  | 7,253,791 | 7,987    | -17.1                 | 2,613,321 | 16,655 | -7.4                  | 8,747,826  | 100,799 | -11.2                 | 2,657,890 |
| 2015          |        | 109      | 499        | 31.8                  | 207,350 | 21,525  | -2.4                  | 7,754,875 | 7,240    | -9.4                  | 2,593,509 | 13,899 | -16.5                 | 7,862,084  | 72,887  | -27.7                 | 1,987,766 |
| 2016          |        | 112      | 266        | -46.8                 | 101,288 | 20,606  | -4.3                  | 6,593,003 | 6,119    | -15.5                 | 1,998,614 | 18,739 | 34.8                  | 8,363,430  | 66,468  | -8.8                  | 1,481,114 |
| 2017          |        | 111      | 272        | 2.4                   | 110,939 | 22,243  | 7.9                   | 7,207,768 | 5,323    | -13.0                 | 1,904,311 | 24,296 | 29.6                  | 10,631,548 | 66,017  | -0.7                  | 1,550,343 |
| 2018          |        | 109      | 97         | -64.4                 | 41,101  | 22,843  | 2.7                   | 7,580,983 | 5,451    | 2.4                   | 2,028,010 | 24,853 | 2.3                   | 10,662,848 | 67,863  | 2.8                   | 1,651,729 |
| 2019          |        | 109      | 87         | -10.3                 | 34,792  | 23,350  | 2.2                   | 7,526,310 | 8,040    | 47.5                  | 2,635,097 | 25,075 | 0.9                   | 10,558,445 | 77,415  | 14.1                  | 1,989,882 |
| 2020          |        | 107      | 21         | -75.4                 | 8,521   | 26,232  | 12.3                  | 8,424,816 | 7,316    | -9.0                  | 2,498,852 | 27,828 | 11.0                  | 11,013,909 | 94,350  | 21.9                  | 2,359,812 |
| 2021年1月       |        | 104      | 0          | 0.0                   | 0       | 1,763   | -19.0                 | 578,999   | 410      | -9.7                  | 139,198   | 1,886  | -31.7                 | 880,780    | 0       | -100.0                | 0         |
| 2             |        | 105      | 10         | 0.0                   | 2,932   | 2,047   | 87.3                  | 653,322   | 448      | -8.4                  | 179,734   | 2,262  | 56.7                  | 894,388    | 11,031  | 69.0                  | 280,669   |
| 3             |        | 107      | 0          | 0.0                   | 0       | 2,216   | 19.6                  | 741,774   | 551      | -10.4                 | 198,408   | 2,592  | -0.3                  | 1,050,753  | 8,386   | 133.4                 | 229,203   |
| 4             |        | 110      | 0          | 0.0                   | 0       | 3,099   | 22.6                  | 1,035,217 | 660      | -16.0                 | 272,214   | 2,571  | 4.9                   | 1,044,230  | 6,059   | -35.1                 | 184,809   |
| 5             |        | 109      | 0          | 0.0                   | 0       | 2,488   | -0.7                  | 853,601   | 526      | -19.4                 | 208,483   | 2,494  | 23.1                  | 1,023,996  | 3,947   | 57.1                  | 118,800   |
| 6             |        |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |         |                       |           |
| 7             |        |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |         |                       |           |
| 8             |        |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |         |                       |           |
| 9             |        |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |         |                       |           |
| 10            |        |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |         |                       |           |
| 11            |        |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |         |                       |           |
| 12            |        |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |         |                       |           |
| 2021年1月~12月累計 |        |          | 10         | 0.0                   | 2,932   | 11,613  | 14.4                  | 3,862,913 | 2,594    | -13.4                 | 998,037   | 11,806 | 4.6                   | 4,894,147  | 29,423  | -7.3                  | 813,481   |
| 米             | 国      |          |            |                       |         | 67      | 23.3                  | 14,640    | 626      | 17.3                  | 223,118   | 279    | 19.2                  | 214,688    | 7       | 75.0                  | 1,971     |
| 英             | 国      |          |            |                       |         |         |                       |           | 10       | -71.0                 | 3,855     | 360    | 3.4                   | 365,796    | 0       | -100.0                | 0         |
| 中             | 国      |          | 10         | 0.0                   | 2,932   | 6,603   | -0.1                  | 2,108,555 | 209      | -7.6                  | 55,062    | 2,676  | 4.6                   | 770,897    |         |                       |           |
| 仏             | 国      |          |            |                       |         | 0       | -100.0                | 0         | 866      | -15.2                 | 357,309   | 196    | 10.4                  | 239,457    |         |                       |           |
| 香             | 港      |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           | 3      | 24.6                  | 9,033      |         |                       |           |
| イ             | ン      |          |            |                       |         | 17      |                       | 4,137     | 0        | -100.0                | 0         | 3,000  | -2.7                  | 953,864    | 8,379   | 0.0                   | 227,232   |
| ト             | ン      |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           | 66     | -37.8                 | 38,483     |         |                       |           |
| ス             | ラ      |          |            |                       |         | 3       | 9.9                   | 1,452     |          |                       |           | 14     | 258.9                 | 5,500      |         |                       |           |
| 蘭             | 国      |          |            |                       |         | 2,746   | 54.5                  | 1,080,877 | 52       | 71.4                  | 26,105    | 350    | 31.8                  | 174,337    |         |                       |           |
| 独             | 国      |          |            |                       |         | 282     | 20.1                  | 147,834   | 119      | -60.5                 | 67,150    | 303    | -16.8                 | 80,139     |         |                       |           |
| オ             | 国      |          |            |                       |         | 8       | 103.7                 | 3,659     | 26       | -70.4                 | 61,165    | 75     | -9.7                  | 41,075     |         |                       |           |
| ス             | ウ      |          |            |                       |         | 10      | 69.3                  | 2,924     | 7        | -12.0                 | 2,994     | 240    | 47.8                  | 106,888    |         |                       |           |
| オ             | ス      |          |            |                       |         |         |                       |           | 3        | -0.5                  | 1,429     | 9      | 49.2                  | 1,330      |         |                       |           |
| オ             | ス      |          |            |                       |         |         |                       |           | 3        | -82.5                 | 1,631     | 6      | -40.4                 | 21,108     |         |                       |           |
| オ             | ス      |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           | 68     | -40.4                 | 40,285     |         |                       |           |
| オ             | ス      |          |            |                       |         |         |                       |           | 58       | 319.8                 | 13,256    | 371    | 19.7                  | 298,207    |         |                       |           |
| オ             | ス      |          |            |                       |         |         |                       |           | 9        | 6.3                   | 3,086     | 18     | -4.2                  | 15,831     |         |                       |           |
| 台             | 湾      |          |            |                       |         | 205     | 8.0                   | 78,525    | 9        |                       |           | 62     | 34.9                  | 96,365     |         |                       |           |
| ベ             | トナム    |          |            |                       |         | 571     | 36.7                  | 167,183   | 148      | -18.1                 | 45,977    | 844    | 5.6                   | 267,518    |         |                       |           |
| ベ             | トナム    |          |            |                       |         |         |                       |           | 2        |                       |           |        | -58.9                 | 1,683      |         |                       |           |
| マ             | レー     |          |            |                       |         | 56      | 96.2                  | 8,117     | 67       | -0.2                  | 22,507    | 1,012  | -0.1                  | 370,919    |         |                       |           |
| フ             | ィリ     |          |            |                       |         | 26      | 86.4                  | 5,335     | 0        | 100.0                 | 0         | 28     | -66.1                 | 12,832     |         |                       |           |
| ペ             | ール     |          |            |                       |         | 59      | 242.4                 | 17,401    | 0        | -100.0                | 0         | 566    | 22.3                  | 315,216    |         |                       |           |
| ア             | ル      |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |         |                       |           |
| ス             | イス     |          |            |                       |         | 947     | 28.7                  | 217,020   | 20       | -10.1                 | 7,168     | 229    | 66.4                  | 62,954     |         |                       |           |
| イ             | ン      |          |            |                       |         |         |                       |           | 36       | -16.2                 | 20,978    | 451    | -10.6                 | 170,608    |         |                       |           |
| ソ             | マ      |          |            |                       |         | 13      | -64.0                 | 5,254     | 156      | -29.7                 | 77,629    | 492    | 56.4                  | 148,997    |         |                       |           |
| 伊             | 国      |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |         |                       |           |
| オ             | の      |          |            |                       |         |         |                       |           |          |                       |           |        |                       |            |         |                       |           |

(注) 財務省貿易統計(全国分)品別国別表>輸入>月次)による。(2020年3月より年月表記を財務省貿易統計データに順じて西暦記載)

小麦加工食品の輸出の推移 (2021年4・5月分)

(単位：トン、金額：千円)

| 区<br>分<br>年<br>月 | 小麦粉・小麦 (ひき割、ミール、ペレット) |       | 小麦粉調製品 (ケーキミックスを含む) |       | マカロニおよびスパゲッティ |       | うどんおよびそうめん |         |
|------------------|-----------------------|-------|---------------------|-------|---------------|-------|------------|---------|
|                  | 数量                    | 前年増減率 | 金額                  | 前年増減率 | 数量            | 前年増減率 | 金額         | 前年増減率   |
| 2013             | 168,205               | -12.7 | 7,024,555           | 5.9   | 573           | -4.2  | 123,557    | -3.6    |
| 2014             | 166,311               | -1.1  | 7,446,467           | 7.4   | 571           | -0.4  | 129,060    | 5.5     |
| 2015             | 157,938               | -5.0  | 7,855,434           | 4.4   | 553           | -3.2  | 140,319    | 16.4    |
| 2016             | 158,861               | 0.6   | 6,860,588           | 7.5   | 549           | -0.6  | 131,138    | 5.6     |
| 2017             | 167,600               | 5.5   | 7,233,288           | 0.4   | 532           | -3.2  | 131,089    | 1.9     |
| 2018             | 163,640               | -2.4  | 7,427,758           | 1.2   | 535           | 0.6   | 136,263    | 2.2     |
| 2019             | 168,326               | 2.9   | 8,270,910           | 11.3  | 533           | -0.4  | 154,401    | -2.4    |
| 2020             | 167,373               | -0.6  | 8,337,883           | -11.4 | 574           | 7.8   | 164,995    | -6.6    |
| 2021年1月          | 13,977                | 24.9  | 715,872             | 82.4  | 30            | 15.3  | 9,204      | 16.0    |
| 2                | 14,905                | 3.5   | 792,136             | 57.8  | 48            | -12.6 | 11,862     | -9.3    |
| 3                | 15,583                | 16.2  | 838,306             | 27.9  | 41            | 11.8  | 11,090     | 331.232 |
| 4                | 11,844                | -14.9 | 682,783             | 80.2  | 77            | 154.2 | 18,261     | -6.4    |
| 5                | 13,798                | -4.7  | 736,742             | 35.1  | 41            | -11.1 | 8,476      | -19.3   |
| 6                |                       |       |                     |       |               |       |            |         |
| 7                |                       |       |                     |       |               |       |            |         |
| 8                |                       |       |                     |       |               |       |            |         |
| 9                |                       |       |                     |       |               |       |            |         |
| 10               |                       |       |                     |       |               |       |            |         |
| 11               |                       |       |                     |       |               |       |            |         |
| 12               |                       |       |                     |       |               |       |            |         |
| 2021年1～12月計      | 70,107                | 4.0   | 3,765,839           | 54.9  | 238           | 22.2  | 58,893     | -9.2    |
| 2021年1～12月計      | 311                   | -7.2  | 465,536             | 29.6  | 4,748         | 4.7   | 3,501,621  |         |

| 区<br>分<br>年<br>月 | ビスケット (スイート) |       | その他のペーカリー製品等 |           | インスタントラーメン |       |
|------------------|--------------|-------|--------------|-----------|------------|-------|
|                  | 数量           | 前年増減率 | 金額           | 前年増減率     | 数量         | 前年増減率 |
| 2013             | 769          | -1.4  | 910,868      | 22.2      | 7,576      | 29.3  |
| 2014             | 861          | 12.0  | 1,072,471    | 22.1      | 7,075      | -6.6  |
| 2015             | 1,249        | 45.0  | 1,701,696    | 20.0      | 7,892      | 11.5  |
| 2016             | 1,293        | 3.5   | 1,603,932    | 4.2       | 8,701      | 10.3  |
| 2017             | 778          | -39.8 | 1,079,211    | -3.7      | 9,235      | 6.1   |
| 2018             | 894          | 14.8  | 1,267,973    | 3.4       | 9,884      | 7.0   |
| 2019             | 876          | -1.9  | 1,049,931    | -2.3      | 9,078      | -8.1  |
| 2020             | 881          | 0.5   | 1,068,887    | 26.096    | 12,106     | 33.4  |
| 2021年1月          | 60           | 16.0  | 123,300      | 55.4      | 699        | 7.8   |
| 2                | 58           | -12.3 | 82,849       | 21.54     | 938        | -7.9  |
| 3                | 63           | 22.7  | 87,945       | 3.170,861 | 1,075      | -0.3  |
| 4                | 110          | -16.5 | 90,223       | 16.4      | 1,149      | 22.1  |
| 5                | 60           | -26.8 | 81,219       | 2,893,911 | 887        | 4.4   |
| 6                |              |       |              |           |            |       |
| 7                |              |       |              |           |            |       |
| 8                |              |       |              |           |            |       |
| 9                |              |       |              |           |            |       |
| 10               |              |       |              |           |            |       |
| 11               |              |       |              |           |            |       |
| 12               |              |       |              |           |            |       |
| 2021年1～12月計      | 311          | -7.2  | 465,536      | 29.6      | 4,748      | 4.7   |
| 2021年1～12月計      |              |       |              |           |            |       |

(注) ①財務省貿易統計 (全国分>品別国別表>輸出>月次)による (2020年3月号より年月表記を財務省貿易統計データに順じて西暦記載)。  
 ②その他のペーカリー製品等は、スイートビスケットおよび米菓を除く焼菓子類並びにライスペーパー等をいう。

国際価格の推移 (2021年6・7月分)

(単位：トン当たりドル、( )内はブッシェル当たりドル)

| 品名                                     | 年      | 1      | 2      | 3      | 4      | 5      | 6      | 7      | 8      | 9      | 10     | 11     | 12     |        |
|----------------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 小麦<br>(シカゴ・SRW小麦No.2, 期近もの)            | 2013   | (7.83) | (7.42) | (7.23) | (6.94) | (6.88) | (6.81) | (6.70) | (6.38) | (6.41) | (6.86) | (6.45) | (6.18) |        |
|                                        |        | 288    | 273    | 266    | 255    | 253    | 250    | 246    | 234    | 236    | 252    | 237    | 227    |        |
|                                        | 2014   | (5.68) | (5.99) | (6.90) | (7.02) | (6.78) | (5.86) | (5.38) | (5.38) | (5.51) | (5.01) | (5.06) | (5.61) | (6.19) |
|                                        |        | 209    | 220    | 254    | 258    | 249    | 215    | 198    | 203    | 184    | 186    | 206    | 227    |        |
|                                        | 2015   | (5.33) | (5.33) | (5.09) | (4.91) | (5.02) | (4.89) | (5.84) | (5.84) | (5.01) | (4.86) | (5.03) | (4.96) | (4.94) |
|                                        |        | 196    | 196    | 187    | 180    | 184    | 180    | 215    | 185    | 184    | 178    | 185    | 182    | 182    |
|                                        | 2016   | (4.69) | (4.64) | (4.77) | (4.60) | (4.75) | (4.78) | (4.22) | (4.22) | (4.22) | (3.77) | (4.21) | (3.99) | (4.09) |
|                                        |        | 172    | 171    | 175    | 169    | 174    | 175    | 155    | 155    | 155    | 138    | 155    | 147    | 150    |
|                                        | 2017   | (4.26) | (4.55) | (4.12) | (4.30) | (4.23) | (4.54) | (4.40) | (4.95) | (4.30) | (4.21) | (4.40) | (4.28) | (4.18) |
|                                        |        | 156    | 167    | 151    | 158    | 156    | 167    | 182    | 182    | 158    | 155    | 161    | 157    | 153    |
|                                        | 2018   | (4.17) | (4.62) | (4.79) | (4.73) | (4.94) | (5.00) | (4.82) | (4.82) | (5.32) | (4.80) | (5.25) | (5.08) | (5.28) |
|                                        |        | 153    | 170    | 176    | 174    | 181    | 184    | 177    | 196    | 196    | 176    | 193    | 187    | 194    |
| 2019                                   | (5.11) | (5.04) | (4.48) | (4.60) | (4.49) | (5.39) | (5.08) | (5.08) | (4.69) | (4.89) | (5.07) | (5.17) | (5.39) |        |
|                                        | 188    | 185    | 164    | 169    | 165    | 198    | 187    | 187    | 172    | 180    | 186    | 185    | 198    |        |
| 2020                                   | (5.73) | (5.43) | (5.12) | (5.40) | (5.02) | (5.05) | (5.51) | (5.51) | (5.00) | (5.38) | (6.18) | (5.98) | (6.00) |        |
|                                        | 211    | 199    | 188    | 199    | 185    | 186    | 202    | 202    | 184    | 198    | 227    | 220    | 220    |        |
| 2021                                   | (6.75) | (6.58) | (6.45) | (6.54) | (6.84) | (6.61) | (6.29) | (6.29) |        |        |        |        |        |        |
|                                        | 248    | 242    | 237    | 240    | 270    | 243    | 231    | 231    |        |        |        |        |        |        |
| とうもろこし<br>(シカゴ、イエロー・<br>コーンNo.2, 期近もの) | 2013   | (7.31) | (6.99) | (7.17) | (6.47) | (6.42) | (6.55) | (5.36) | (4.82) | (4.57) | (4.44) | (4.22) | (4.21) |        |
|                                        |        | 288    | 275    | 282    | 255    | 253    | 258    | 211    | 190    | 180    | 175    | 166    | 166    |        |
|                                        | 2014   | (4.26) | (4.45) | (4.72) | (5.04) | (4.84) | (4.47) | (3.74) | (3.74) | (3.66) | (3.43) | (3.48) | (3.82) | (4.09) |
|                                        |        | 168    | 175    | 186    | 198    | 191    | 176    | 147    | 144    | 135    | 137    | 150    | 161    |        |
|                                        | 2015   | (3.80) | (3.87) | (3.74) | (3.76) | (3.61) | (3.48) | (4.24) | (4.24) | (3.63) | (3.79) | (3.76) | (3.58) | (3.77) |
|                                        |        | 150    | 152    | 147    | 148    | 142    | 137    | 167    | 167    | 143    | 149    | 148    | 141    | 149    |
|                                        | 2016   | (3.58) | (3.63) | (3.69) | (3.79) | (3.94) | (4.29) | (3.62) | (3.62) | (3.27) | (3.22) | (3.54) | (3.42) | (3.57) |
|                                        |        | 141    | 143    | 145    | 149    | 155    | 169    | 142    | 129    | 129    | 127    | 139    | 135    | 141    |
|                                        | 2017   | (3.59) | (3.79) | (3.54) | (3.71) | (3.68) | (3.80) | (3.65) | (3.65) | (3.55) | (3.39) | (3.53) | (3.38) | (3.48) |
|                                        |        | 141    | 149    | 139    | 146    | 145    | 150    | 144    | 144    | 140    | 133    | 139    | 133    | 137    |
|                                        | 2018   | (3.48) | (3.68) | (3.87) | (3.86) | (4.02) | (3.61) | (3.30) | (3.30) | (3.62) | (3.37) | (3.78) | (3.67) | (3.77) |
|                                        |        | 137    | 145    | 152    | 152    | 158    | 142    | 130    | 130    | 142    | 133    | 149    | 144    | 148    |
| 2019                                   | (3.71) | (3.75) | (3.62) | (3.63) | (3.70) | (4.53) | (4.41) | (4.41) | (3.61) | (3.74) | (3.93) | (3.78) | (3.66) |        |
|                                        | 146    | 148    | 142    | 143    | 146    | 178    | 174    | 142    | 142    | 147    | 155    | 146    | 144    |        |
| 2020                                   | (3.88) | (3.78) | (3.70) | (3.19) | (3.17) | (3.29) | (3.26) | (3.26) | (3.24) | (3.66) | (4.03) | (4.16) | (4.24) |        |
|                                        | 153    | 149    | 146    | 126    | 125    | 130    | 128    | 128    | 128    | 144    | 159    | 164    | 167    |        |
| 2021                                   | (5.31) | (5.52) | (5.49) | (5.90) | (7.27) | (6.67) | (6.76) | (6.76) |        |        |        |        |        |        |
|                                        | 209    | 217    | 216    | 232    | 267    | 263    | 267    | 267    |        |        |        |        |        |        |

(注) シカゴ相場による月央の終値である(2021年6月分は6月15日、2021年7月分は7月13日)。

### 輸入食糧小麦の入札結果（港湾諸経費を除く）の概要

（単位：トン、円／トン）

| 入札月および積月 |     | 令和2年11月入札分<br>(1月積み/2月到着) |                       |                                 | 令和2年12月入札分<br>(2月積み/3月到着) |                       |                                 | 令和3年1月入札分<br>(3・4月積み/4・5月到着) |                       |                                 | 令和3年2月、3月第1回入札分<br>(4・5月積み/5・6月到着) |                       |                                 |
|----------|-----|---------------------------|-----------------------|---------------------------------|---------------------------|-----------------------|---------------------------------|------------------------------|-----------------------|---------------------------------|------------------------------------|-----------------------|---------------------------------|
| 産 地 国    | 銘 柄 | 数 量                       | 落札価格<br>(加重平均)<br>※税別 | [参考値]<br>※左の税<br>込み価格<br>(税率8%) | 数 量                       | 落札価格<br>(加重平均)<br>※税別 | [参考値]<br>※左の税<br>込み価格<br>(税率8%) | 数 量                          | 落札価格<br>(加重平均)<br>※税別 | [参考値]<br>※左の税<br>込み価格<br>(税率8%) | 数 量                                | 落札価格<br>(加重平均)<br>※税別 | [参考値]<br>※左の税<br>込み価格<br>(税率8%) |
| アメリカ     | WW  | 41,335                    | 30,529                | 32,971                          | 22,312                    | 30,726                | 33,184                          | 46,940                       | 34,295                | 37,039                          | 79,545                             | 36,522                | 39,444                          |
|          | SH  | 68,843                    | 33,808                | 36,513                          | 113,995                   | 32,824                | 35,450                          | 34,810                       | 35,845                | 38,713                          | 77,620                             | 36,828                | 39,774                          |
|          | DNS | 53,595                    | 32,877                | 35,507                          | 88,658                    | 32,036                | 34,599                          | 47,373                       | 35,540                | 38,383                          | 87,808                             | 35,704                | 38,560                          |
|          | 小 計 | 163,773                   | 32,676                | 35,290                          | 224,965                   | 32,305                | 34,889                          | 129,123                      | 35,170                | 37,984                          | 244,973                            | 36,326                | 39,232                          |
| カナダ      | 1CW | 117,769                   | 32,836                | 35,463                          | 120,297                   | 32,517                | 35,118                          | 108,250                      | 36,050                | 38,934                          | 94,252                             | 36,426                | 39,340                          |
|          | 小 計 | 117,769                   | 32,836                | 35,463                          | 120,297                   | 32,517                | 35,118                          | 108,250                      | 36,050                | 38,934                          | 94,252                             | 36,426                | 39,340                          |
| オーストラリア  | ASW | 13,935                    | 32,779                | 35,401                          | 16,254                    | 32,975                | 35,613                          | 132,923                      | 34,087                | 36,814                          | 57,331                             | 36,413                | 39,326                          |
|          | 小 計 | 13,935                    | 32,779                | 35,401                          | 16,254                    | 32,975                | 35,613                          | 132,923                      | 34,087                | 36,814                          | 57,331                             | 36,413                | 39,326                          |
|          | 計   | 295,477                   | 32,744                | 35,364                          | 361,516                   | 32,406                | 34,998                          | 370,296                      | 35,038                | 37,841                          | 396,556                            | 36,362                | 39,271                          |

| 入札月および積月 |     | 令和3年3月第2・3回入札分<br>(5・6月積み/6・7月到着) |                       |                                 | 令和3年4月入札分<br>(6月積み/7月到着) |                       |                                 | 令和3年5月入札分<br>(7月積み/8月到着) |                       |                                 | 令和3年6月入札分<br>(8月積み/9月到着) |                       |                                 |
|----------|-----|-----------------------------------|-----------------------|---------------------------------|--------------------------|-----------------------|---------------------------------|--------------------------|-----------------------|---------------------------------|--------------------------|-----------------------|---------------------------------|
| 産 地 国    | 銘 柄 | 数 量                               | 落札価格<br>(加重平均)<br>※税別 | [参考値]<br>※左の税<br>込み価格<br>(税率8%) | 数 量                      | 落札価格<br>(加重平均)<br>※税別 | [参考値]<br>※左の税<br>込み価格<br>(税率8%) | 数 量                      | 落札価格<br>(加重平均)<br>※税別 | [参考値]<br>※左の税<br>込み価格<br>(税率8%) | 数 量                      | 落札価格<br>(加重平均)<br>※税別 | [参考値]<br>※左の税<br>込み価格<br>(税率8%) |
| アメリカ     | WW  | 17,337                            | 37,611                | 40,620                          | 47,130                   | 36,431                | 39,345                          | 52,660                   | 41,280                | 44,582                          | 83,812                   | 47,149                | 50,921                          |
|          | SH  | 30,310                            | 37,136                | 40,107                          | 67,245                   | 36,977                | 39,935                          | 52,700                   | 39,301                | 42,445                          | 79,720                   | 39,299                | 42,443                          |
|          | DNS | 68,825                            | 39,370                | 42,520                          | 74,500                   | 38,420                | 41,494                          | 82,721                   | 41,727                | 45,065                          | 126,020                  | 44,864                | 48,453                          |
|          | 小 計 | 116,472                           | 38,527                | 41,609                          | 188,875                  | 37,410                | 40,403                          | 188,081                  | 40,922                | 44,196                          | 289,552                  | 43,993                | 47,512                          |
| カナダ      | 1CW | 61,638                            | 38,555                | 41,639                          | 77,219                   | 37,928                | 40,962                          | 127,570                  | 39,421                | 42,575                          | 185,725                  | 42,707                | 46,124                          |
|          | 小 計 | 61,638                            | 38,555                | 41,639                          | 77,219                   | 37,928                | 40,962                          | 127,570                  | 39,421                | 42,575                          | 185,725                  | 42,707                | 46,124                          |
| オーストラリア  | ASW | 52,418                            | 36,779                | 39,721                          | —                        | —                     | —                               | 52,650                   | 39,673                | 42,847                          | 73,215                   | 40,305                | 43,529                          |
|          | 小 計 | 52,418                            | 36,779                | 39,721                          | —                        | —                     | —                               | 52,650                   | 39,673                | 42,847                          | 73,215                   | 40,305                | 43,529                          |
|          | 計   | 230,528                           | 38,137                | 41,188                          | 266,094                  | 37,560                | 40,565                          | 368,301                  | 40,224                | 43,442                          | 548,492                  | 43,065                | 46,510                          |

(注) 上表の詳細は、農林水産省ホームページ（組織政策＞政策統括官＞米（稲）・麦・大豆＞輸入米麦入札関連資料・一般麦）を検索して輸入小麦に該当する箇所をご覧ください。  
 (資料：農林水産省政策統括官付貿易業務課)



農林水産省大臣官房統計部  
令和3年6月18日公表

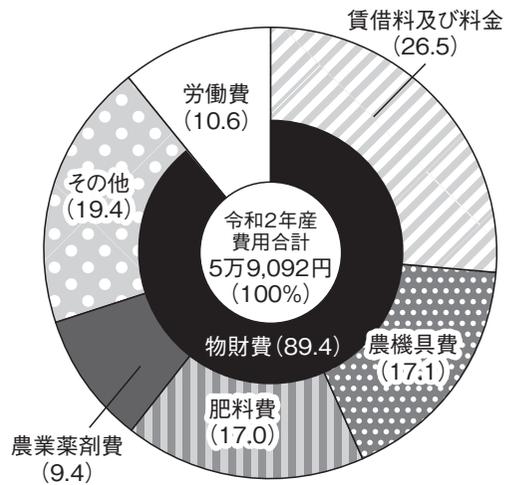
## 農業経営統計調査 令和2年産 麦類生産費(個別経営)―抜粋―

**【調査結果】**

**1 小麦生産費**

- (1) 10aあたり全算入生産費は6万7,348円で、前年産に比べ0.1%減少した。
- (2) 60kgあたり全算入生産費は8,180円で、前年産に比べ9.6%増加した。

主要費目の構成割合(10aあたり)



### 小麦生産費

| 区分                     | 単位 | 令和元年産  | 令和2年産  |       | 対前年産増減率 |
|------------------------|----|--------|--------|-------|---------|
|                        |    |        | 実数     | 構成割合  |         |
| 10 a 当 たり              |    |        |        | %     | %       |
| 物 財 費                  | 円  | 52,065 | 52,811 | 89.4  | 1.4     |
| うち賃借料及び料金              | 〃  | 16,078 | 15,646 | 26.5  | △ 2.7   |
| 農 機 具 費                | 〃  | 9,521  | 10,085 | 17.1  | 5.9     |
| 肥 料 費                  | 〃  | 9,858  | 10,061 | 17.0  | 2.1     |
| 農 業 薬 剤 費              | 〃  | 5,354  | 5,549  | 9.4   | 3.6     |
| 労 働 費                  | 〃  | 6,332  | 6,281  | 10.6  | △ 0.8   |
| 費用合計                   | 〃  | 58,397 | 59,092 | 100.0 | 1.2     |
| 生産費(副産物価額差引)           | 〃  | 56,451 | 56,601 | —     | 0.3     |
| 支払利子・地代算入生産費           | 〃  | 59,118 | 59,232 | —     | 0.2     |
| 資本金子・地代全額算入生産費         | 〃  | 67,426 | 67,348 | —     | △ 0.1   |
| 60 kg 当 たり 全 算 入 生 産 費 | 円  | 7,465  | 8,180  | —     | 9.6     |
| 10 a 当 たり 取 量          | kg | 542    | 495    | —     | △ 8.7   |
| 10 a 当 たり 労 働 時 間      | 時間 | 3.55   | 3.50   | —     | △ 1.4   |
| 1 経 営 体 当 たり 作 付 面 積   | a  | 798.9  | 813.3  | —     | 1.8     |



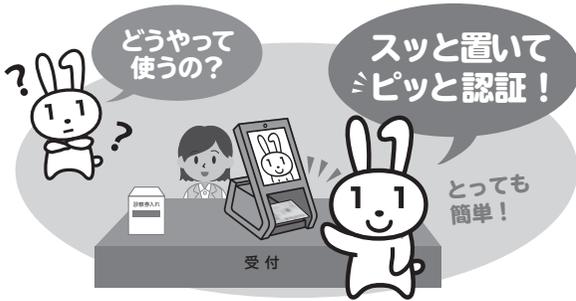
利用申込受付中!

# マイナンバーカードが 健康保険証として 利用できます!

※2021年10月までに本格運用が開始されます。それまでは健康保険証の持参もお願いします。  
※医療機関・薬局によって開始時期が異なります。  
利用できる医療機関・薬局については、ステッカーやポスターが目印です。裏面をご覧ください。

内閣府 総務省 厚生労働省

令和3年4月改訂



## 医療機関や薬局の受付で マイナンバーカードを 顔認証付きカードリーダーに 置いて本人確認!

カードの顔写真を機器で確認します。※顔写真は機器に保存されません。



### 利用には申込が必要です

### 申込はカンタン!

#### ●スマートフォンからマイナポータルで申込

まずは必要なものをチェック!



- ① 申込者本人のマイナンバーカード  
+あらかじめ市区町村窓口で設定した暗証番号(数字4桁)
- ② マイナンバーカード読取対応のスマホ(又はPC+ICカードリーダー)
- ③ アプリ「マイナポータルAP」のインストール

iPhone

Android



STEP1

●「マイナポータルAP」を  
起動する。

STEP2

●「健康保険証利用申込」を  
タップする(押す)。

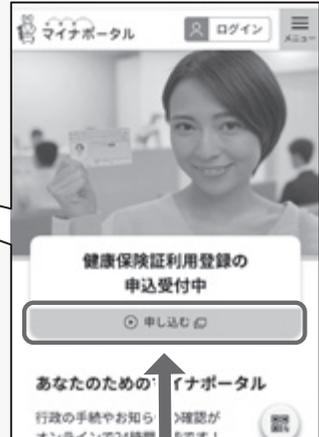
STEP3

●利用規約等を確認して、同意する。  
※併せて、マイナポータルの利用者登録が行えます。

STEP4

●マイナンバーカードを読み取る。  
数字4桁の暗証番号を入力し、マイナンバーカードを  
スマホにぴったりと当てて、読み取り開始ボタンを  
押します。

申込完了!!



ここをタップ(押す)!

医療機関・薬局(※)の  
顔認証付きカードリーダー  
でも申込できるよ

#### ●セブン銀行ATMでも申込できる!

※待ち時間短縮のため、  
マイナポータルや  
セブン銀行ATMでの事前の  
申込をおすすめします。



マイナンバーPRキャラクター  
マイナちゃん

※2021年6月より本デザインに変わる予定です。

ウラ面も見てね!



## どんないいことがあるの？

本人が同意をすれば、  
初めての医療機関等でも、  
特定健診情報や今までに使った  
薬剤情報が医師等と共有できる！



マイナポータルで  
自身の特定健診情報や  
薬剤情報・医療費通知情報が  
閲覧できる！



マイナポータルを通じた  
医療費通知情報の自動入力で、  
確定申告の医療費控除が  
よりカンタンに！



限度額適用認定証がなくても  
高額療養費制度における  
限度額を超える支払が免除される！



就職・転職・引越をしても  
健康保険証としてずっと使える！  
医療保険者が変わる場合は、  
加入の届出が引き続き必要です。



※マイナンバーカードの健康保険証利用には、ICチップの中の「電子証明書」を使うため、医療機関や薬局の受付窓口でマイナンバー（12桁の数字）を取り扱うことはありません。また、ご自身の診療情報がマイナンバーと紐づくことはありません。  
※従来の健康保険証が利用できなくなるわけではありません。



## 今後のスケジュールは？

### 現在

- 医療機関・薬局などで、順次マイナンバーカードの健康保険証利用が可能に  
※利用できる医療機関・薬局は右のステッカーやポスターが目印です。また、厚生労働省ホームページでも案内しています。
- マイナポータルで、2021年10月までに、特定健診情報の閲覧が順次可能に

### 2021年10月（予定）から

- マイナポータルで、薬剤情報の閲覧が可能に

### 2021年11月（予定）から

- マイナポータルで、医療費通知情報の閲覧が可能に

### 2021年分所得税の確定申告（予定）から

- 確定申告における医療費控除の手続きで、マイナポータルを通じて医療費通知情報を自動入力することが可能に



申込方法は  
特設ページでも  
確認できます！



[https://myna.go.jp/html/hokenshoriyou\\_top.html](https://myna.go.jp/html/hokenshoriyou_top.html)



### 健康保険証利用申込のお問い合わせ

マイナンバー総合  
フリーダイヤル

マイナンバー  
**0120-95-0178**

音声ガイダンスに従って「4→2」の順にお進みください。

受付時間（年末年始を除く）

平日：9時30分～20時00分  
土日祝：9時30分～17時30分

## —「ソフト＆ハード」(読者の欄)への投稿のお願い—

読者の皆様、当振興会の広報誌「製粉振興」の内容を、より親しみのもてるものにするために、次のような内容の投稿をお待ちしていますので、記事をお寄せ下さい。

また、この広報誌の内容の充実を図っていきたいと考えていますので、ご意見等がございましたらお寄せ下さい。

- ・テーマは、小麦や小麦粉製品についての随想、紹介等と考えていますが、小麦と関係のない趣味などの話でも結構です
- ・投稿者名は実名でも筆名でも結構です
- ・長さは1,200字程度(1頁)とします
- ・掲載分には薄謝を進呈します



### ★編集後記

●本号では、先頃策定された「みどりの食料システム戦略」、そしてその柱の一つである「食品ロス削減の取組」について、それぞれ農林水産省担当官より解説記事を寄稿いただきました。二つをつないでお読みいただくと、プラネタリー・バウンダリーといわれる地球システムの限界への対応の文脈の中で、食品ロス削減に向けた私たち1人1人の消費行動の変容(例えば「てまえどり」の励行)が地球の未来を救う、という壮大なイメージも見えてくるようです。

また、フードバンク活動への支援は食品ロス対策の観点から取り組まれています。コロナ禍で行き場を失った未利用食品と、昨今増加が指摘される生活困窮者等をつなぐ社会的役割はより重要になっています。地方農政局等の仲立ちや助成もあるとのこと、食品関連事業者の皆様には、是非地域のフードバンク、子ども食堂等の取組を見直していただき、できれば可能な支援をと期待のかかるところです。

編集人

●第57回製粉教室は最終的に28名の参加で実施が出来ました。お手配頂きました製粉会社ご担当の方々には厚くお礼申し上げます。また、受講生におかれましては今後のご活躍を祈念いたします。

剣持

●今月号で掲載しました「マイナンバーカード」皆さんはもう取得されましたでしょうか？ 私は今年の3月に手に入れました！ webから申込をしましたが、写真の取込やサイズ感が難しく、苦労しました。顔の周りの余白部分が多くても少なくともNGで、やり直しの通知がきます。ようやく出来上がったカードの写真は、思ったよりかなり大きく写っており、受取の際、役所の方にジロジロ確認されることなく、手元にきました。証明写真は実物と違って写ることが多いのですが、ジロジロ見比べることなく渡されたということは、かなり本人に近い写真になっているという感じでしょうか。健康保険証としての利用など今後利用機会も広がるカードですので、是非写真は念入りに決めて頂けたらと思います。

編集者S

製粉振興 7月号 (No.613)

発行／令和3年7月20日

編集発行人／佐藤 秀夫

発行所／一般財団法人 製粉振興会

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町15番6号  
製粉会館2階

Tel.(03) 3666-2712 (代表)

Fax.(03) 3667-1883

<http://www.seifun.or.jp>

E-mail:seifunshin@mri.biglobe.ne.jp

禁無断転載

本誌において、個人名による掲載文のうちの意見にわたる部分は、  
筆者の個人見解である。